

# 博多南地域交流センター外壁改修工事

図面リスト			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
1	表紙 図面リスト	2 6	立面図 8
2	外壁改修工事特記仕様書 (1)	2 7	階段立面図
3	外壁改修工事特記仕様書 (2)	2 8	断面図 1
4	外壁改修工事特記仕様書 (3)	2 9	断面図 2
5	外壁改修工事特記仕様書 (4)	3 0	断面図 3
6	外壁改修工事監督基準	3 1	断面図 4
7	付近見取図・配置図	3 2	矩計図 1
8	1階平面図	3 3	矩計図 2
9	2階平面図	3 4	1階天井伏図 1
10	中2階・3階・中3階平面図	3 5	1階天井伏図 2
11	4階・屋根平面図	3 6	2階天井伏図
12	東面・南面立面図	3 7	3階天井伏図
13	西面・北面立面図	3 8	建具表 1
14	1階交流プラザ廻り平面図	3 9	建具表 2
15	2階屋上広場廻り平面図	4 0	建具表 3
16	屋上庭園廻り平面図	4 1	仮設計画図
17	3階屋上廻り平面図		
18	3階屋根平面図		
19	立面図 1		
20	立面図 2		
21	立面図 3		
22	立面図 4		
23	立面図 5		
24	立面図 6		
25	立面図 7		

完成図

	課長	係長	係員	有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
				1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	図面名 表紙 図面リスト
				管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	縮尺
					福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-01



③ 防水改修工事〔3章〕(続き)	1) 材料 [3.6.2]	ルーフィングシート (JIS A6008) 種類・厚さ ※表3.5.1から表3.5.3による ( ) 絶縁用シート ※発泡ポリエチレンシート 固定金具の材質・形状・寸法 ・ 図面図示による ・ 3.5.2(3)(4)による 断熱材 (断熱工法の場合) 材質 ・ 機械的固定 ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種(・1号 ・ 2号) (透湿係数を除く) ・ A種硬質ウレタンフォーム保温板2種(・1号 ・ 2号) (透湿係数を除く) ・ 接着工法 ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種(・1号 ・ 2号) (透湿係数を除く) ・ A種硬質ウレタンフォーム保温板2種(・1号 ・ 2号) (透湿係数を除く) ・ B種ウレタンフォーム断熱材 (密度及び熱伝導率の規格適合品) ・ A種ウレタンフォーム保温材 (密度及び熱伝導率の規格適合品) 厚さ ( mm) ・ 図面図示による	④ 外壁改修工事〔4章〕
	2) 施工 [3.6.4]	立上り部防水層撤去 (POS、POS I 工法の場合) ・ 撤去する (補修・処置 ※3.2.6(4)(f)による) ・ 撤去しない (補修・処置 ※3.2.6(4)(g)による) 接着工法の目地処理 (フレイストコンクリート下地の場合) ・ 図面図示による フレイストコンクリート下地入隅部の増し張り (S-F1、SI-F1工法の場合) ・ 図面図示による モルタル塗厚 (S-C1工法の場合) ( mm) 立上り部の保護モルタル塗厚 (S-C1工法の場合) ※7mm ( mm) 保証期間 ( ) 年間	
	3) 保証期間	保証期間 ( ) 年間	
	6. 種別及び工程 [3.6.3-4] [表3.6.1-2] [表3.1.1]	(6節 塗膜防水) 種類 施工箇所 新規防水層の種類 仕上塗料 ・ POX工法 ・ X-1 ・ シルバー ・ L4X工法 ・ X-2 ・ カラー ・ PIY工法 ・ P2Y工法 (注)X-1の立ち上がり部は全てX-2工法とする。 脱気装置の種類・設置数量 (X-1工法の場合) ※材料製造所の指定による 仕上塗料の種類・使用量 (X-1、X-2工法の場合) ※材料製造所の仕様による 既存塗膜防水層表面の仕上塗装 (L4X工法の場合) ・ 除去する ・ 除去しない 保護層 (Y-2工法の場合) ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン (POX工法の場合) ・ 設ける ・ 設けない 保証期間 ( ) 年間	
	1) 保証期間	保証期間 ( ) 年間	
	⑦シーリング改修工法の種類 [3.1.4] [表3.1.2]	(7節 シーリング) ※シーリング充填工法 ・ シーリング再充填工法 ・ 拡幅シーリング再充填工法 ・ ブリッジ工法	
	⑧材料 [3.7.2] [表3.7.1]	種類 ※表3.7.1による ・ 図面図示による 施工箇所 ※図面図示による	
	⑨目地寸法 [3.7.3]	○図面図示による ・ 3.7.3(1)による ( mm)	
	⑩シーリング材の試験 [3.7.8]	接着性試験 ※簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 (JIS A1439)	
	⑪材料・工法 [3.8.2-3] [表3.8.4] (13.5.3) (4)	(8節 とい) 材種 ・ 配管用鋼管 ※硬質ポリ塩化ビニル管 (※カラー ・ 素地) ・ 硬質塩化ビニル雨どい ( ) 防露材の単位貯蔵量は、F☆☆☆☆とする 受金物 材種 ※ステンレス ・ 溶融亜鉛めっき鋼板製 取付間隔 ※表3.8.2による ( ) たてどい受金物の取付工法 ・ 図示 ※標準仕13.5.3(4)による 鋼管製といの防露巻工法 ・ 有り (表3.8.4による) ・ 無し 掃除口 ・ 設ける ・ 設けない ルーフトレンの取付け ・ 図示 ※3.8.3(6)による 既存のといその他の撤去・降雨等に対する養生方法 ( )	
	12. 材料・工法 [3.9.2-3] [表3.9.1]	(9節 アルミニウム製笠木) 種類 呼称肉厚 (mm) 表面処理 固定間隔 備考 ・ 250形 1.6以上 ・ AB-1種 固定方法及び間隔は品質計画で定める 隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。 ・ 300形 1.8以上 ・ BB-1種 ・ 350形 2.0以上 ・ 100形 板材折曲げ形 笠木本体幅 ・ 図面図示 ( ) 板厚 ・ 図面図示 ※2.0mm ( ) 板材折曲げ形の取付工法 ・ 図面図示 ( ) 風圧力・積雪荷重に対応した工法 ・ 固定金具の間隔 ( ) ・ 図面図示による ・ 固定方式等 ( ) ・ 図面図示による 既存笠木の撤去、新規アルミニウム製笠木の地下補修工法 ・ 図面図示による ( )	

①露出鉄筋処理	工法名 記号 鉄筋腐食補修工法 B-1、B-2、B-3、B-4、B-5、B-6、C工法 改修工程 内容 ①鉄筋はつり出し 露出鉄筋部を中心に、ハンマー、切子等で健全部が露出するまではつり出す。 ②錆落とし、清掃 露出鉄筋の錆を、ワイヤブラシ、サビゲート等で剝し、ブラシと高圧水等で清掃する。 ③錆止め剤塗布 コンクリート表面の露出層に錆止め剤を塗布する。 ④防錆剤塗布 鉄筋に防錆剤を塗布する。 ⑤埋戻し 断面修復用セメントモルタルを用い、欠損、はつり部分を埋戻す。
②ケラック処理	工法名 記号 ウレタン材充填工法 (シーリング材) D-1工法 改修工程 内容 ①ケラック処理 ひび割れ部に沿って電動ワイヤブラシ等を用いて幅10mm程度、深さ10～15mm程度にU字型の溝を設ける。 ②清掃 溝内部に付着している切片、粉じん等をワイヤブラシ、刷毛等で除去する。 ③プライマー塗布 プライマーを溝内部に塗残しないよう、刷毛で均一に塗布する。 ④シーリング材充填 シーリング材を空堀、打残がないように、コンクリートモルタル表面から3～5mm程度低めに充填し、ヘラで押さえる。 ⑤埋戻し セメントモルタルをコンクリートモルタル表面に合わせて平滑に塗り込む。
③モルタル浮き処理	工法名 記号 自動式低圧モルタル注入工法 E-1工法 改修工程 内容 ①清掃 ひび割れ部に沿ってワイヤブラシ等を用いて、幅50mm程度汚れを除去し清掃する。 ②プライマー塗布 刷毛を用いてプライマーを塗布する。 ③モルタル塗布 可とう性モルタルをハチマキ等で幅10cm、厚さ2mm程度に塗布し、その表面を平滑に仕上げる。 ④モルタル浮き処理 注入器具は台座をひび割れの中心にくるようにして、仮止めモルタル等で取り付ける。注入間隔は200mm～300mmとする。 ⑤モルタル浮き処理 ひび割れ部に沿って仮止めモルタルをハチマキ等で幅30mm、厚さ2mm程度に塗布する。 ⑥モルタル浮き処理 注入器具は台座をひび割れの中心にくるようにして、仮止めモルタル等で取り付ける。注入間隔は200mm～300mmとする。 ⑦モルタル浮き処理 ひび割れ部に沿って仮止めモルタルをハチマキ等で幅30mm、厚さ2mm程度に塗布する。 ⑧モルタル浮き処理 注入器具は台座をひび割れの中心にくるようにして、仮止めモルタル等で取り付ける。注入間隔は200mm～300mmとする。 ⑨モルタル浮き処理 ひび割れ部に沿って仮止めモルタルをハチマキ等で幅30mm、厚さ2mm程度に塗布する。 ⑩モルタル浮き処理 注入器具は台座をひび割れの中心にくるようにして、仮止めモルタル等で取り付ける。注入間隔は200mm～300mmとする。
④躯体面処理	工法名 記号 充填工法 (モルタル注入工法) F-1、F-2工法 改修工程 内容 ①はつり出し 浮き部を中心にワイヤブラシ等で健全部分と縁を切り、劣化部分をはつり取る。 ②プライマー塗布 刷毛を用いてプライマーを塗布する。 ③埋戻し セメントモルタルを1回当たりの塗り厚は7mm程度とし表面を金ごてで加圧しながら平滑に仕上げる。 ④躯体面処理 躯体を撤去した後、露出鉄筋、ひび割れ等が確認できた場合は、適切な工法により処理する。 ⑤躯体張付け (タイル面と貼付けモルタル間の浮きの場合) よく乾燥させた張替え下地面に、接着剤を塗布し、躯体を張り付ける。 (貼付けモルタルと下地モルタル間の浮きの場合) 水湿または吸水調整剤の塗布を行った張替え下地面に躯体裏面の両面にセメントモルタルを塗り付け、躯体を張り付ける。 ⑥目地詰め セメント等を用いて、躯体厚の1/2以下まで目地モルタルを塗り込む。

①モルタル浮き処理	工法名 記号 充填工法 (モルタル注入工法) F-4工法 改修工程 内容 ①はつり出し 浮き部を中心にワイヤブラシ等で健全部分と縁を切り、劣化部分をはつり取る。 ②はつり出し スチール製ワイヤブラシを構造体コンクリートに打込み、スチール製ワイヤブラシまたは、溶接鋼網、切子等を取り付ける。 ③プライマー塗布 プライマーの粘着性があるうちに、モルタルを充填し表面を金ごてで加圧しながら平滑に仕上げる。 ④埋戻し プライマーの粘着性があるうちに、モルタルを充填し表面を金ごてで加圧しながら平滑に仕上げる。
②モルタル浮き処理	工法名 記号 アンカーボルト部分モルタル注入工法 G-1、G-3工法 改修工程 内容 ①モルタル 穿孔位置をマークする。 なお、ひび割れが生じている場合は、ひび割れから5cm以上離れたところにマークする。 (G-1工法) 穿孔位置は16本/mとし、浮き面積が1㎡以下の場合は標準配置が1/2を当てはめた最大本数程度とする。 (G-3工法) 穿孔位置は5本/mとする。 ②注入孔の穿孔 コンクリート用ドリルを用いて、アンカーボルトより1～2mm大きい直径で、構造体コンクリート中に30mm程度の深さまで穿孔する。 ③清掃 孔内をブラシ等で清掃後、圧搾空気または吸引機等で切粉等を除去する。 ④モルタル注入 孔内の乾燥後、アンカーボルト固定用モルタルを手動式注入器によりアンカーボルト固定部の最深部から徐々に充填する。(充填量は注入孔1ヶ所穴当たり25mlとする。) ⑤アンカーボルト挿入 アンカーボルトの切り部分にモルタルを塗布し、気泡の巻き込みに注意しながら最深部まで挿入する。 ⑥孔埋め 仕上げに応じて目立たない色のハチマキモルタル等で仕上げる。
③モルタル浮き処理	工法名 記号 アンカーボルト全面モルタル注入工法 G-2工法 改修工程 内容 ①モルタル 穿孔位置をマークする。 なお、ひび割れが生じている場合は、ひび割れから5cm以上離れたところにマークする。 穿孔位置は13本/mとし、浮き面積が1㎡以下の場合は標準配置が1/2を当てはめた最大本数程度とする。 ②注入孔の穿孔 コンクリート用ドリルを用いて、アンカーボルトより1～2mm大きい直径で、構造体コンクリート中に30mm程度の深さまで穿孔する。 ③清掃 孔内をブラシ等で清掃後、圧搾空気または吸引機等で切粉等を除去する。 ④モルタル注入 孔内の乾燥後、アンカーボルト固定用モルタルを手動式注入器によりアンカーボルト固定部の最深部から徐々に充填する。(充填量は注入孔1ヶ所穴当たり25mlとする。) ⑤アンカーボルト挿入 アンカーボルトの切り部分にモルタルを塗布し、気泡の巻き込みに注意しながら最深部まで挿入する。 ⑥残存浮き確認、マーク フライヤー等により残存浮き範囲を再確認し、穿孔位置をマークする。穿孔位置は12本/mとし、浮き面積が1㎡以下の場合は標準配置が1/2を当てはめた最大本数程度とする。 ⑦注入孔の穿孔 アンカーボルト固定部の効果を待ってから、構造体コンクリート中に5mm程度の深さまで穿孔を行い、③に準じ孔内の清掃を行う。 ⑧モルタル注入 注入用モルタルを手動式注入器により打診しながら全面に充填する。(充填量は注入孔1ヶ所穴当たり25mlとする。) ⑨孔埋め 仕上げに応じて目立たない色のハチマキモルタル等で仕上げる。
④躯体面処理	工法名 記号 躯体部分張替え工法 H-1工法 改修工程 内容 ①はつり出し処理 浮き部を中心に躯体をワイヤブラシ等で健全部分と縁を切り、損傷が拡大しないように躯体目地に沿って切り込み、躯体片をのみ、たがね等ではつり取る。 (埋戻し前処理) 躯体を撤去した後、露出鉄筋、ひび割れ等が確認できた場合は、適切な工法により処理する。 ②躯体張付け (タイル面と貼付けモルタル間の浮きの場合) よく乾燥させた張替え下地面に、接着剤を塗布し、躯体を張り付ける。 (貼付けモルタルと下地モルタル間の浮きの場合) 水湿または吸水調整剤の塗布を行った張替え下地面に躯体裏面の両面にセメントモルタルを塗り付け、躯体を張り付ける。 ③目地詰め セメント等を用いて、躯体厚の1/2以下まで目地モルタルを塗り込む。

⑤仕上げ塗材改修	工法名 記号 アンカーボルト部分モルタル注入工法 H-2工法 改修工程 内容 ①モルタル 穿孔位置をマークする。 穿孔位置は16本/mとし、浮き面積が1㎡以下の場合は標準配置が1/2を当てはめた最大本数程度とする。 なお、穿孔位置がハチマキにかかるときは、近傍の躯体目地部分に釣り合いを保ちながら移動する。 ②注入孔の穿孔 コンクリート用ドリルを用いて、アンカーボルトより1～2mm大きい直径で、構造体コンクリート中に30mm程度の深さまで穿孔する。 ③清掃 孔内をブラシ等で清掃後、圧搾空気または吸引機等で切粉等を除去する。 ④モルタル注入 孔内の乾燥後、アンカーボルト固定用モルタルを手動式注入器によりアンカーボルト固定部の最深部から徐々に充填する。(充填量は注入孔1ヶ所穴当たり25mlとする。) ⑤アンカーボルト挿入 アンカーボルトの切り部分にモルタルを塗布し、気泡の巻き込みに注意しながら最深部まで挿入する。 ⑥孔埋め 仕上げに応じて目立たない色のハチマキモルタル等で仕上げる。
⑥保証期間	工法名 記号 アンカーボルト部分モルタル注入工法 H-2工法 改修工程 内容 ①既存塗膜除去 脆弱した塗膜の表面及びふくれ等をスクレーパー等で除去する。 (下地処理) 脆弱部を除去後、下地のひび割れ、浮き等がある場合は、適切な工法により処理を行う。 また、③下地調整に影響が出るほど不陸が生じている(3mm以上等)場合はOM-2等を用いて平滑に処理する。 ②水洗い・清掃 粉化物、付着物等を高圧洗浄機にて除去し清掃を行う。 水圧は100kg/cm <sup>2</sup> (9.8MPa) を標準とする。 ③下地調整 (A-1工法) 合成樹脂モルタルコンクリートを塗布する。 (A-2工法) 不陸が1mm程度以下の場合、下地調整塗材 (C-1) を全面に塗付けて平滑にする。 (A-3工法) 不陸が1～3mm程度の場合、下地調整塗材 (C-2) を全面に塗付けて平滑にする。
⑦塗り仕上げ	種類及び工法 種類 呼び名 工法 備考 ・ 薄付け仕上塗材 ・ 外装薄塗材 E ・ 吹付け ・ ローラー ・ 塗り ・ 可とう形外装薄塗材 E ・ 外装薄塗材 S i ・ 吹付け ・ ローラー ・ 可とう形外装薄塗材 S i ・ 吹付け ・ ローラー ・ 防水形外装薄塗材 E ・ 外装薄塗材 S ・ 外装薄塗材 S i ・ 外装厚塗材 E ・ 外装厚塗材 C ・ 外装厚塗材 C ○ 複層仕上塗材 ・ 複層塗材 C E ・ 複層塗材 R E ・ 複層塗材 S i ・ 複層塗材 E ・ 可とう形複層塗材 C E ・ 防水形複層塗材 C E ・ 防水形複層塗材 R E ○ 防水形複層塗材 E ○ ローラー ・ 吹付け 耐候性 ・ 有 ・ 1種 ・ 2種 ・ 無 ※3種 ○ 可とう形改修用仕上塗材 ・ 可とう形改修塗材 E ○ 可とう形改修塗材 R E ○ 可とう形改修塗材 C E ○ ローラー ・ 吹付け
⑧仕上げ塗材改修	仕上げの形状 ※図面図示による 防火材料の指定 ※図面図示による 上塗材の種類 (○ 複層仕上塗材 ○ 可とう形改修塗材) 樹脂 溶媒 外観 ※ アクリル系 ・ 溶剤系 ・ つや有 ・ つや無 ・ 艶消 ・ 有機シリコン系 ・ 弱溶剤系 ・ つや有 ・ つや無 ○ アクリル系 ・ ふっ素系 ※ 水系 ※ つや有 ・ つや無 ・ シリコン系 ・ 水系 ・ つや無
⑨保証期間	受渡し完了の日から ( 3 ) 年間

完成図

工事名	博多南地域交流センター外壁改修工事		
図面名	外壁改修工事特記仕様書 (2)	日付	令和
有限会社 漸 建築設計室	1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一	1級建築士登録 第144944号
福岡市 財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課	No. 3		

Table with 3 columns: ①改修工法の適用, 2.性能及び構造, 3.材料, 4.形状及び仕上げ, 5.工法, 6.障子取り外し方式, ⑦性能及び構造, ⑧形状及び仕上げ, 9.性能及び構造, 10.材料, 11.形状及び仕上げ, 12.性能及び構造, 13.材料, 14.形状及び仕上げ, 15.工法, 16.材料, 14.形状及び仕上げ, 15.工法, 16.材質, 形状及び寸法, 17.取付け施工, 18.鍵

6 内装改修工事〔6章〕

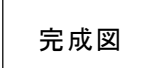
Table with 3 columns: 19.材料, 20.ガラス清の寸法, 21.ガラスブロック積み, 22.ガラス用フィルム, 1.改修範囲, 2.一般事項, 3.材料, 4.形式及び寸法, 5.工法, 6.材料, 7.工法, 8.伸縮調整目地, 9.セメントモルタルによるタイル張り, ⑩工程種別

⑦ 塗装改修工事〔7章〕

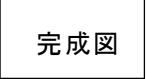
Table with 3 columns: ①材料, ②下地調整の工程種別, ③素地ごしらえの工程種別, ④塗料種別, ⑤錆止め塗料塗り, 6.工程種別, 7.工程種別, 8.工程種別, ⑨耐候性塗料塗り, ⑩工程種別, 11.工程種別, 12.工程種別, 13.工程種別, 14.工程種別, 15.工程種別

⑧ 環境配慮設備改修工事〔9章〕

Table with 3 columns: ①除去工事共通事項, ②事前調査, 3.石綿含有吹付材除去工事, 4.石綿含有保温材等の除去, 5.石綿含有成形板等の除去, ⑥石綿含有外壁仕上げ塗材の除去, 7.PCB含有シーリング材処分, 調査方法, 処分方法, 飛散防止措置, 測定方法



<p>Ⅲ. 現場代理人及び技術者の適正配置について</p> <p>1. 現場代理人の常駐義務について（該当事項○印）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事における現場代理人については、工事現場における常駐を要する工事である。</li> <li>○ 工事請負代金が4,000万円（建築一式工事：8,000万円）以上となる場合、本工事における現場代理人については、工事現場における常駐を要する工事である。</li> </ul> <p>2. 現場代理人の常駐義務緩和期間について</p> <p>1. により現場代理人の常駐を要する工事であっても、下記に示す期間については、常駐を要しないものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等が開始されるまでの期間） なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打ち合わせにおいて定める。</li> <li>※ 工事完成後、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間。 なお、工事が完成した日は、受注者が工事が完成した旨、発注者に通知した日とする。</li> <li>※ 工事の全部の施工を一時中止している期間</li> <li>※ 工場製作のみが行われている期間</li> </ul> <p>3. 主任技術者、監理技術者又は監理技術者補佐の専任を要しない期間について</p> <p>工事請負代金が4,000万円（建築一式工事：8,000万円）以上となる場合における、主任技術者、監理技術者又は特例監理技術者を配置する場合における監理技術者補佐は、建設業法に基づき専任を要する。</p> <p>ただし、下記に示す期間については、工事現場への専任を要しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等が開始されるまでの期間） なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打ち合わせにおいて定める。</li> <li>※ 工事完成後、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間。 なお、工事が完成した日は、受注者が工事が完成した旨、発注者に通知した日とする。</li> <li>※ 工事の全部の施工を一時中止している期間</li> <li>※ 工場製作のみが行われている期間</li> </ul> <p>4. 配置技術者の直接的かつ恒常的な雇用関係について</p> <p>建設工事の適正な施工を確保するため、配置技術者（主任（監理）技術者、特例監理技術者、監理技術者補佐）については、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者を配置しなければならない。なお、ここでいう「恒常的な雇用関係」とは、次の要件を満たす必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一般競争入札による工事の場合は、入札参加資格確認申請の日以前に3か月以上の雇用関係にあること。</li> <li>○ 指名競争入札による工事の場合は、入札の執行日（開札日）以前に3か月以上の雇用関係にあること。</li> <li>○ 随意契約による工事の場合は、見積書の提出日以前に3か月以上の雇用関係にあること。</li> </ul> <p>5. 特例監理技術者の配置について（該当事項○印）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事は、特例監理技術者（建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者）の配置は認めない。</li> </ul> <p>○本工事は、次の要件に該当する場合、特例監理技術者（建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者）を配置することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※本工事の当初請負金額が3億円未満である場合</li> </ul>	<p>第3条 不備が発覚した場合の措置</p> <p>(1) 工事成績評定での減点処置 監督課、検査課が連携し減点措置を行う場合がある。</p> <p>(2) 請負代金の支払い 書類が完備するまでは検査完了として取り扱わず、請負代金の支払い事務を開始しないものとする。</p> <p>(3) 悪質なケース 虚偽の記載や一括下請等悪質なケースが判明した場合は、関連部署と協議の上、建設業許可部局への通知や指名停止等の措置を行う場合がある。</p> <p>Ⅴ. 公共事業労務費調査に対する協力</p> <p>1. 本工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し市に提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。</p> <p>2. 調査票等を提出した事業所を発注者が事後に訪問して行う調査・指導の対象に受注者になった場合、受注者は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。</p> <p>3. 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、受注者は、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。</p> <p>4. 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）が前3項と同様の義務を負う旨を定めなければならない。</p> <p>Ⅵ. 設計変更にかかる取り扱い</p> <p>工事請負契約書に定める設計変更に伴う契約変更の手続きは、下記のとおりとする。</p> <p>契約変更の時期について 設計変更に伴う契約変更の手続きは、その必要が生じた都度、遅滞なく行うものとする。ただし、軽微な設計変更に伴うものは、工期の末（複数年度にわたる工事にあつては、各会計年度の末、または工期の末）に行うことができるものとする。</p> <p>軽微な設計変更とは、原則として次に掲げるものをいう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 設計変更額が当初設計金額の20%を超えるもの</li> <li>② 構造、工法、位置又は断面等の変更で重要なもの</li> <li>③ その他上記に準ずる重要なもの</li> </ol> <p>Ⅶ. 地下埋設物調査等に関する特記仕様書</p> <p>【適用】（適用事項○印）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下埋設物が予想される場所において、工事を実施する場合 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工事着手前における地下埋設物調査の徹底について <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 工事箇所地下埋設物がある場合、工事着手前にその種類、位置、形状、深さ、構造等をそれらの管理者が有する資料（台帳、完成図等）と照合し確認するものとする。 特に、破損による影響が広範囲に及ぶ重要な地下埋設物については、管理者と協議を行い詳細な確認を行うものとする。</li> <li>2) 必要に応じて試掘、ボーリング及び地中探査等原位置での調査を、監督員と協議のうえ実施するものとする。</li> <li>3) 地下埋設物の確認については、別紙様式により行い、結果を監督員へ報告するものとする。</li> </ol> </li> <li>2. 近接工事に関する確認・対策の徹底について <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 工事箇所近接する地下埋設物等について、その種類、位置、形状、深さ、構造等を確認し、工事による影響について管理者と協議のうえ検討を行うものとする。 なお、対策が必要となった場合には、監督員と協議を行うものとする。</li> <li>2) 近接の範囲については、各管理者によって異なるため、管理者と協議を行うものとする。</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>・オールケーシング工事の場合 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作業中止の判断基準について <ol style="list-style-type: none"> <li>1) オールケーシング工法の圧入・掘削時に、異常音・回転トルクの上昇等の異変が確認された場合は、作業を中止し、原因の確認を行うものとする。</li> <li>2) オールケーシング工法のコンクリート打設時に、コンクリートが予定通りに打ち上がってこなかった場合は、作業を中止し、原因の確認を行うものとする。</li> <li>3) 工事の施工中に上記1. 2. が発生した場合、現場代理人は、直ちに監督員に連絡し、協議を行うものとする。</li> <li>4) 工事着手前に、上記1～3の事項を盛り込んだ、施工の実態に応じた施工計画書を作成し、監督員へ提出するものとする。</li> </ol> </li> </ol> </li> </ul> <p>Ⅷ. 熱中症対策</p> <p>受注者は、熱中症対策として、以下の項目を実施する場合は、使用や費用が分かる資料（カタログ・見積等）を監督員に提出の上、必要な設置期間等を協議することとし、その費用については設計変更の対象とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 遮光ネット（足場に設置するものに限る）</li> <li>(2) ドライミスト</li> <li>(3) 暑さ指数（WBGT値）の計測装置</li> </ol> <p>なお、上記熱中症対策の実施後、実績が分かる資料（写真等）を監督員に提出すること。</p>	<p>Ⅹ. 快適トイレの設置の施行に関する特記仕様書</p> <p>1. 快適トイレの設置の試行 受注者は、現場に以下の(1)～(11)の仕様を満たす快適トイレの設置に努めること。(12)～(17)については、満たしていればより快適に使用できると思われる項目であり、必須ではない。</p> <p>【快適トイレに求める標準仕様】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 洋式便座</li> <li>(2) 水洗機能（簡易水洗、し尿処理装置付き含む）</li> <li>(3) 臭い逆流防止機能（フラッパー機能） （必要に応じて消臭剤等活用し臭い対策を取る）</li> <li>(4) 容易に開かない施設機能（二重ロック等） （二重ロックの備えが無くても容易に開かないことを製造者が説明できるもの）</li> <li>(5) 照明設備（電源が無くても良いもの）</li> <li>(6) 衣類かけ等のフック付、又は、荷物置き場設備機能（耐荷重5kg以上）</li> </ol> <p>【快適トイレとして活用するために備える付属品】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示</li> <li>(8) 入口の目隠しの設置（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等）</li> <li>(9) サニタリーボックス（女性専用トイレに限る）</li> <li>(10) 鏡付きの洗面台</li> <li>(11) 便座除菌シート等の衛生用品</li> </ol> <p>【推奨する仕様、付属品】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(12) 室内寸法900×900mm以上（半畳程度以上）</li> <li>(13) 擬音装置</li> <li>(14) 着替え台（フィッティングボード等）</li> <li>(15) フラッパー機能の多重化</li> <li>(16) 窓など室内温度の調整が可能な設備</li> <li>(17) 小物置き場等（トイレトペーパー予備置き場）</li> </ol> <p>2. 設置に要する費用 設置に要する費用については、当初は計上していない。受注者は、快適トイレの設置にあたっては、第1項に定める仕様を満たすことを示す書類を添付し、監督職員と協議の上、規格・基準等の詳細について決定することとし、設計変更時において、支出実態のわかる資料により監督職員と協議すること。 なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基/工事までとする。 また、運搬費は共通仮設費(率)に含むものとする。</p>	<p>ⅩⅢ. 建設発生土 指定処分場</p> <p>本工事の残土は、○○○○に搬入するものとし、受け入れ条件は下記の通りとする。</p> <p>(1) 受け入れ場所 住所：○○市○○区○○番地 施設名称：○○</p> <p>(2) 運搬距離 受入地までの運搬距離は、L=○○kmとする。</p>
		<p>工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事</p>	
		<p>図面名 外壁改修工事特記仕様書（4） 日付 令和</p>	
<p>有限会社 漸 建築設計室</p>	<p>1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号</p> <p>管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号</p>	<p>福岡市 財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課</p>	
		<p>No. 5</p>	



# 外壁改修工事監督基準

**主 旨** 本基準は工事請負契約の本旨に基づき市監督員の監督業務の範囲を示すものであり、標準仕様書のうちの監督業務に代わるものである。

**一般事項** 本監督基準並びに設計図書に明記なき事項又は疑義ある場合には監督員と協議を行い、軽微なものについては監督員の指示に従い入念に施工する。

**監督業務** 本工事受注者は当監督基準を熟知の上、下記に示す監督項目につき監督員の検査、立会、承諾、指示、協議等を受けなければならない。

工 種	監 督 項 目			工 種	監 督 項 目			工 種	監 督 項 目											
	区 分	事 項	処 理		区 分	事 項	処 理		区 分	事 項	処 理									
一般共通事項	現場管理	○ 疑義	協議	コンクリート工事	準備	打設計画	承諾	木工工事	準備	○ 加工図	承諾									
		○ 軽微な変更	指示			コンクリート工場	承諾			○ 木材	検査									
		○ 別途工事	指示			コンクリート配合計画書	承諾			材料	○ 防腐、防蟻	承諾								
		○ 発生材の処理	指示			鉄筋	承諾				○ 防虫	承諾								
		○ 災害及び公害の恐れのある場合の処理	協議			型枠(せき板)	承諾			施工	○ 加工・組立	承諾								
		○ 実施工程表	承諾			混和材料	承諾			屋根及び とい工事	材料	○ 屋根葺材	承諾							
	○ 施工計画書	承諾	鉄筋組立		検査	施工	○ 葺方		承諾											
	○ 施工図・寸取図・見本	承諾	ガス圧接		検査	○ とい	承諾													
	○ 色・柄	指示	型枠建込組立		検査	材料	○ 各材料		承諾											
	○ 記録等	指示	打込み		報告	施工	○ 工法		承諾											
	○ 管理	協議	型枠取外し		承諾	材料	○ 各材料		承諾											
	○ 試験所	承諾	試験(材齢28日強度試験は公的機関)		指示	施工	○ 工法		承諾											
	○ 電気保安技術者	承諾	圧接技能資格者		承諾	左官工事	施工		○ 外壁タイル下地確認		報告									
	○ 技能士	承諾	仕上り及びかぶり厚さの確認		報告		○ 養生		承諾											
	仮設工事	施工	○ 縄張り		検査		鉄骨工事		準備		製作工場	承諾	木製	材料	○ 建具	承諾				
			○ ベンチマーク		検査						施工管理技術者	承諾			○ 建具金物	承諾				
			○ 遣方		検査						溶接管理技術者	承諾			施工	○ 建付調整	検査			
			○ 危険物貯蔵所		承諾						溶接技能資格者	承諾			金属製	材料	○ サッシ	承諾		
土工	施工	○ 根切り底	検査	工作図	承諾			○ 建具金物	承諾											
		○ 地中障害物	協議	超音波探傷試験機関	承諾			○ 施工図	承諾											
		○ 埋戻し・盛土	協議	鋼材等	承諾			施工	○ 建付調整		検査									
		○ 杭心(コラム心)	検査	製作	承諾			硝子	施工		○ 硝子	承諾								
地業工事	準備	○ 杭	検査	塗装工事	工作			溶接(試験成績表)	承諾		内装工事	材料		○ 塗料		承諾				
		○ 施工中の異状	協議					製品受入	検査	施工				○ 工法		承諾				
		○ 工法	協議					建方完了	検査	カーテンウオー				材料		○ 内装材	承諾			
		既製コンクリート杭・鋼管杭	材料					○ 溶接技術者等	承諾							高力ボルト接合	検査	施工	○ 工法	承諾
								○ 杭	検査							溶接接合	検査	○ 養生	承諾	
								○ 試験杭(試験掘削)	立会							スタッド溶接	検査	カールテ	材料	性能
	○ 支持地盤				検査			コンクリートブロック	承諾			施工				○ 各材料	承諾			
	○ 建込み				立会			A L Cパネル	承諾			工 種				材料	取付			承諾
	○ 杭の精度				指示	押出成形セメント板		承諾	材料					施工			取付			承諾
	○ 施工記録	報告	コンクリートブロック積み		承諾	工 種		材料						施工			取付			承諾
	場所打ちコンクリート杭	材料	○ 施工管理技術者		承諾		施工図	承諾					工 種	材料			施工			取付
			○ コンクリート		承諾		○ 防水仕様	承諾						工 種			材料		施工	取付
○ 鉄筋			承諾		○ 防水施工		検査	工 種									材料		施工	取付
○ 試験掘削			立会		○ 保証書		承諾								工 種	材料	施工		取付	承諾
○ 鉄筋加工組立			検査		石材		承諾		工 種							材料	施工		取付	承諾
○ コンクリート打設			立会		工法	承諾	工 種									材料	施工		取付	承諾
地盤改良	材料	○ 深さ・支持地盤	検査		割り付	承諾							工 種			材料	施工		取付	承諾
		○ 施工記録	報告		陶磁器質タイル	承諾								工 種		材料	施工		取付	承諾
		○ 溶出試験	指示	工法	承諾	工 種		材料			施工					取付	承諾			
		○ 固化材・添加量	承諾	割り付	承諾			工 種			材料				施工	取付	承諾			
		○ 深さ・支持地盤	検査	外観の確認	報告				工 種	材料	施工				取付	承諾				
		○ 施工記録	報告	接着力試験	指示		工 種			材料	施工				取付	承諾				

注1) ○印をしたものは本工事に於ける監督項目を示す。  
 注2) 上表の○を付したものの以外でも監督員が必要と認めた場合は適宜監督業務を行う。

## 工事区分表

- 1) 本工事施工中は、別途工事受注者と連絡を密にし、工事の進捗等に支障なきよう責任をもってあたること。
- 2) 工事区分表は○印のついたものを適用する(特記ある場合は除く)

工 事 項 目	建築	空調	衛生	電気	昇降機	水処理
鉄筋コンクリート造躯体貫通部(設備工用)の補強防工事	○					
同上用スリーブ並びに箱入れの穴埋補修(仕上げは除く)		○	○	○		
床上機器用コンクリート基礎工事	○					
床上機器用コンクリート仕上	○					
設備配管吊りボルト用インサート類		○	○	○	○	○
吹出口、吸込口、並びに埋込照明器具、埋込スピーカ、天井埋込換気扇、取付のための枠組みと補強	○					
同上穴明工事		○	○	○		
防火区画貫通部のダクト、配管等の防火養生		○	○	○		
鉄骨造(SRC造も含む)鉄骨貫通部開口(設備工用)と補強	○					
機器操作盤への一次側電源供給工事				○		
煙導管取付、煙突接続(空隙耐火材詰め含む)(発電気用含む)		○	○	○		
A.L.C板穴名工事(設備工用)	○					
A.L.C板貫通部の補修(設備工用)	○					
鉄骨耐火被覆(ロックウール成形板等)の穴明(設備工用)	○					
盤類器具類(衛生器具)取付の枠組と補強(木造、プレハブ、SRC等)	○					

工 事 項 目	建築	空調	衛生	電気	昇降機	水処理
パイプシャフト、及び天井の点検口製作取付	○					
建物内の排水溝並びに配管配線用ピット及び、各水槽の蓋製作取付	○					
建物外壁に取付く、ガラリ(吸気・排気)の製作取付(防虫網取替可能型)(ダクト接続型)	○					
ドア並びに間仕切り壁のガラリ、製作取付	○					
壁付換気扇の取付用穴明	○					
壁付換気扇の取付及びガラリ、フードの取付	○					
コンクリート造のチャンバ及びダクト(消音、保温共)	○					
ルーフドレーン及び緩樋(GL-200迄)	○					
縦樋以降配管(緩ぎを含む)			○			
建物廻り雨水側溝の接続(側溝と側溝)工事	○					
建物廻り側溝以降の雨水排水設備			○			
厨房内排水溝						
サービスタンク、油ポンプ廻り防油堤築造	○					
二重スラブ内連通管及び通気管(湧水槽等)	○					
煙突工事(内部ライニング含む、コンクリート躯体)	○					
煙突内部排水配管(目皿含む)				○		
汲取便槽	○					
同上煙突	○					
身障者用便所の手すり	○					
照明付化粧鏡への電源接続工事				○		
空調機の間接排水配管工事(トラップは機器工事)			○			
屋上集熱器設備工事					○	

工 事 項 目	建築	空調	衛生	電気	昇降機	水処理
はり、床、壁の貫通スリーブ				○		
同上に伴う補強	○					
天井埋込器具取付箇所のボード切込				○		
同上に伴う下地補強						
壁埋込器具壁の仮枠又はボード切込				○		
同上に伴う補強	○					
自立壁、トランス、発電気等のコンクリート基礎	○					
同上コンクリート基礎仕上	○					
発電気減圧水槽及び冷却水槽への給水管				○		
別途工事盤類の取付	○	○	○		○	○
同上に伴う二次側配管、配線	○	○	○		○	○

工 事 項 目	建築	空調	衛生	電気	昇降機	水処理
別途工事機器への接続(直接接続に限る)回転方向等の確認				○		
照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート				○		
身障者用便所使用灯、鍵連動装置取付				○		
同上に伴う二次側配管、配線				○		
テレビアンテナマスト、避雷針等のコンクリート基礎	○					
同上 コンクリート基礎仕上	○					
配管類の防火区画貫通部の補修				○		
防火扉用レリーズの取付				○		
防火シャッター、防火垂壁用レリーズの取付	○					
防火ダンパー用レリーズの取付		○				
上記3項目に伴う配管、配線				○		
防火シャッター警報ブザー用リミットスイッチ取付	○					
ファンコイルユニット用操作スイッチ取付及び配管、配線				○		
配線ピット	○					
同上用蓋	○					
電動暗幕装置	○					
同上電源接続及び操作スイッチ取付				○		

工 事 項 目	建築	空調	衛生	電気	昇降機	水処理
大便器用箱入れ	○					
同上用補強工事	○					
大便器用箱入れ位置(墨出し)			○			
消火栓ボックス用箱入れ(補修は除く)			○			
同上用補強工事	○					
高架水槽用架台			○			
高架水槽用基礎(仕上共)	○					
ステンレス製流し台(V.P管接続用トラップ含む)	○					
同上流し排水管接続			○			
造り付け各種流し台(人研・コンクリート等)	○					
同上流し排水トラップ取付			○			
洗濯機用パン(排水トラップ共)			○			
グリーストラップ(既製品)			○			
浴槽並びに風呂釜	○					
ハロン消化設備(ガス圧ダンパー制御配管含む)			○			
同上制御盤迄の1次側配線、配管(電源供給)				○		
ハロン消火設備運動のファン等の停止回路				○		
化粧鏡及び化粧鏡			○			
消火ポンプ起動回路及び表示灯回路				○		
消火栓ボックスの起動ボタン及び表示灯				○		
取付並びに配線、配管			○			
消火栓ボックスの取付			○			
非水洗及び簡易水洗の便器	○					
同上用紙巻器(取付具)			○			
簡易水洗便器の止水栓(器具接続迄)			○			

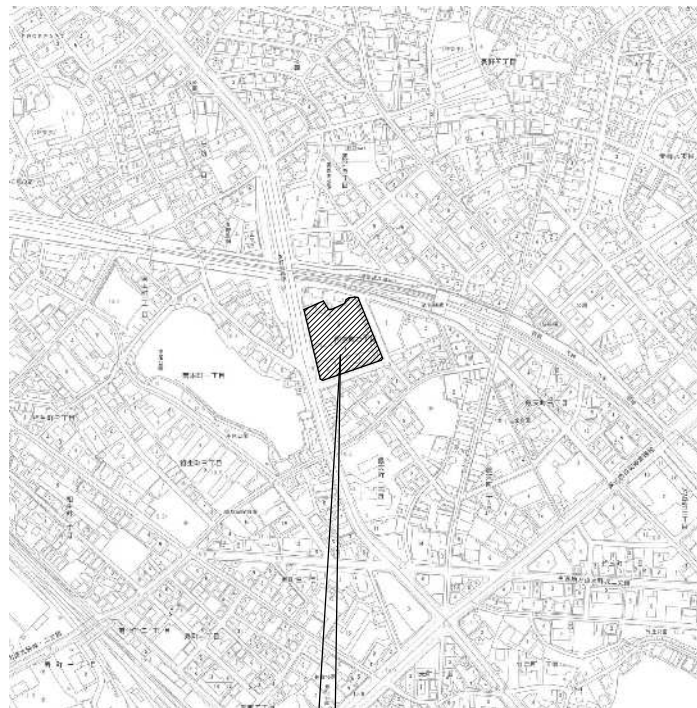
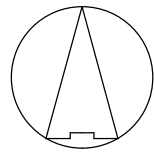
工 事 項 目	建築	空調	衛生	電気	昇降機	水処理
昇降機機械室床軽量コンクリート仕上並びにスラブ開口及び補強工事	○					
乗場廻り(扉、三方枠)、仮枠	○					
同上補修	○					
同上補修後の仕上工事	○					
乗場敷居持出コンクリート工事	○					
荷揚用フック取付工事	○					
昇降機中間ビームの取付(鋼構造の場合)						
レール取付用ブラケット、プレート共	○					

工 事 項 目	建築	空調	衛生	電気	昇降機	水処理
壁取付換気扇(取付共)	○					
厨房器具用フード囲い(化粧板含む)	○					
壁付けレンジフード(取付共)	○					
膨張タンク基礎(仕上共)	○					
壁貫通ダクト補強工事	○					

完成図

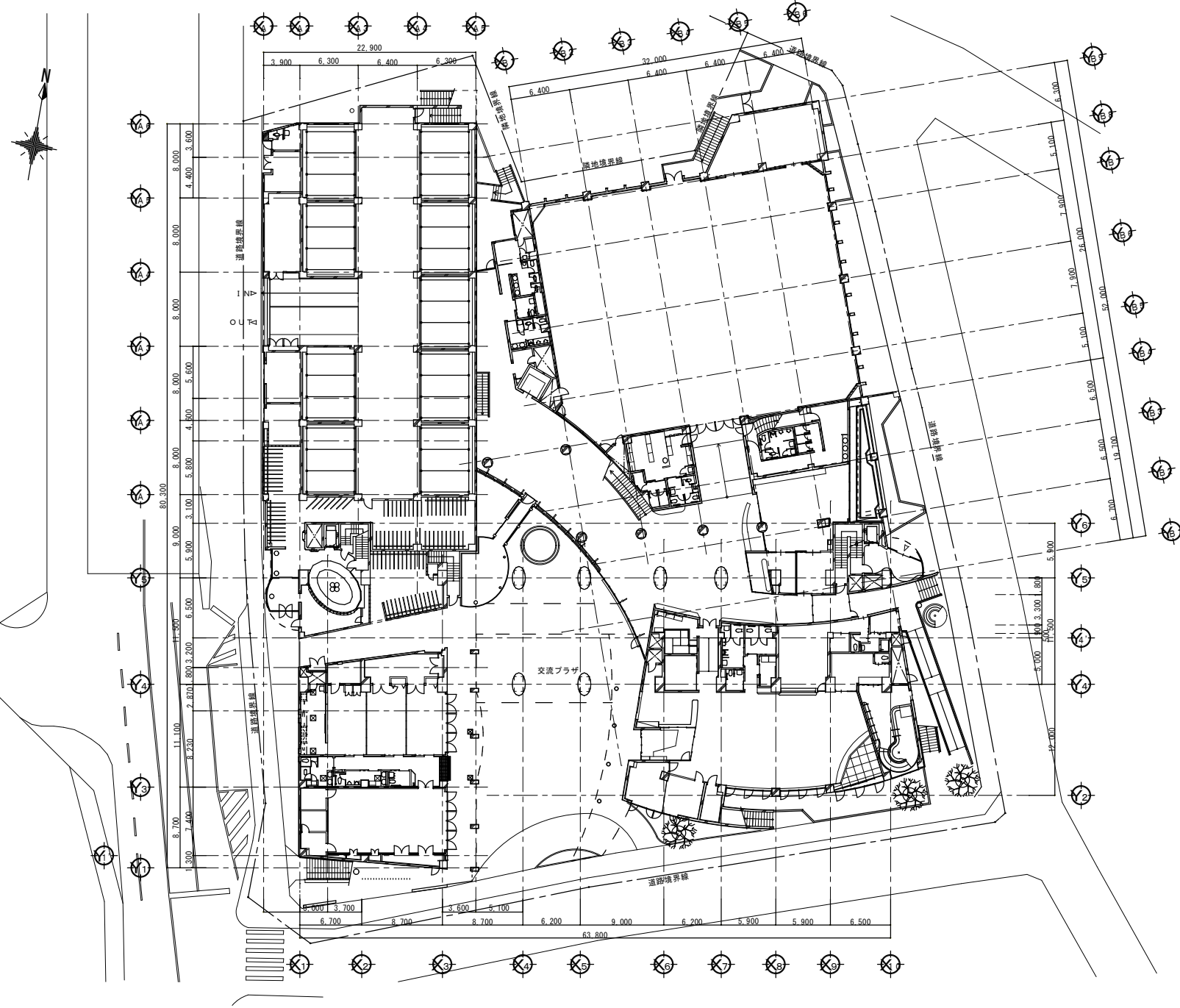
有限会社 漸 建築設計室
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号
管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号

工事名	博多南地域交流センター外壁改修工事		
図面名	外壁改修工事監督基準	日付	令和
福岡市 財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課			
No.	6		



工事場所：福岡市博多区南本町2丁目3番1号

付近見取図



配置図 1/300

完成図

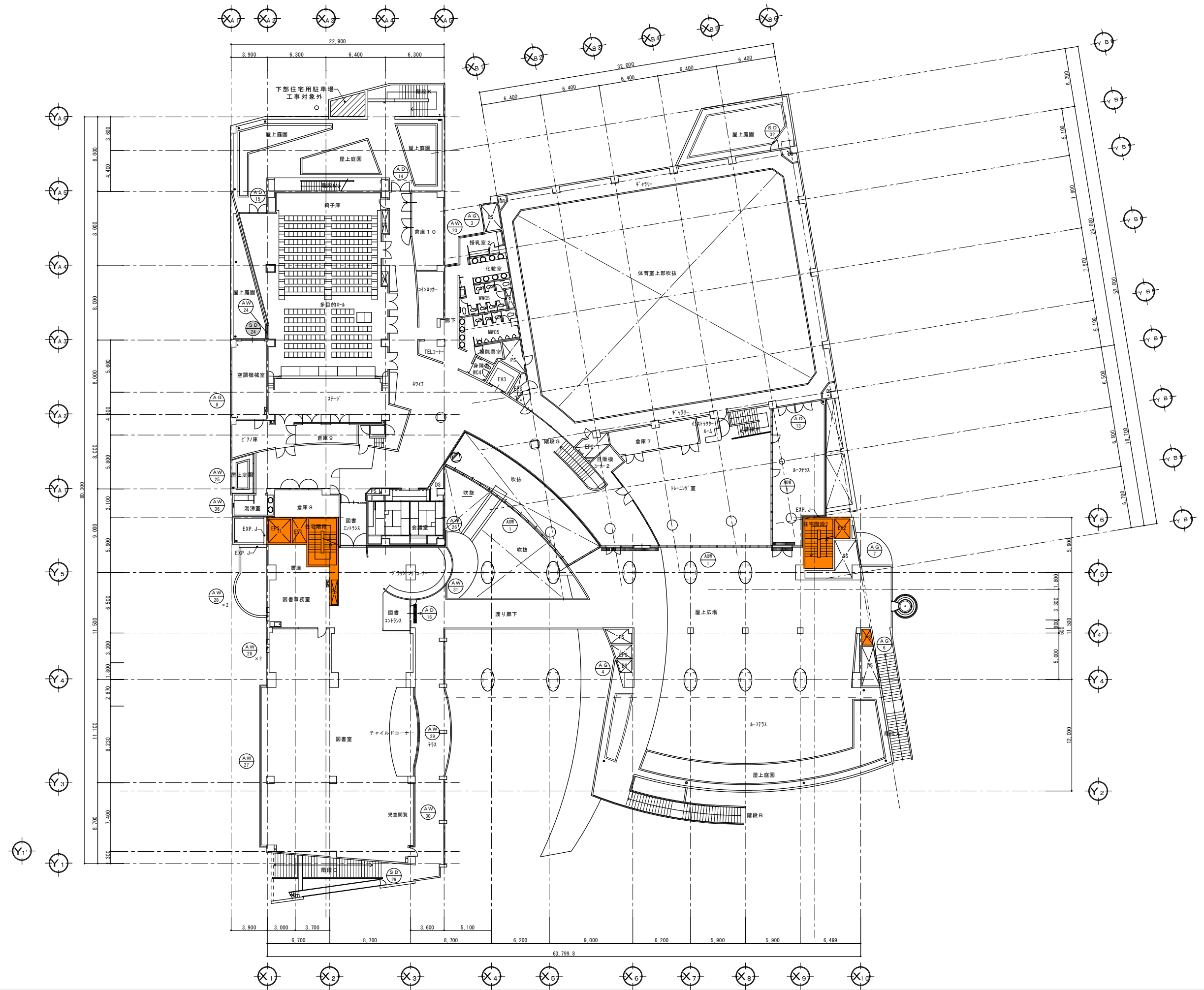
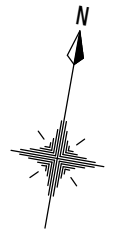
有限会社 漸 建築設計室 <small>1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号</small>		工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 管理建築士 山本 博一 <small>1級建築士登録 第144944号</small>	図面名 付近見取図・配置図 <small>(1/600) 縮尺 1/300</small>
		<small>福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-07</small>	



地下平面図 1/200

完成図

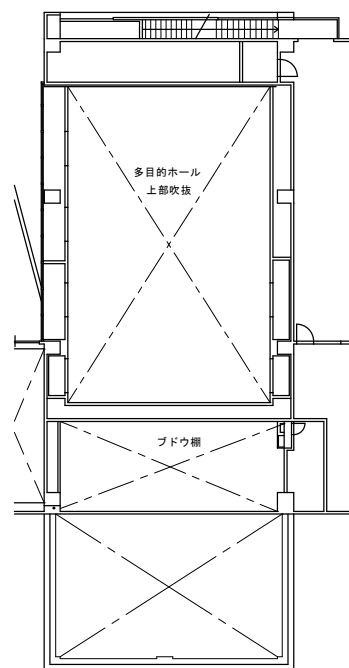
有限会社 漸 建築設計室 <small>1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号</small>		工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 <small>管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号</small>	
図面名 1階平面図 <small>福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-08</small>		(1/400) 縮尺 1/200	



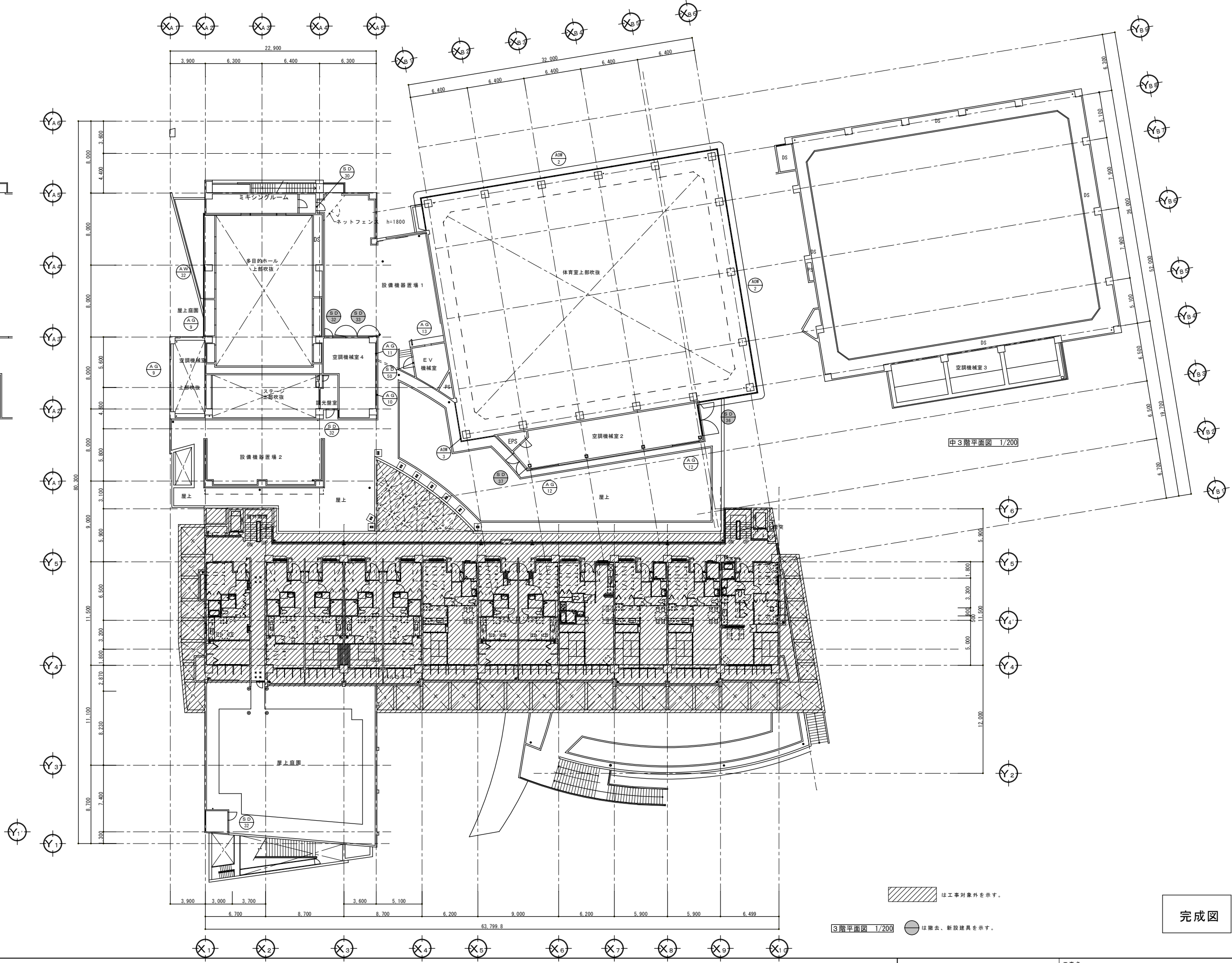
完成図

- 凡例
- 鉄筋コンクリート
  - コンクリートブロック
  - 木造

有限会社 漸 建築設計室		工事名	博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	図面名	2階平面図 (1/400) 縮尺 1/200
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-09			



中2階平面図 1/200



中3階平面図 1/200

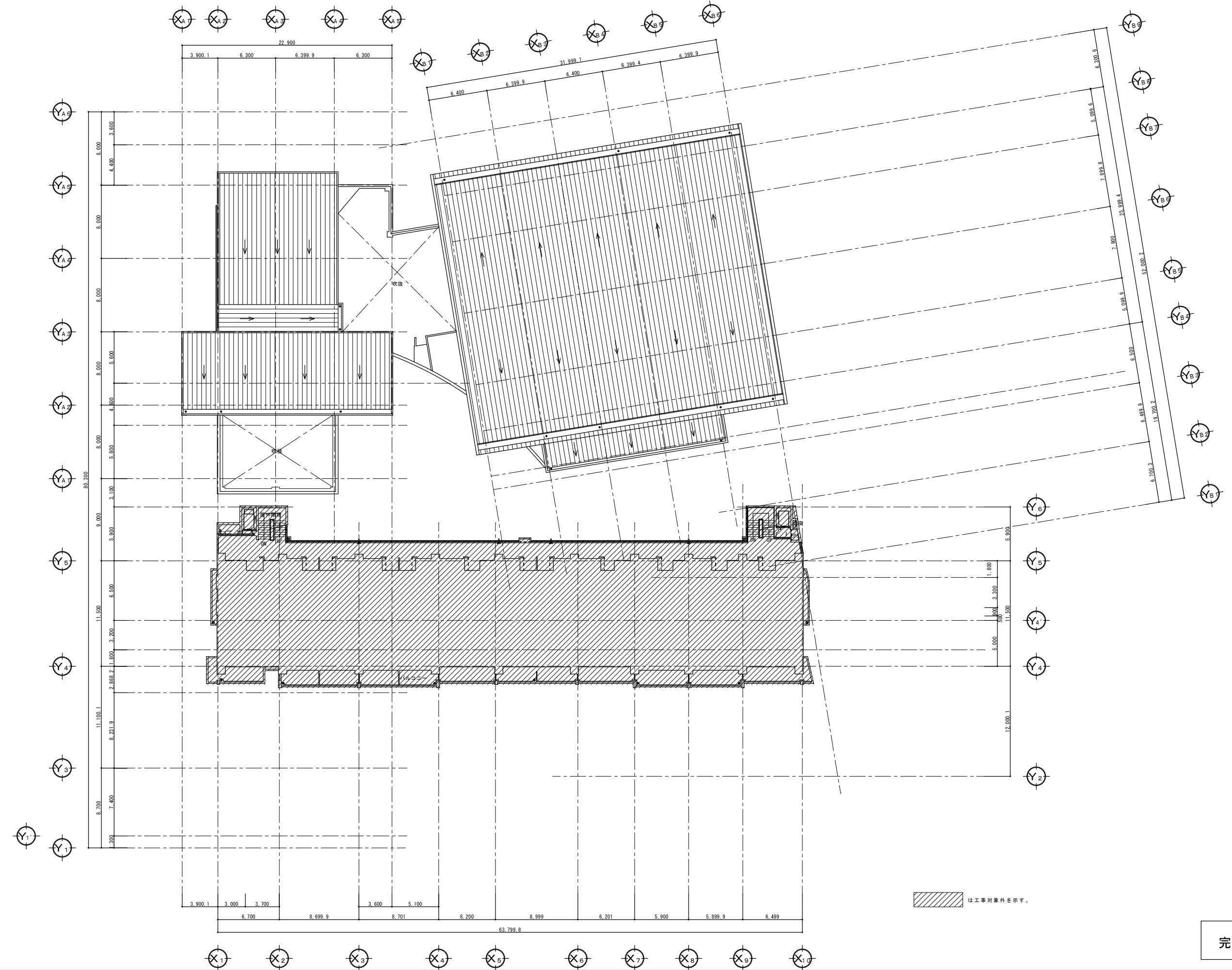
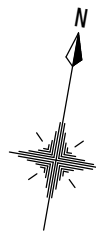
3階平面図 1/200

は工事対象外を示す。

○は撤去、新設建具を示す。

完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修他工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 中2階・3階・中3階平面図 (1/400) 縮尺 1/200	福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-10

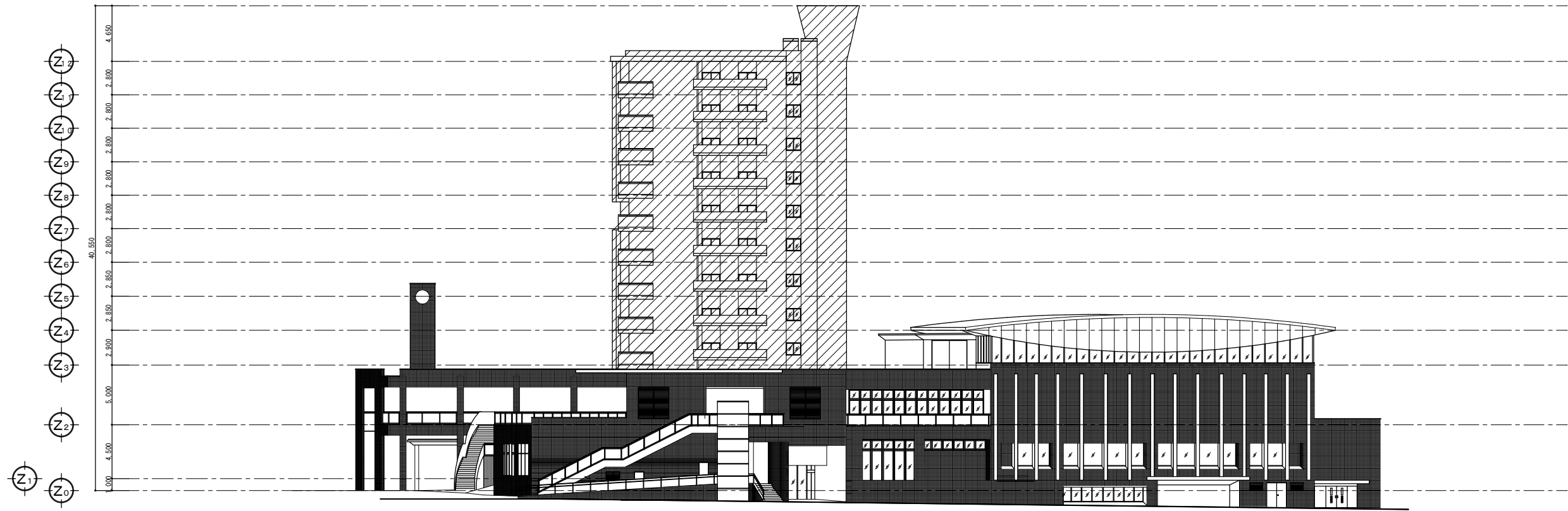


完成図

- 凡例
- 鉄筋コンクリート
  - コンクリートブロック
  - 木造

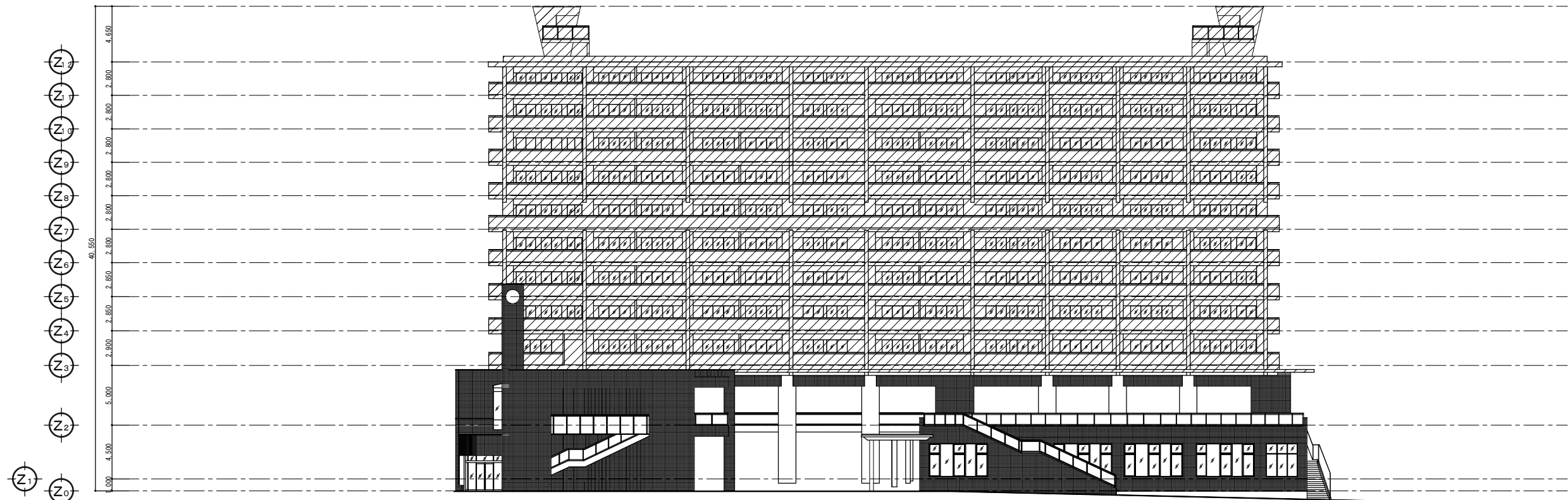
は工事対象外を示す。

有限会社 漸 建築設計室		工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事	
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	図面名 4階・屋根平面図	(1/400) 縮尺 1/200
		福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-11	



東立面図 1/200

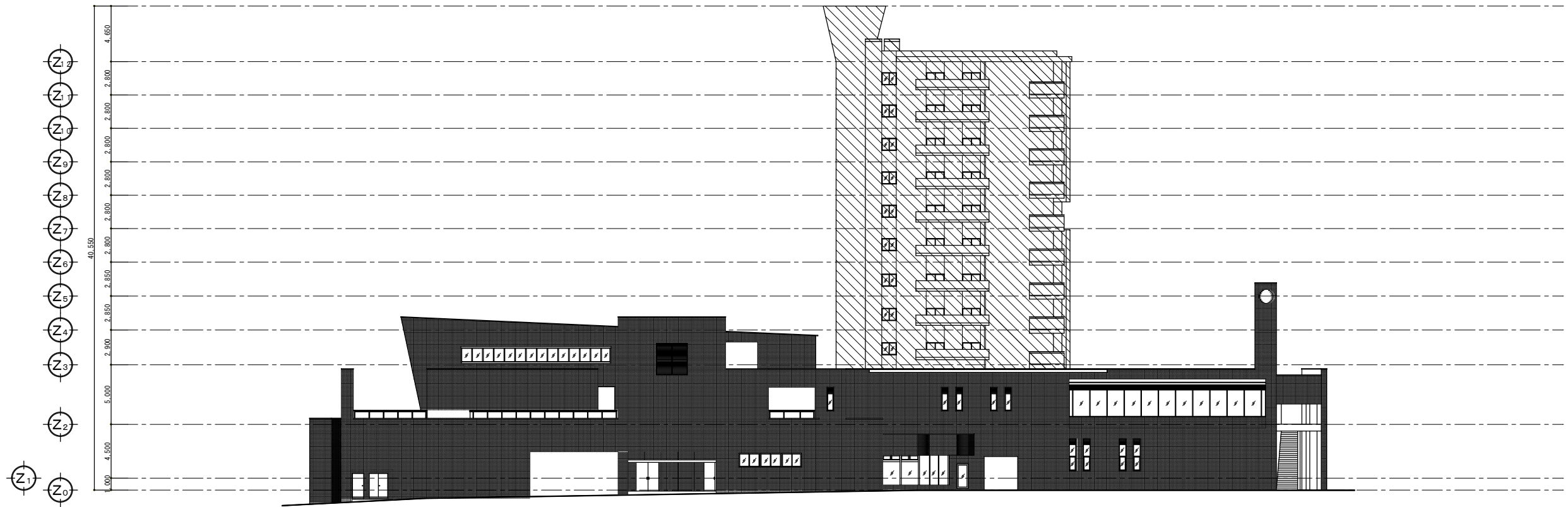
UR 工事対象範囲外




南立面図 1/200

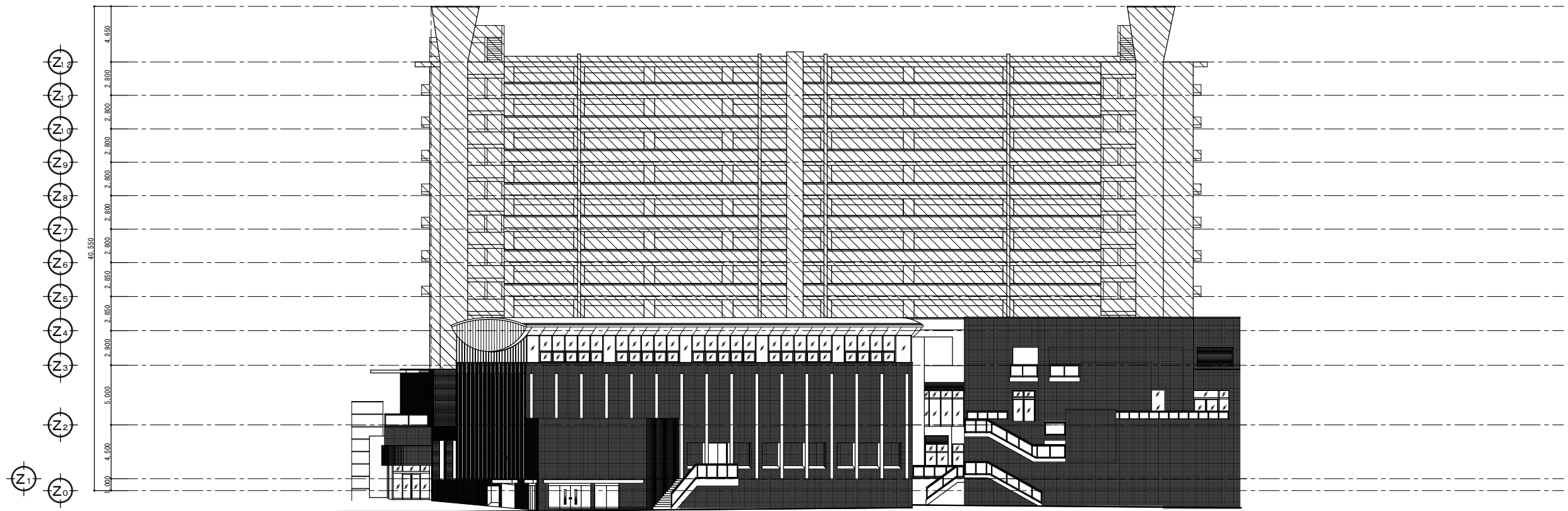
完成図

有限会社 漸 建築設計室 1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 図面名 東面・南面立面図 (1/400) 縮尺 1/200 福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-12
---	---------------------------------	---



西立面图 1/200

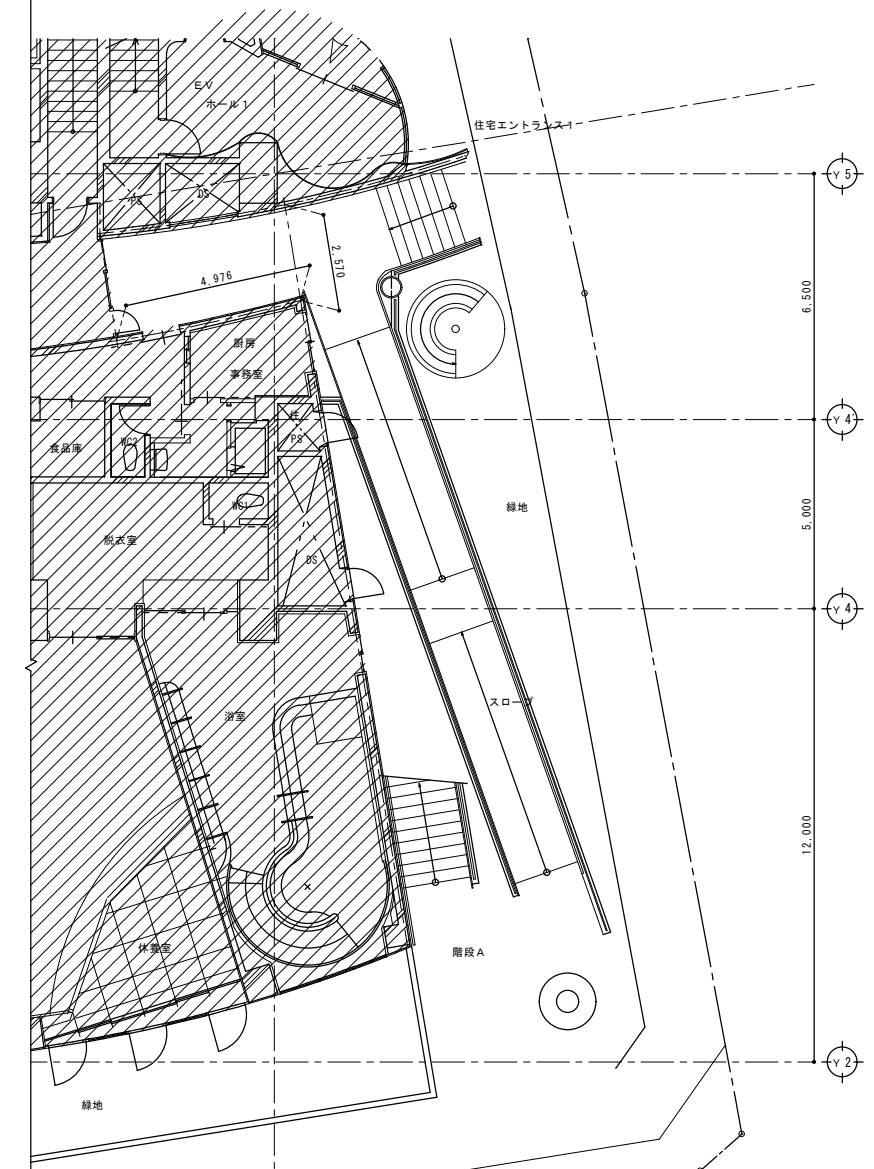
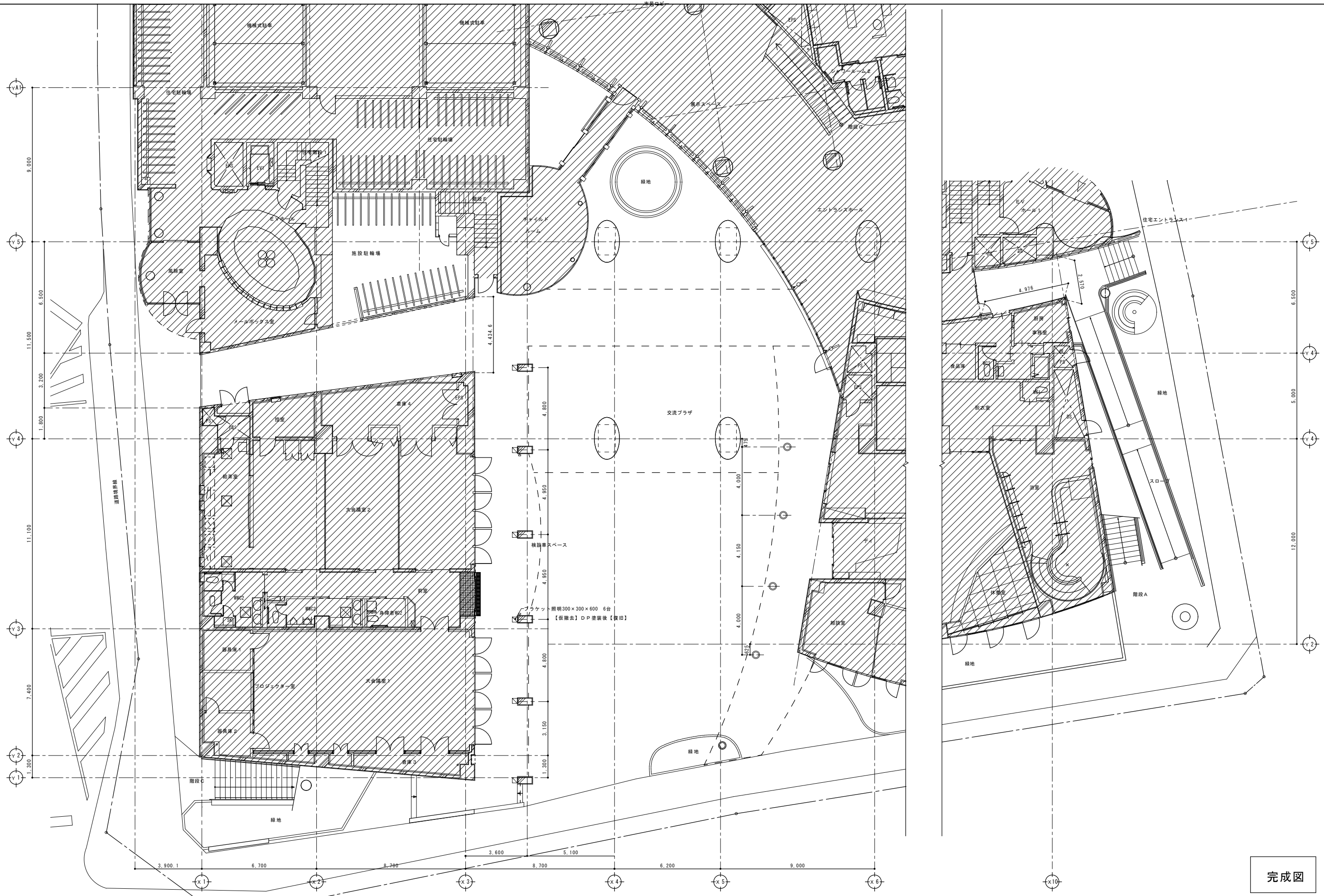
 UR 工事対象範囲外



北立面图 1/200

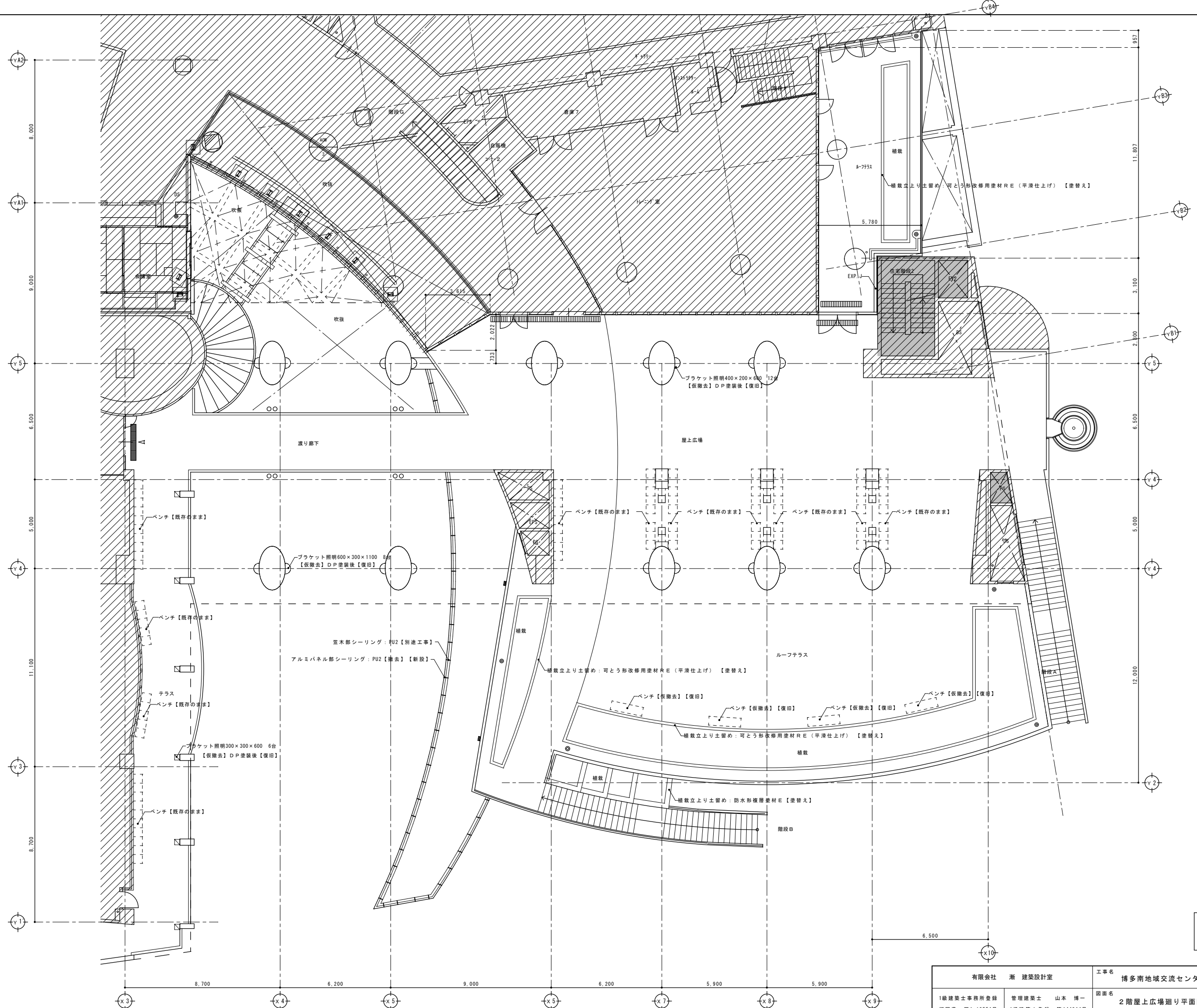
完成图

有限会社 漸 建築設計室 1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 図面名 西面・北面立面图 (1/400) 縮尺 1/200 福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-13
---	---------------------------------	---



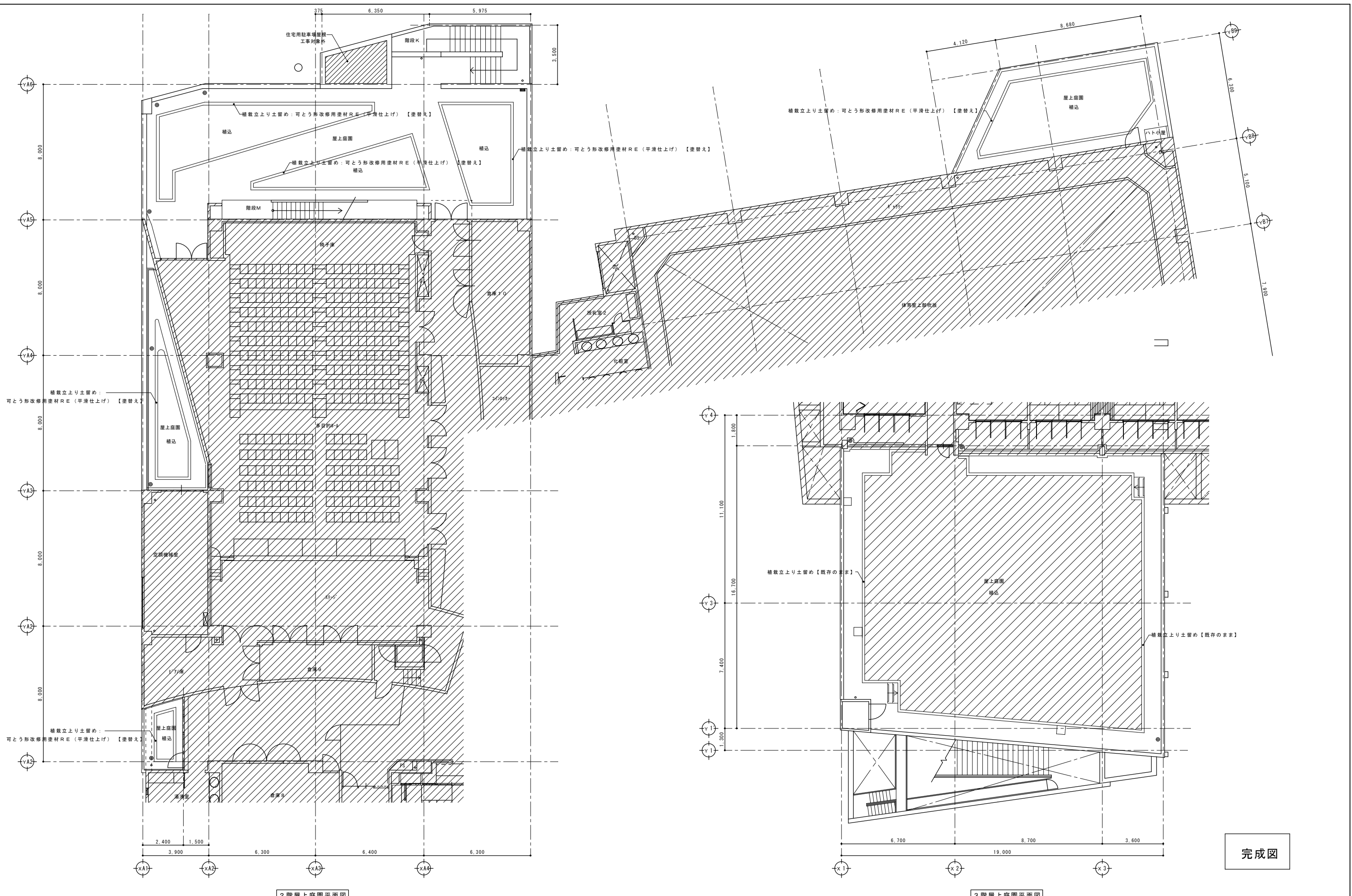
完成図

有限会社 漸 建築設計室 1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 図面名 1階交流プラザ廻り平面図 (1/200) 縮尺 1/100 福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-14
---	---------------------------------	--



完成図

有限会社 漸 建築設計室		工事名	博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	図面名	2階屋上広場廻り平面図 (1/200) 縮尺 1/100
		福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R. . . NO. A-15	

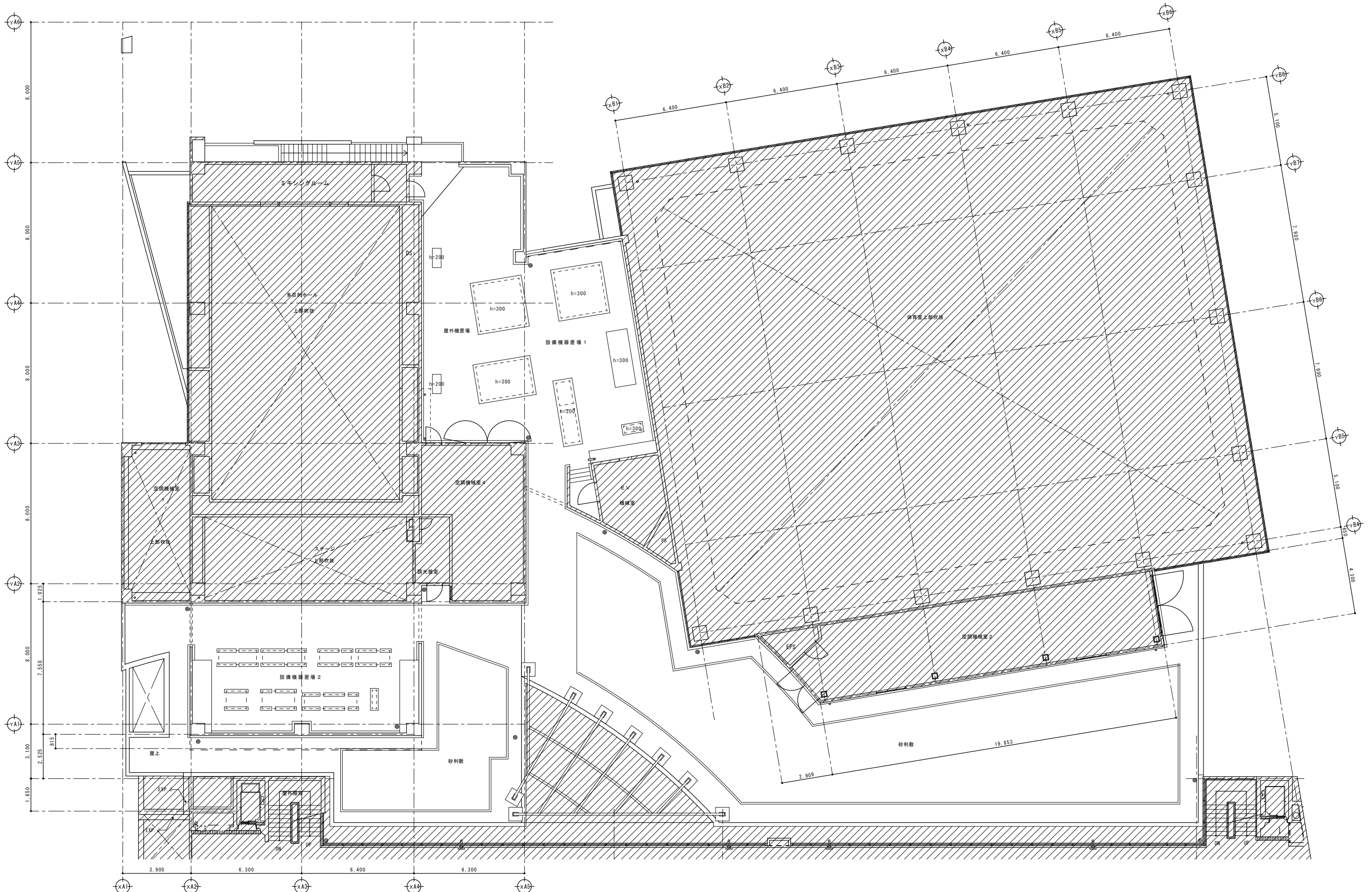


2階屋上庭園平面図

3階屋上庭園平面図

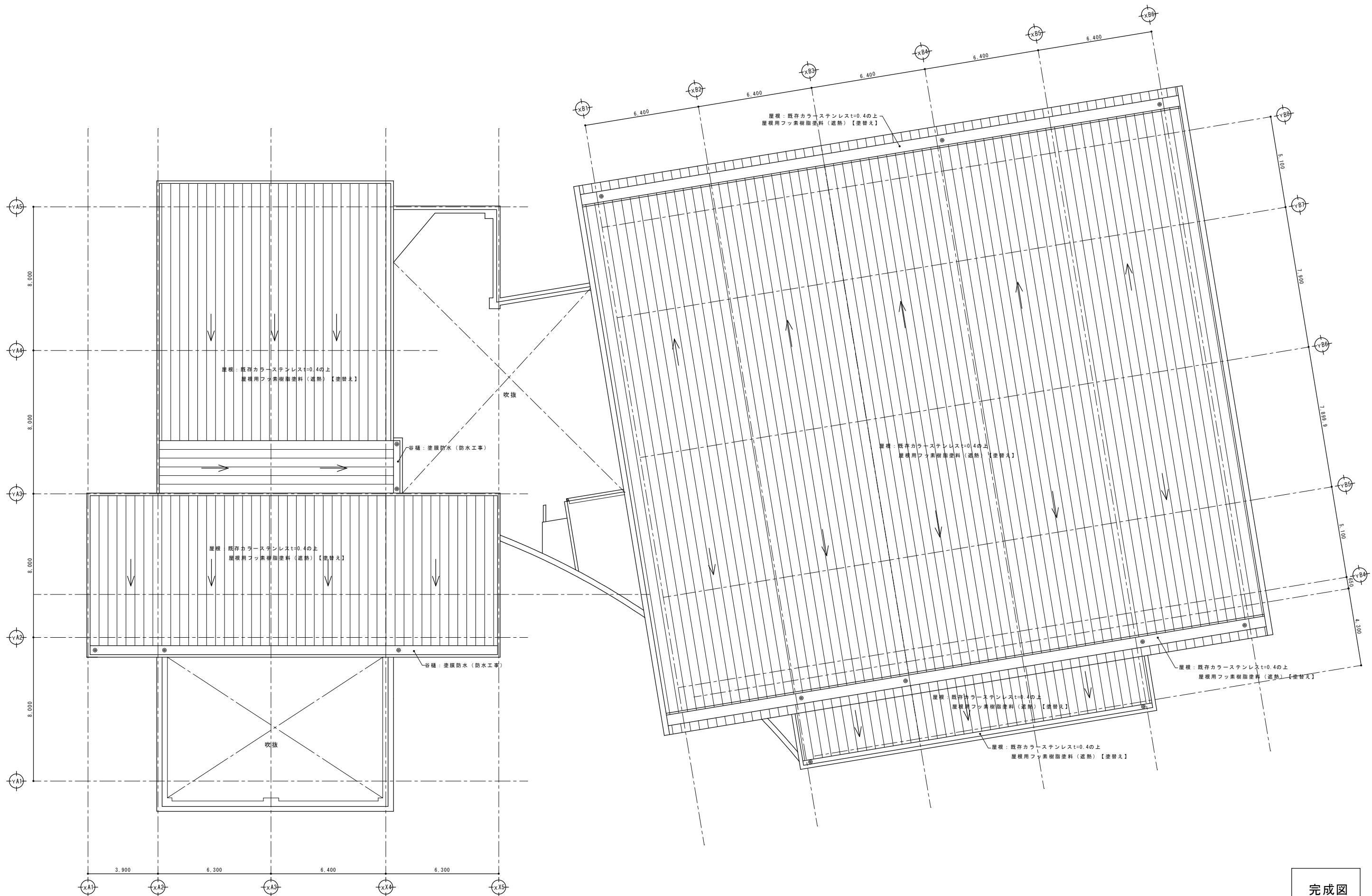
完成図

有限会社 漸 建築設計室		工事名	博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	図面名	屋上庭園廻り平面図 (1/200)
		縮尺	縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-16			



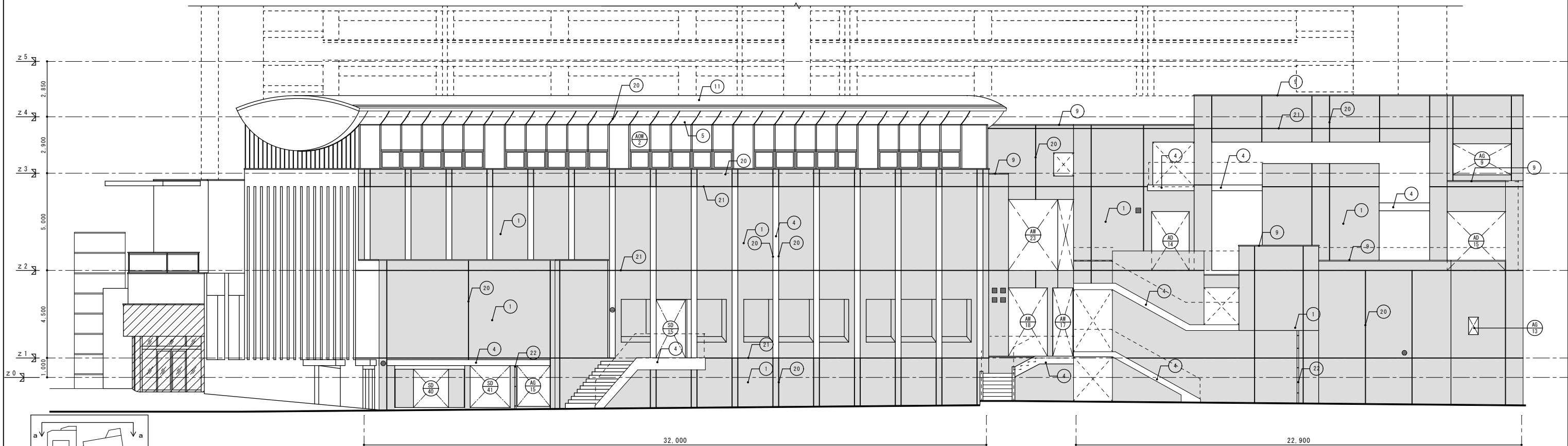
完成図

有限会社 漸 建築設計室 1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 図面名 3階屋上廻り平面図 (1/200) 縮尺 1/100 福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-17
---	---------------------------------	--

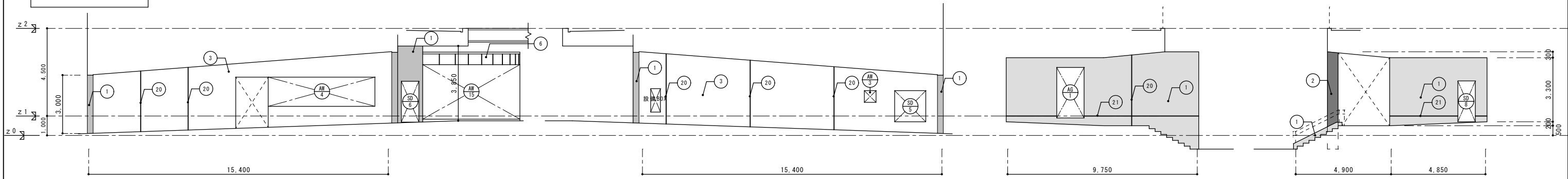
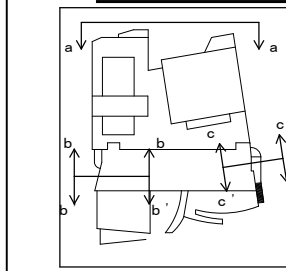


完成図

有限会社 漸 建築設計室 <small>1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号</small>		工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 図面名 3階屋根平面図 <small>管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号</small>		(1/200) 縮尺 1/100 <small>福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R. . . NO. A-18</small>
---	--	---	--	---



北面 (a-a) 立面图 1/100



通路 (b-b) 立面图 1/100

通路 (b'-b') 立面图 1/100

東通路 (c-c) 立面图 1/100

東通路 (c'-c') 立面图 1/100

※通路仕上げ材は石綿含有の為シーリングも石綿含有。

※通路仕上げ材は石綿含有の為シーリングも石綿含有。

改修工法	単位	一般		アスベスト含有		改修工法	単位	一般		アスベスト含有	
		当初数量	変更後数量	当初数量	変更後数量			当初数量	変更後数量	当初数量	変更後数量
塗材下地調整 (不陸)	C-2	m <sup>2</sup>	1.0			クラック処理	D-1	m	73.6	57.6	
	CM-2	m <sup>2</sup>					D-2	m			
露出鉄筋処理	B-1	一般部	ヶ所	2	1	モルタル浮き処理	E-1	m			
	天井部	ヶ所					F-1	m <sup>2</sup>			
		ヶ所					F-2	m <sup>2</sup>			
	天井部	ヶ所					F-3	m <sup>2</sup>			
		ヶ所					F-4	m <sup>2</sup>			
	B-3	一般部	m				G-1	m <sup>2</sup>			
	天井部	m				接着剤	H-1	m <sup>2</sup>	18.3		
		m					※'リマ-セト	m			
	天井部	m <sup>2</sup>				接着剤	H-1	m <sup>2</sup>	4.6		
		m <sup>2</sup>					※'リマ-セト	m <sup>2</sup>			
	天井部	ヶ所	50			シーリング	H-2	m <sup>2</sup>			
		ヶ所					PS-2 W=30	m	1077		
C	m				PS-2 W=20	m	1617	19.8			
					PU-2 W=15	m	1257	38.2			
					MS-2 W=20	m	679				

※アスベスト含有仕上げ塗材及び下地調整材の処理工法は集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法を採用すること。

は石綿含有材を示す。

記号	部 位	改 造 前				改 造 後				下地処理	記号	部 位	改 造 前				改 造 後				下地処理
		下地	仕上	仕上	工法	下地	仕上	仕上	工法				下地	仕上	仕上	工法	下地	仕上	仕上	工法	
①	外壁 1	モルタル	磁器タイル貼り (100角)	既存のまま	高圧洗浄					⑬	庇 2	モルタル	ガラスステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料 (塗替え)	ローラー	RB種					
②	外壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り (25角)	既存のまま	高圧洗浄					⑭	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種					
③	外壁 3	RC	吹付タイル	防水形復旧塗材 E【塗替え】	ローラー	A-2工法				⑮	柱 (庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種					
④	外壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材 R E (平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種				⑯	手 摺	アルミ	電線着色	既存のまま							
⑤	外壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装 (焼付) アルミパネル	DP【塗替え】	ローラー	RB種				⑰	橋込立上	PC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材 R E (平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種					
⑥	外壁 6		アルミパネル アルマイト仕上	既存のまま	高圧洗浄					⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材 R E (平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種					
⑦	外壁 7	押出成形セメント板リフ付き	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材 R E (平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種				⑲	ブレースカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種						
⑧	笠 木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水 (防水工事)						⑳	伸縮目地	シーリングw20【撤去】	シーリング (PS-2) w20【新設】								
⑨	笠 木 2		アルミ製笠木	既存のまま	高圧洗浄					㉑	打ち継目地	シーリングw30【撤去】	シーリング (PS-2) w30【新設】								
⑩	笠 木 3		磁器タイル貼り (100角)	既存のまま	高圧洗浄					㉒	種	硬質塩ビ管 (径は図示)【撤去】	硬質塩ビ管 (径は図示)【新設】								
⑪	屋 根	鉄骨 木毛セメント板	ガラスステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料 (塗替え)	ローラー	RB種				㉓	落下防止鉄骨梁	鉄骨塗膜メッキ処理材	既存のまま								
⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材 R E (平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種				㉔	防 水 I	RC	バラテックス防水	塗膜防水 (防水工事)							

は磁器タイル (100角) を示す。

は磁器モザイクタイル (25角) を示す。

は対象範囲外を示す。

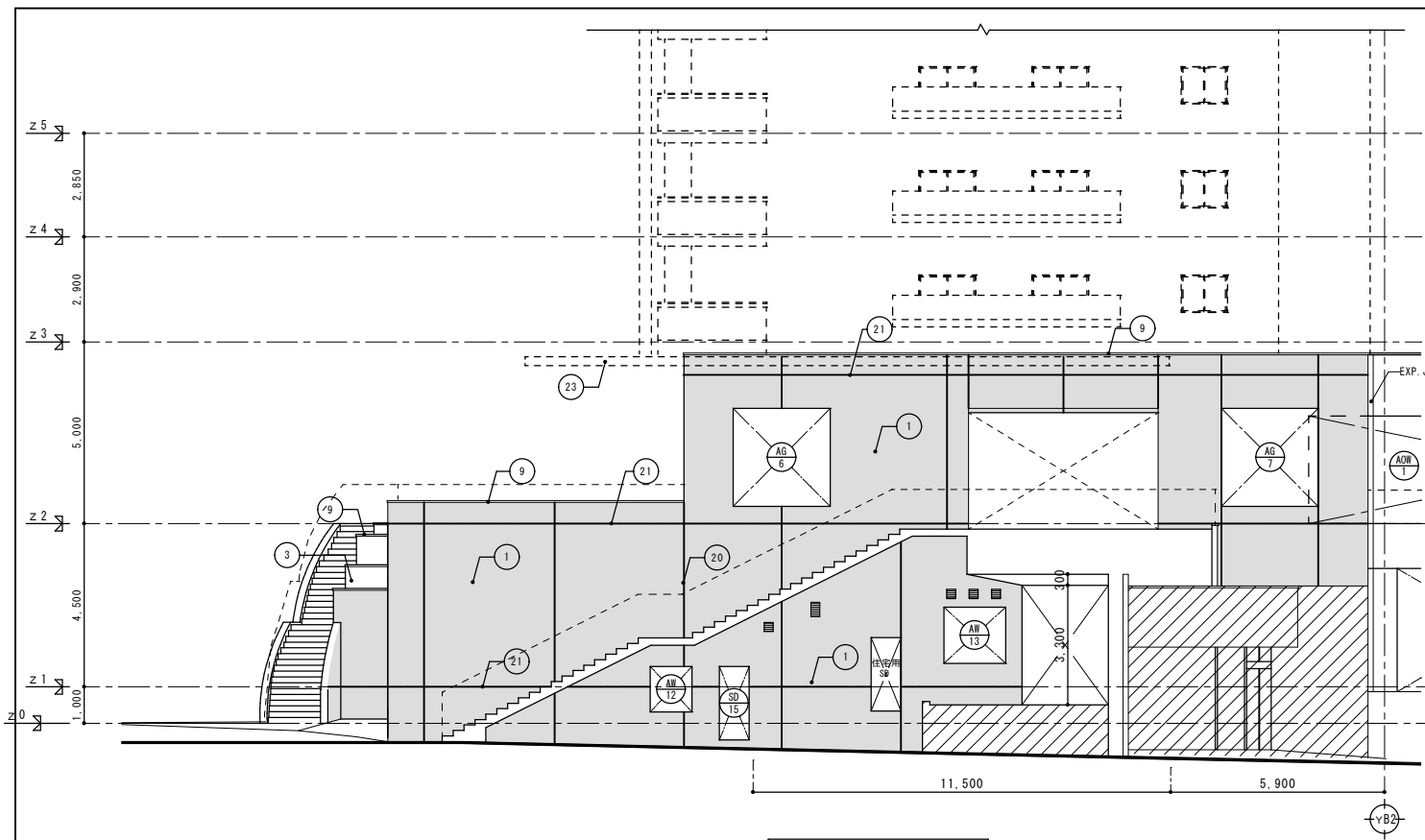
に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。

アスベスト含有仕上げ塗材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。

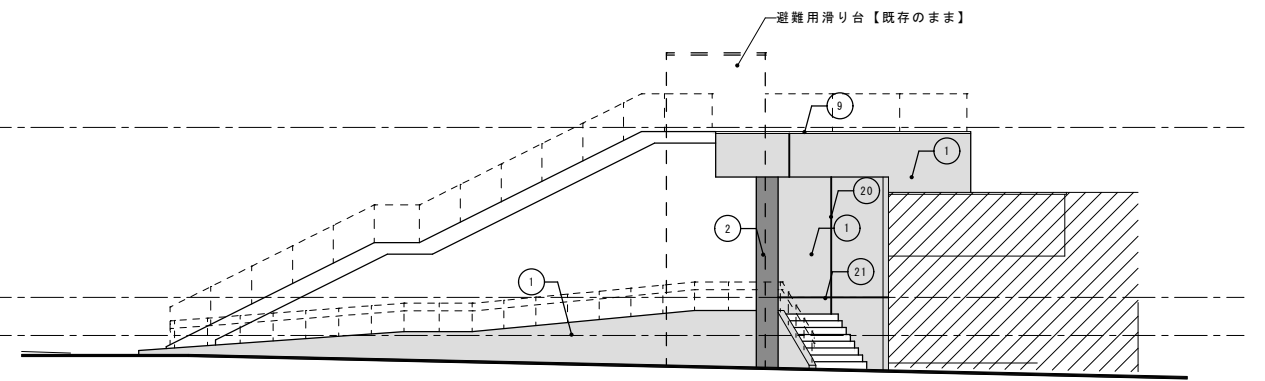
は照明【仮撤去】 DP 塗装【塗替え】【復旧】を示す。

有限会社 漸 建築設計室		工事名	博多南地域交流センター外壁改修工事	
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	図面名	立面图 1	(1/200) 縮尺 1/100
		福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設課 日付 R NO. A-19		

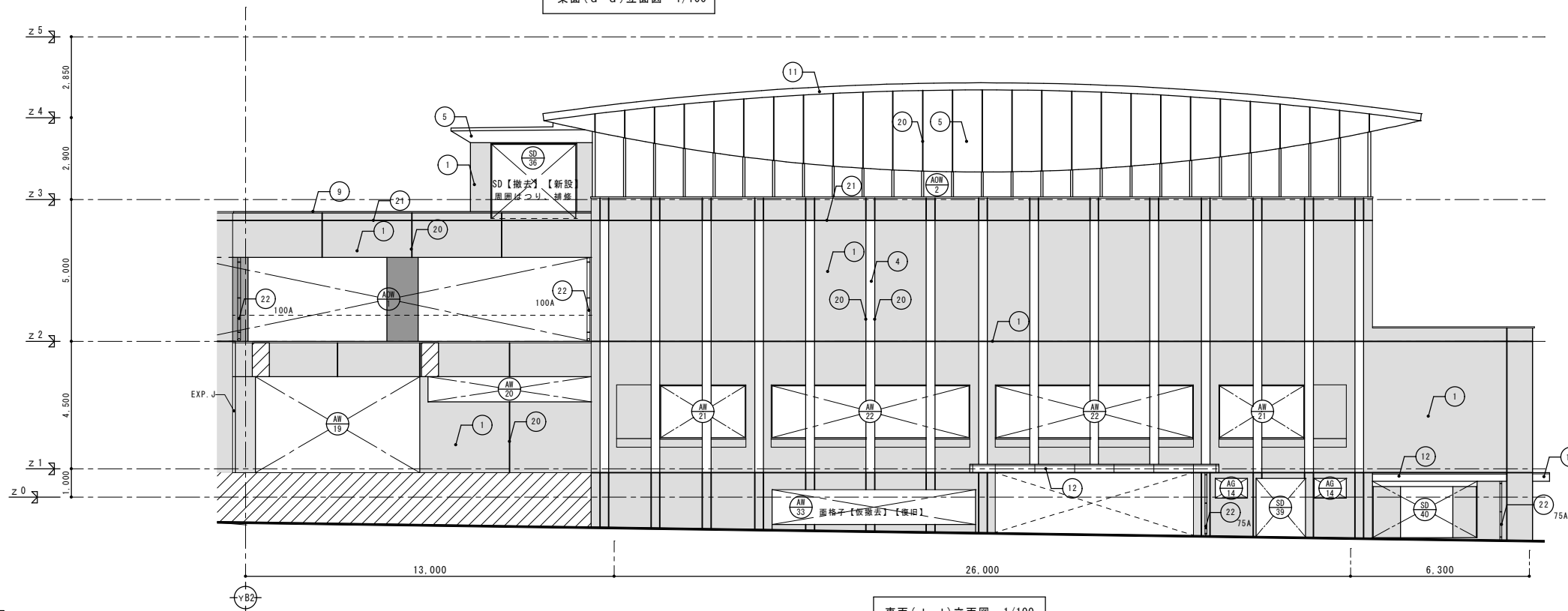
完成図



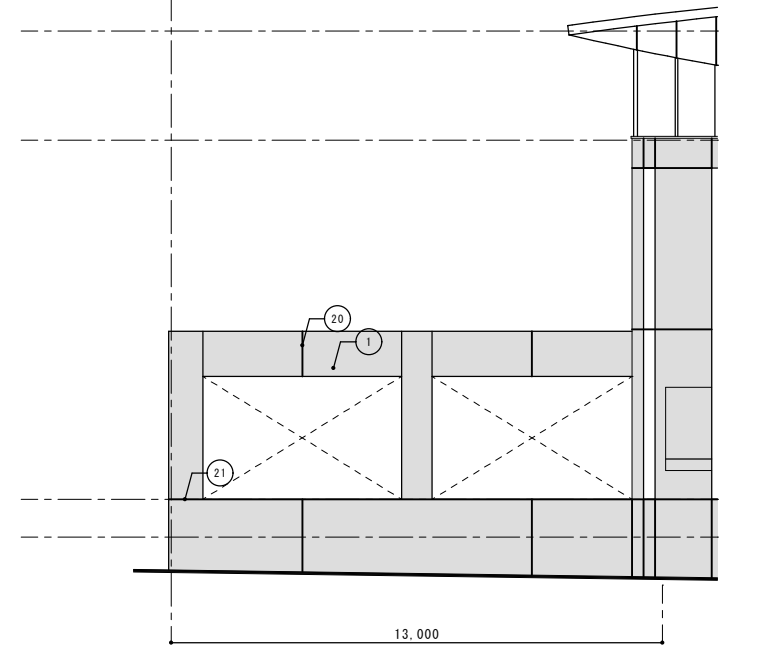
東面(d-d)立面図 1/100



東面(e-e)立面図 1/100



東面(d-d)立面図 1/100



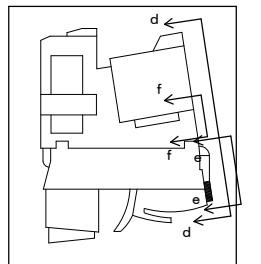
東面(f-f)立面図 1/100

□ は石綿含有材を示す。

記号	部位	改造前		改造後		下地処理	記号	部位	改造前		改造後		下地処理
		下地	仕上	仕上	工法				下地	仕上	仕上	工法	
1	外壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	高圧洗浄		13	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(遮熱)【塗替え】	ローラー	RB種
2	外壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	高圧洗浄		14	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
3	外壁 3	RC	吹付タイル	防水形複層塗材E【塗替え】	ローラー	A-2工法	15	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
4	外壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	16	手摺	アルミ	電解着色	既存のまま		
5	外壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(焼付)アルミパネル	DP【塗替え】	ローラー	RB種	17	補込立上	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種
6	外壁 6		アルミパネル アルマイト仕上	既存のまま	高圧洗浄		18	巾木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種
7	外壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	19	ブレースカバー		スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
8	笠木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)			20	伸縮目地		シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】		
9	笠木 2		アルミ製笠木	既存のまま	高圧洗浄		21	打ち継目地		シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】		
10	笠木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	高圧洗浄		22	樋		硬質塩ビ管(径は図示)【撤去】	硬質塩ビ管(径は図示)【新設】		
11	屋根	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(遮熱)【塗替え】	ローラー	RB種	23	落下防止鉄骨梁		SUS製種積み金物【撤去】	SUS製種積み金物【新設】		
12	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	25	防水 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)		

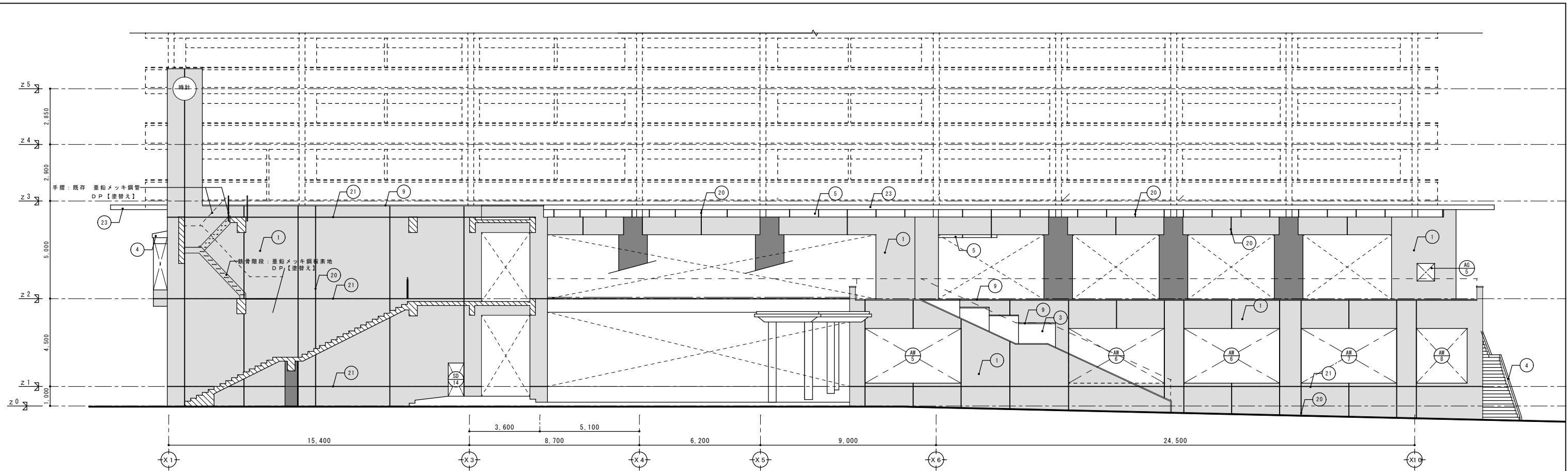
■ は磁器タイル(100角)を示す。  
 ■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。  
 ■ は照明【仮撤去】DP塗装【塗替え】【復旧】を示す。  
 ■ は対象範囲外を示す。

□ に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。アスベスト含有仕上塗材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。

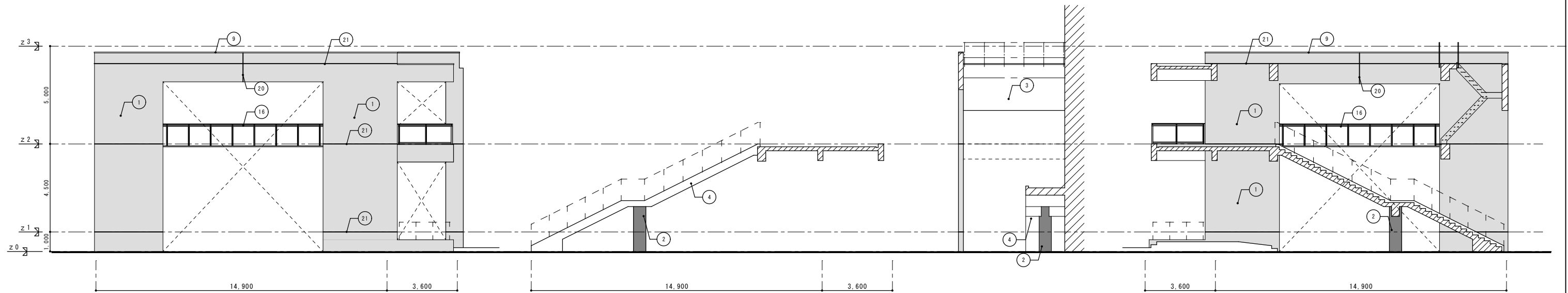


完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 立面図 2	(1/200) 縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-20	



南面 (g-g) 立面図 1/100



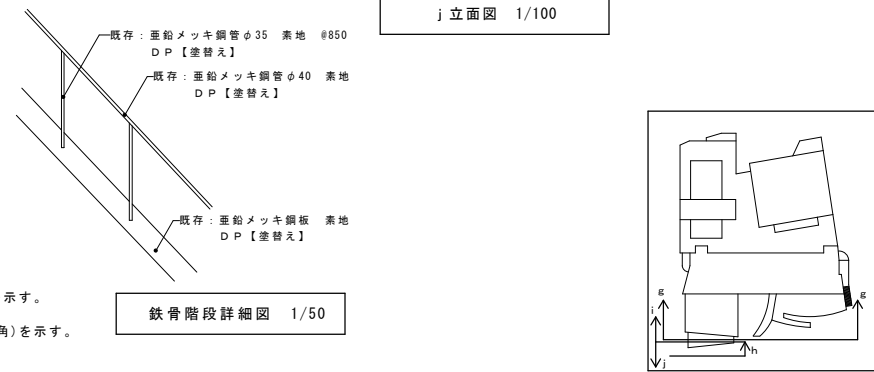
h 立面図 1/100

i 立面図 1/100

j 立面図 1/100

□ は石綿含有材を示す。

記号	部 位	改 造 前			改 造 後			下地処理	記号	部 位	改 造 前			改 造 後			下地処理
		下地	仕上	工法	下地	仕上	工法				下地	仕上	工法	下地	仕上	工法	
①	外壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	既存のまま	高圧洗浄		⑬	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(速熱)	ローラー	RB種			
②	外壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	既存のまま	高圧洗浄		⑭	庇 3	モルタル	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種			
③	外壁 3	RC	吹付タイル	防水形改修用塗材 E【塗替え】	防水形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	ローラー	A-2工法	⑮	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種			
④	外壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	ローラー	RB種	⑯	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま					
⑤	外壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(焼付)アルミパネル	DP【塗替え】	DP【塗替え】	ローラー	RB種	⑰	権込立上	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	ローラー	RB種			
⑥	外壁 6	アルミパネル	アルマイト仕上	既存のまま	既存のまま	高圧洗浄		⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	ローラー	RB種			
⑦	外壁 7	押出成形セメント板	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	ローラー	RB種	⑲	プレスカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種				
⑧	笠木 1	RC	パラテックス防水	塗膜防水(防水工事)	塗膜防水(防水工事)			⑳	伸縮目地	シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】						
⑨	笠木 2	アルミ製笠木	既存のまま	既存のまま	高圧洗浄			㉑	打ち継目地	シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】						
⑩	笠木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	既存のまま	高圧洗浄		㉒	樋	硬質塩ビ管(径は図示)【撤去】	硬質塩ビ管(径は図示)【新設】						
⑪	屋根	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(速熱)	屋根用フッ素樹脂塗料(速熱)	ローラー	RB種	㉓	落下防止鉄骨梁	SUS製種積み金物【撤去】	SUS製種積み金物【新設】						
⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)	ローラー	RB種	㉔	防水 1	鉄骨亜鉛メッキ処理材	既存のまま						
										パラテックス防水	塗膜防水(防水工事)						



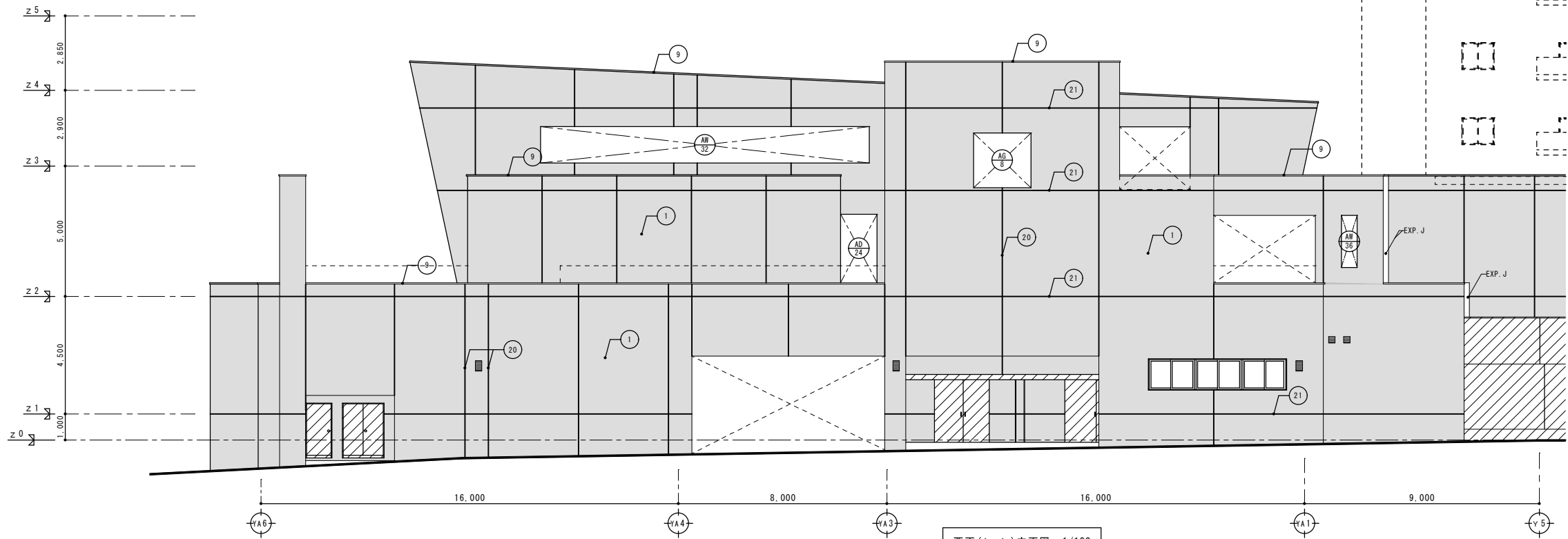
鉄骨階段詳細図 1/50

■ は磁器タイル(100角)を示す。  
■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。

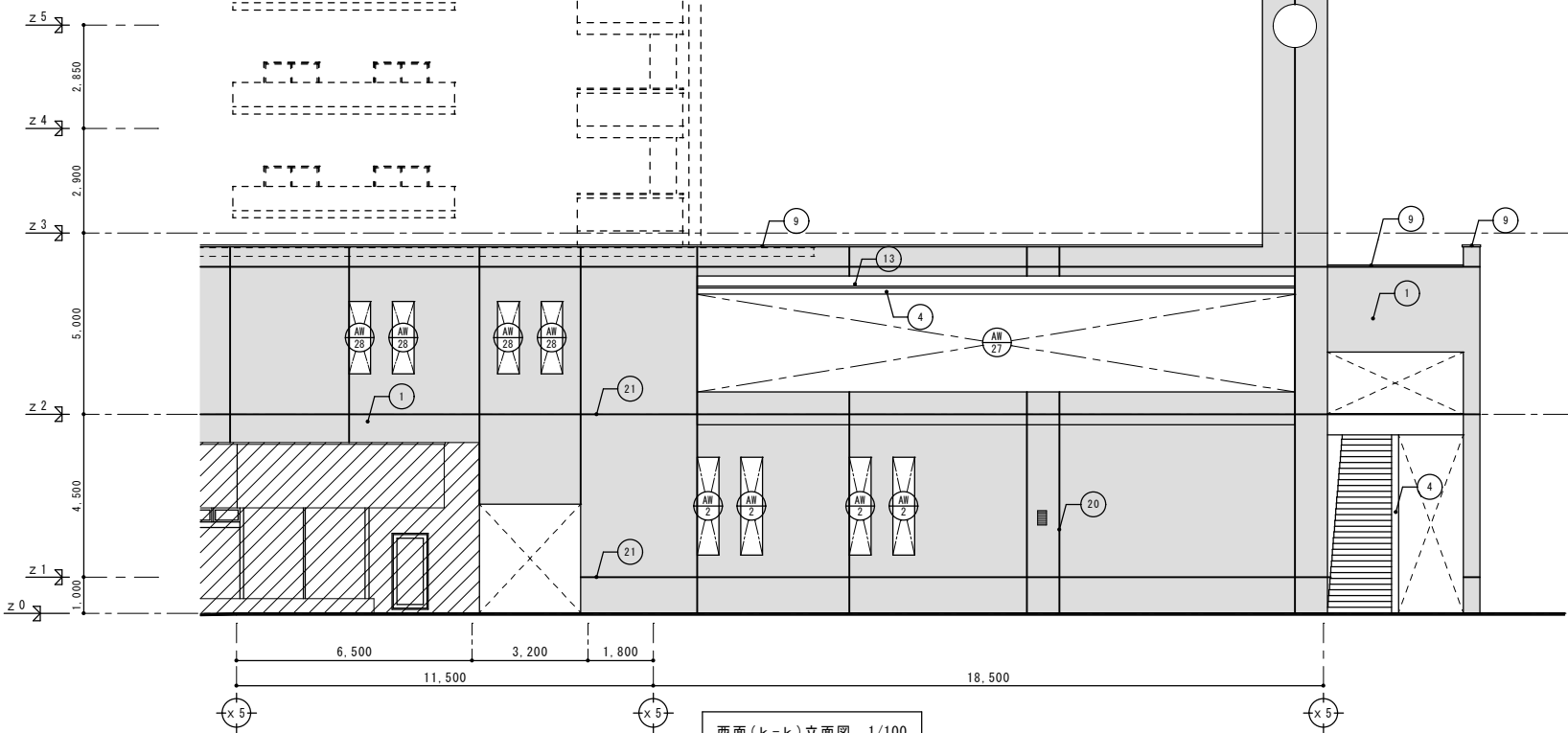
□ に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。アスベスト含有仕上塗材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。

完成図

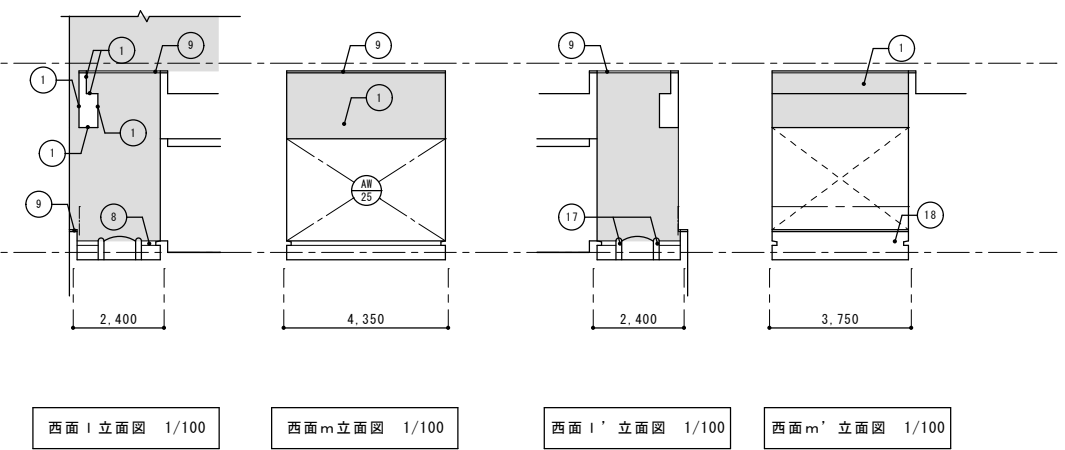
有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 立面図 3 (1/200)	縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-21	



西面 (k-k) 立面図 1/100



西面 (k-k) 立面図 1/100



西面 l 立面図 1/100

西面 m 立面図 1/100

西面 l' 立面図 1/100

西面 m' 立面図 1/100

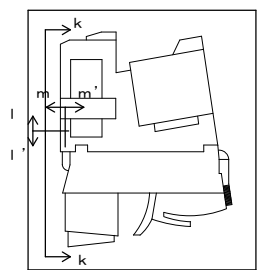
2階ラウンジ2屋上庭園廻り

□ は石綿含有材を示す。

記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理	記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理
		仕上	仕上	仕上	仕上					仕上	仕上	仕上	仕上		
①	外 壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル貼り(100角)	高压洗浄		⑫	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	ローラー	RB種	
②	外 壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	磁器モザイクタイル貼り(25角)	高压洗浄		⑭	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
③	外 壁 3	RC	吹付タイル	防水形複層塗材 E【塗替え】	吹付タイル	ローラー	A-2工法	⑮	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
④	外 壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	アクリル樹脂エナメル(常温型)	ローラー	RB種	⑯	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま			
⑤	外 壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(焼付)アルミパネル	DP【塗替え】	フッ素樹脂塗装(焼付)アルミパネル	ローラー	RB種	⑰	樋 込 立 上	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑥	外 壁 6	アルミパネル	アルミマイト仕上	既存のまま	アルミパネル	高压洗浄		⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑦	外 壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	アクリル樹脂エナメル(常温型)	ローラー	RB種	⑲	ブレースカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種		
⑧	笠 木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)	バラテックス防水			⑳	伸縮目地		シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】			
⑨	笠 木 2		アルミ製笠木	既存のまま	アルミ製笠木	高压洗浄		㉑	打ち継目地		シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】			
⑩	笠 木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル貼り(100角)	高压洗浄		㉒	樋		硬質塩ビ管(径は図示)【撤去】	SUS製種積み金物【新設】			
⑪	屋 根	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	カラーステンレス t=0.4	ローラー	RB種	㉓	落下防止鉄骨梁	鉄骨塗給メッキ処理材	既存のまま				
⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	アクリル樹脂エナメル(常温型)	ローラー	RB種	㉔	防 水 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)			

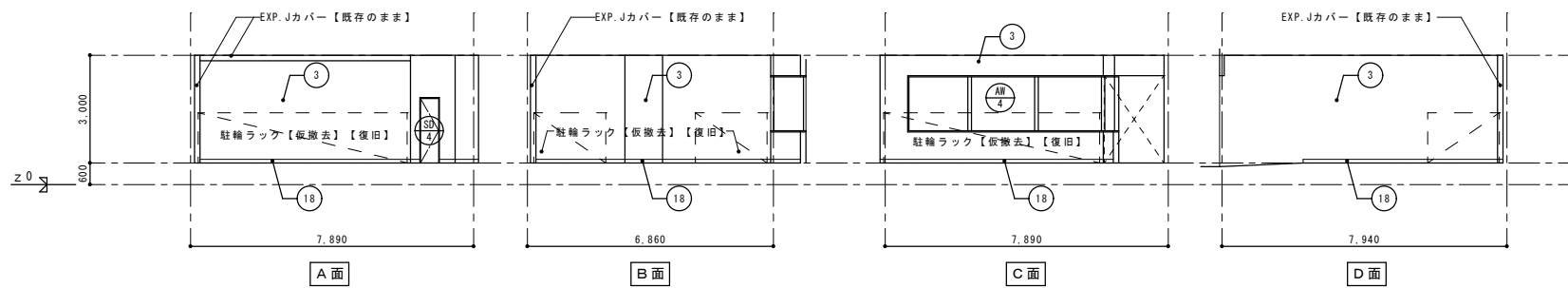
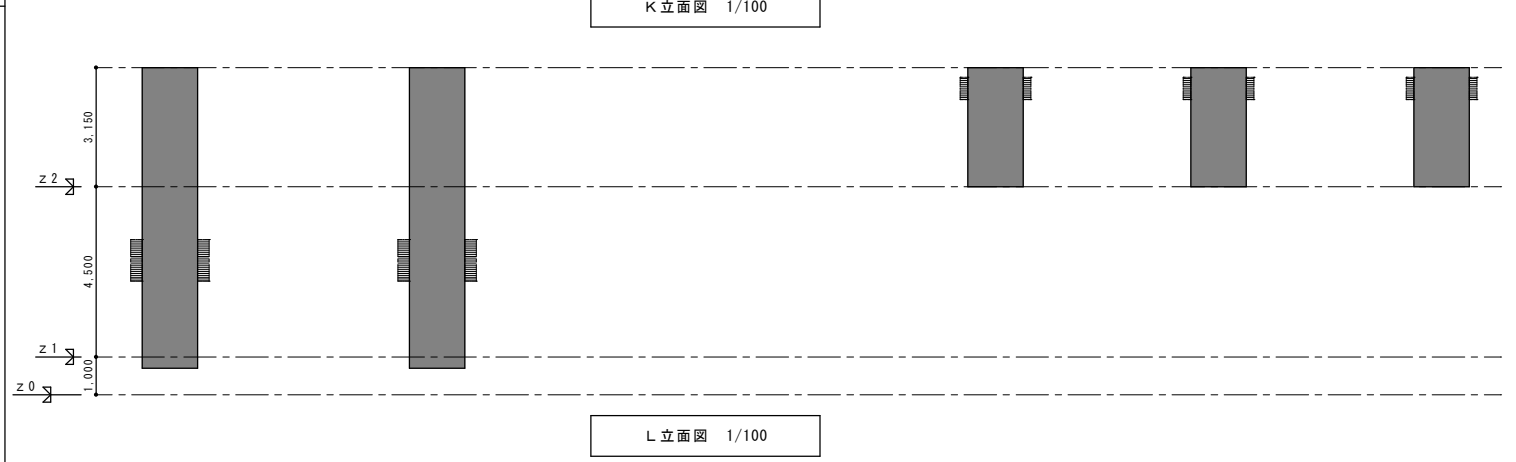
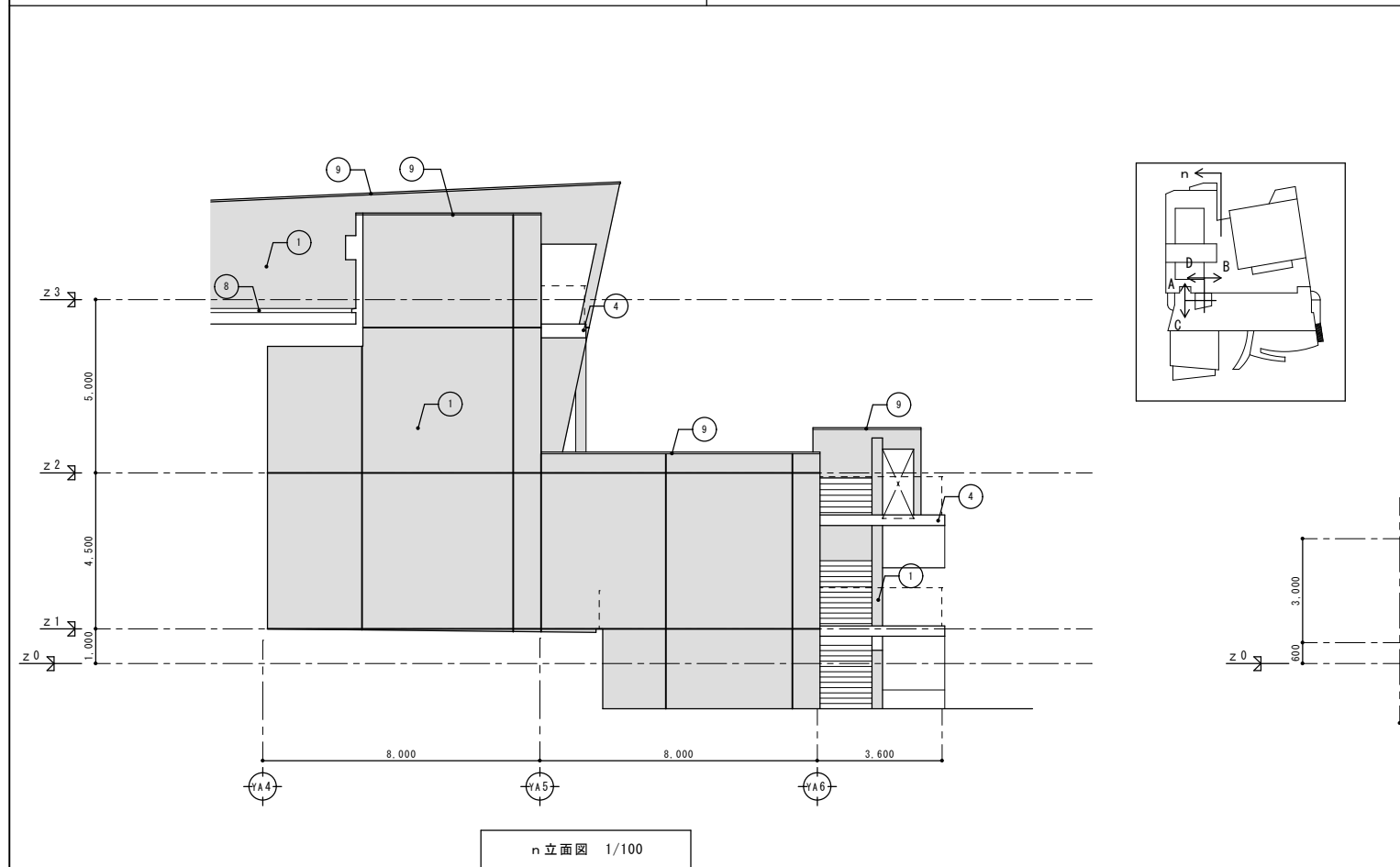
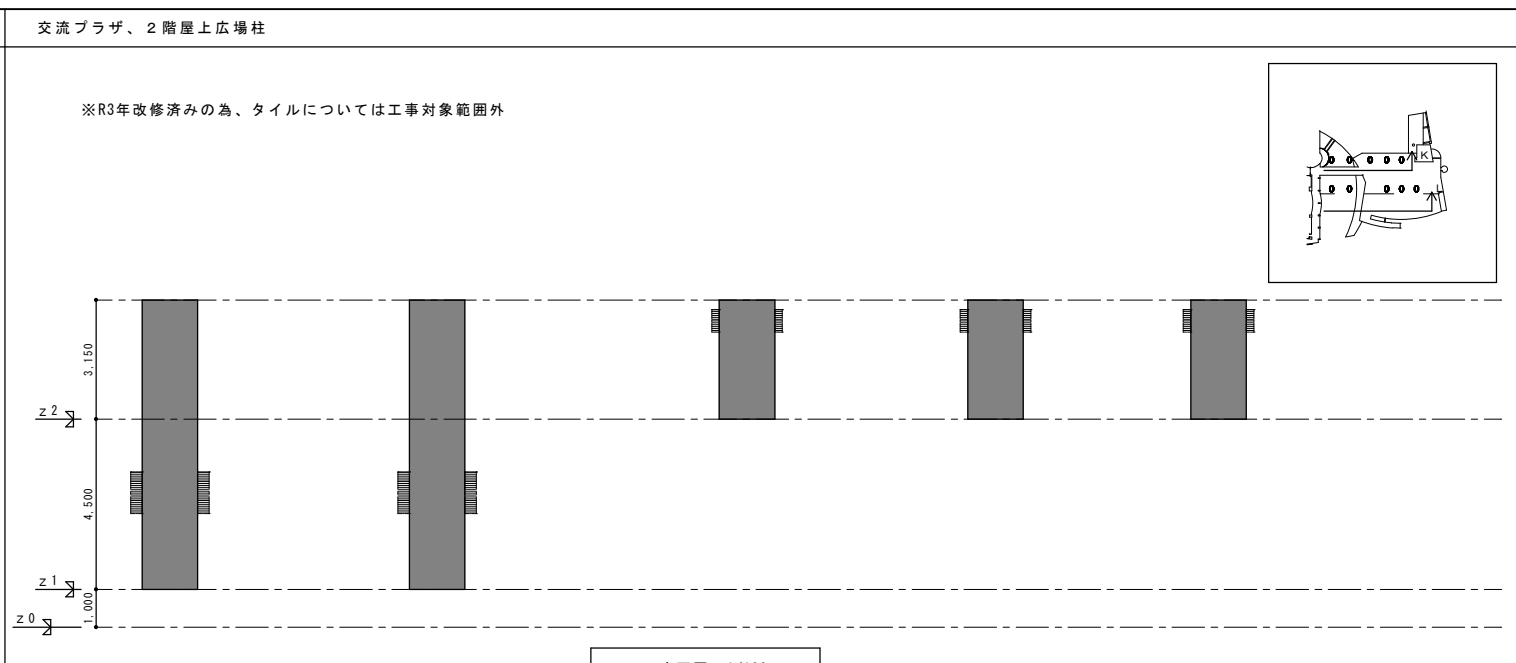
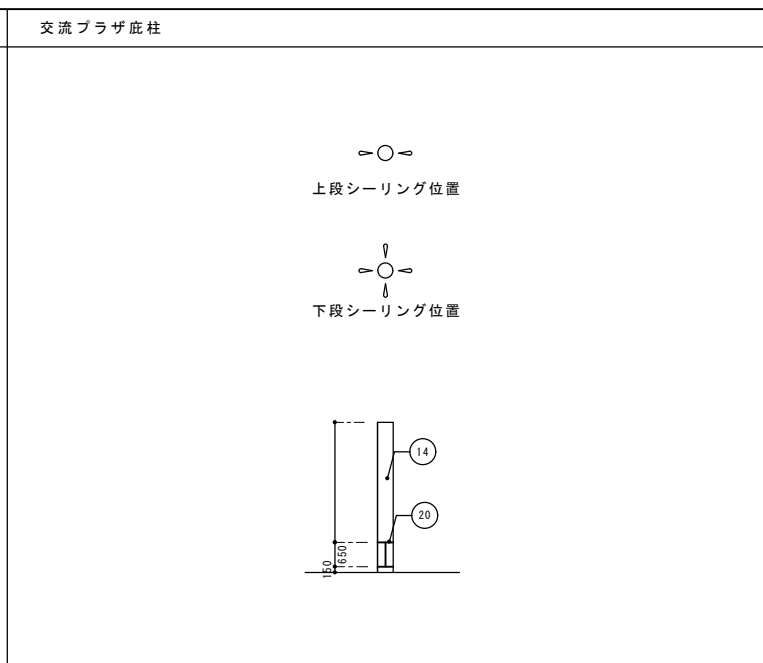
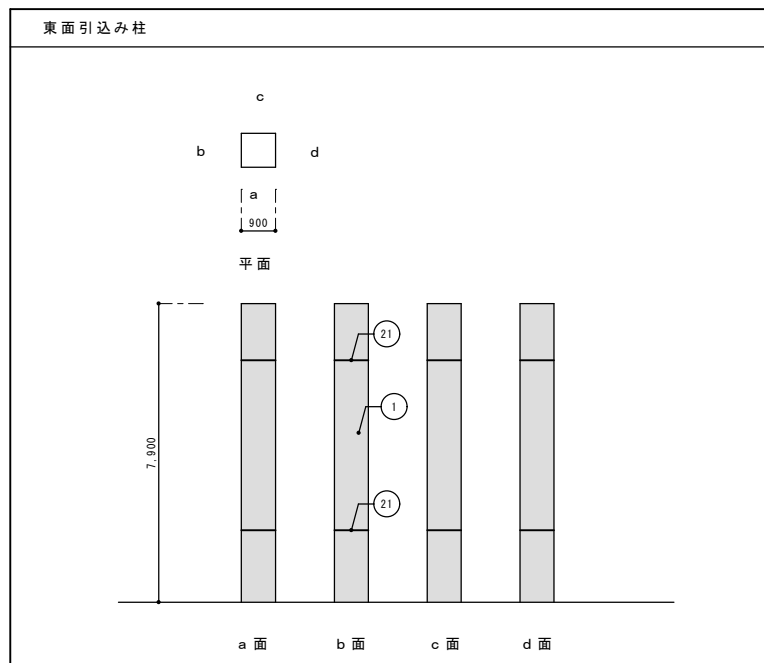
■ は磁器タイル(100角)を示す。 ■ は照明【仮撤去】DP塗装【塗替え】【復旧】を示す。  
 ■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。  
 ▨ は対象範囲外を示す。

に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。アスベスト含有仕上げ材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。



完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 立面図 4	縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R. . . NO. A-22	



1階施設駐輪場立面図 1/100

□ は石綿含有材を示す。

記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理	記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理
		仕上	仕上	仕上	仕上					仕上	仕上				
①	外壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル貼り(100角)	高圧洗浄		⑫	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	DP【塗替え】	ローラー	RB種
②	外壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	磁器モザイクタイル貼り(25角)	高圧洗浄		⑭	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
③	外壁 3	RC	吹付タイル	防水形複層塗材 E【塗替え】	防水形複層塗材 E【塗替え】	ローラー	A-2工法	⑮	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
④	外壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	⑯	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま			
⑤	外壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(鏡付)アルミパネル	DP【塗替え】	DP【塗替え】	ローラー	RB種	⑰	横込立上	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑥	外壁 6	鉄骨	アルミパネル アルマイト仕上	既存のまま	アルミパネル アルマイト仕上	高圧洗浄		⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑦	外壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	⑲	ブレースカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種		
⑧	笠木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)	塗膜防水(防水工事)			⑳	伸縮目地		シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】			
⑨	笠木 2		アルミ製笠木	既存のまま	アルミ製笠木	高圧洗浄		㉑	打ち継目地		シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】			
⑩	笠木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル貼り(100角)	高圧洗浄		㉒	樋		硬質塩ビ管(径は図示)【撤去】	硬質塩ビ管(径は図示)【新設】			
⑪	屋根	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	ローラー	RB種	㉓	落下防止鉄骨梁	鉄骨塗給メッキ処理材	既存のまま				
⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	㉔	防水 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)			

■ は磁器タイル(100角)を示す。 ■ は照明【仮撤去】DP塗装【塗替え】【復旧】を示す。

■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。

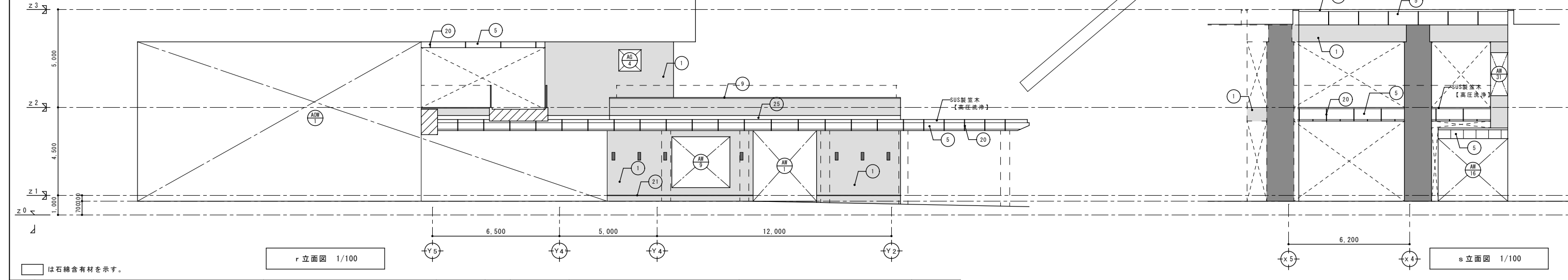
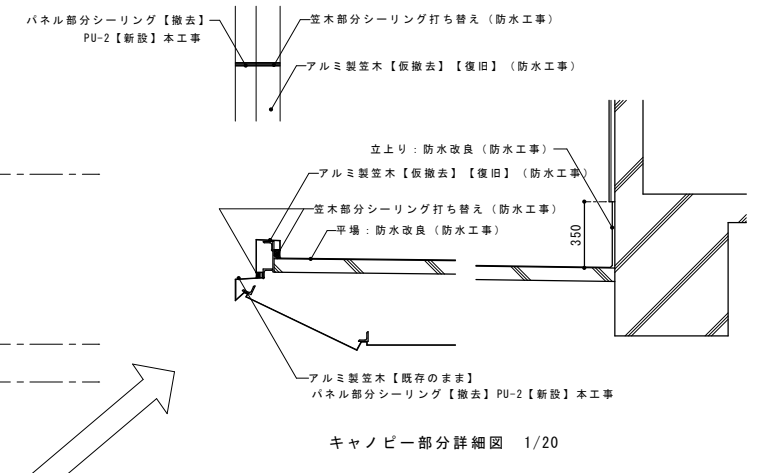
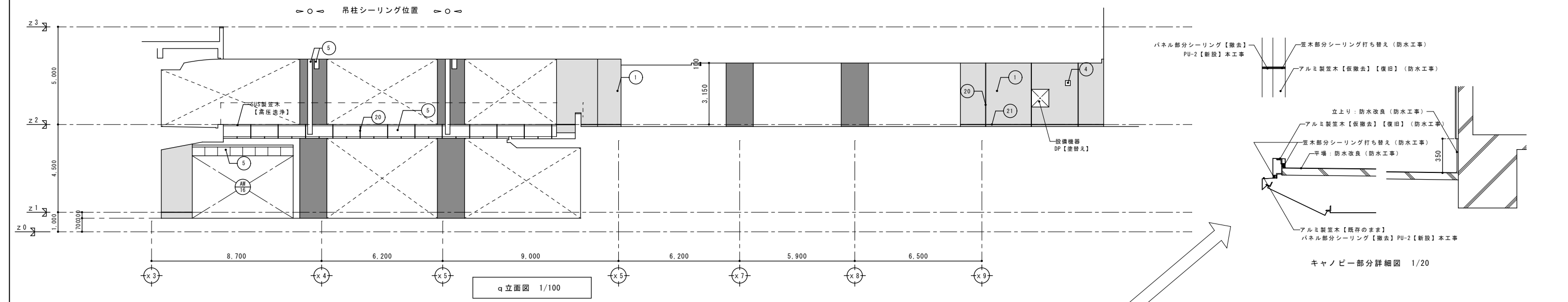
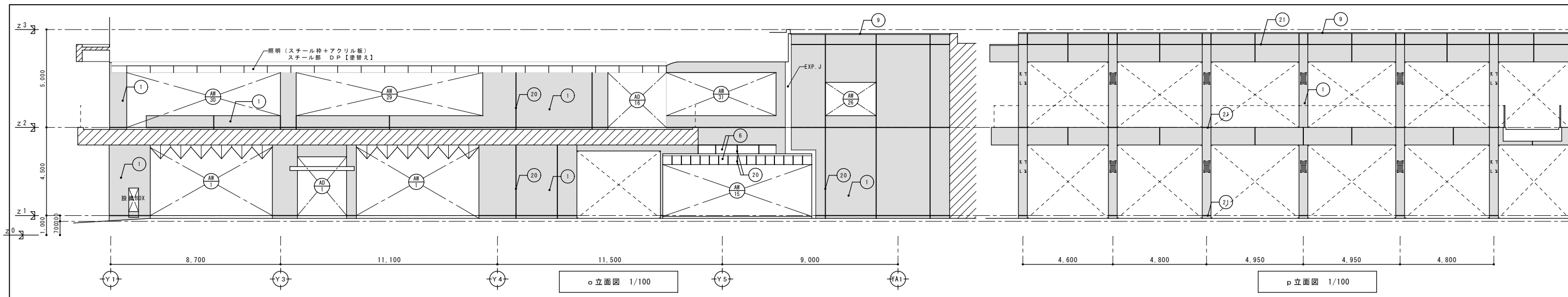
▨ は対象範囲外を示す。

□ に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。

アスベスト含有仕上げ材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。

完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 立面図5	縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-23	

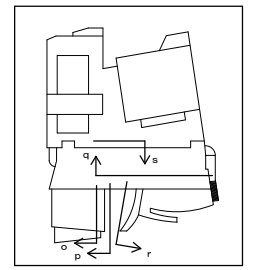


□ は石綿含有材を示す。

記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理	記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理
		仕上	仕上	仕上	仕上					仕上	仕上	仕上	仕上		
①	外壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル貼り(100角)	高圧洗浄		⑬	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	【塗替え】	ローラー	RB種
②	外壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	磁器モザイクタイル貼り(25角)	高圧洗浄		⑭	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
③	外壁 3	RC	吹付タイル	防水形複層塗材E【塗替え】	防水形複層塗材E【塗替え】	ローラー	A-2工法	⑮	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
④	外壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	⑯	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま			
⑤	外壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(鏡付)アルミパネル	DP【塗替え】	DP【塗替え】	ローラー	RB種	⑰	横込立上	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑥	外壁 6	アルミパネル	アルミマイト仕上	既存のまま	アルミマイト仕上	高圧洗浄		⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑦	外壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	⑲	ブレースカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種		
⑧	笠木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)	塗膜防水(防水工事)			⑳	伸縮目地		シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】			
⑨	笠木 2		アルミ製笠木	既存のまま	アルミ製笠木	高圧洗浄		㉑	打ち継目地		シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】			
⑩	笠木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル貼り(100角)	高圧洗浄		㉒	樋	硬質塩ビ管(径は図示)	【撤去】	硬質塩ビ管(径は図示)【新設】	SUS製種積み金物【新設】		
⑪	屋根	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	ローラー	RB種	㉓	落下防止鉄骨梁	鉄骨塗給メッキ処理材	既存のまま				
⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	㉔	防水 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)			

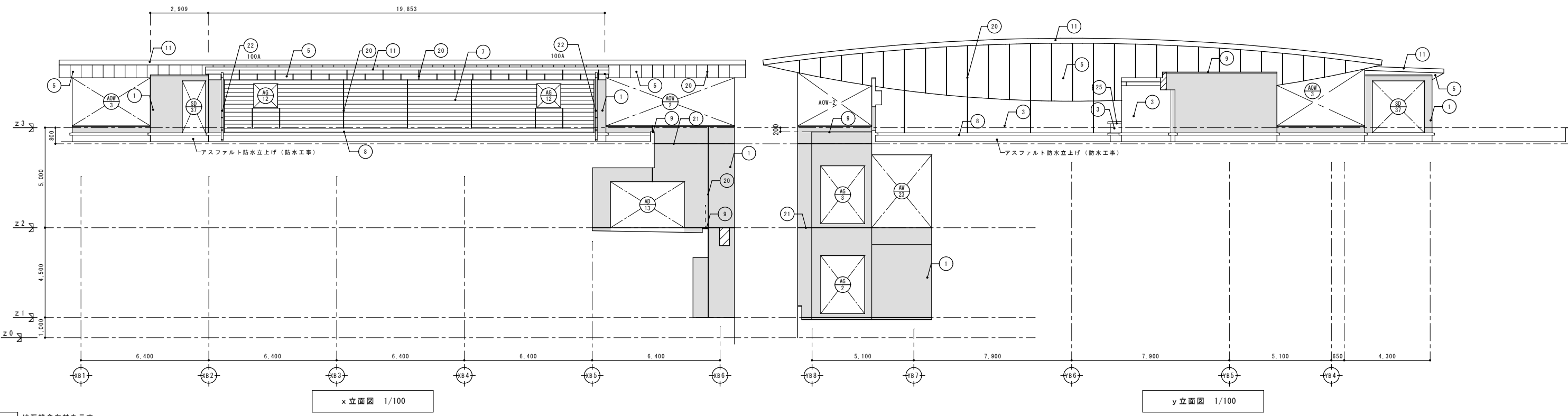
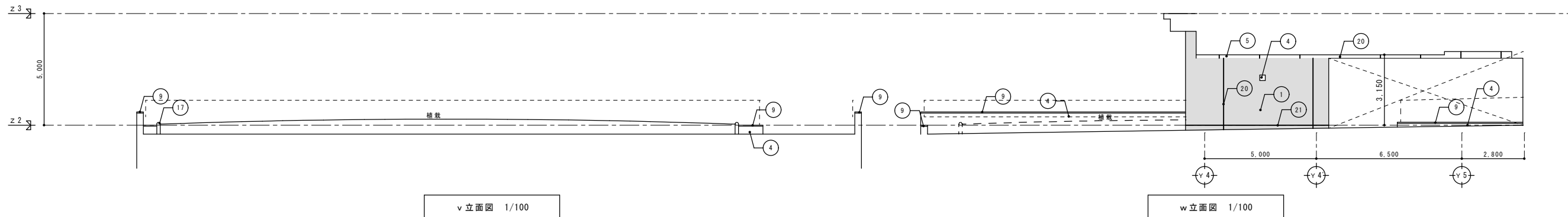
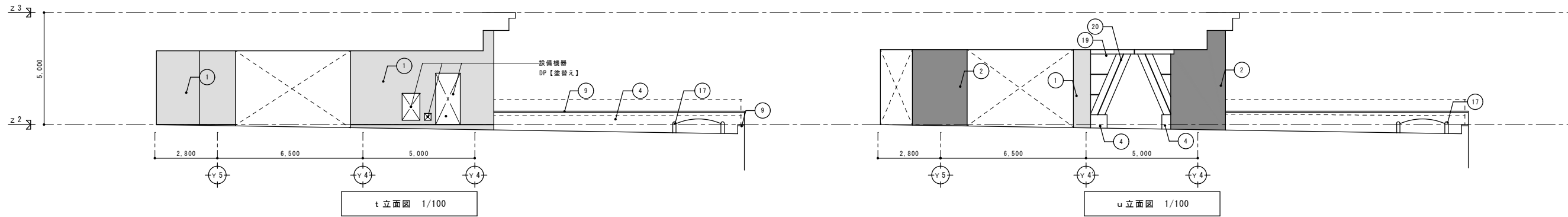
■ は磁器タイル(100角)を示す。 ■ は照明【仮撤去】DP塗装【塗替え】【復旧】を示す。  
 ■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。  
 ▨ は対象範囲外を示す。

□ に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規程など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。  
 アスベスト含有仕上げ塗材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。



完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 立面図6	縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-24	

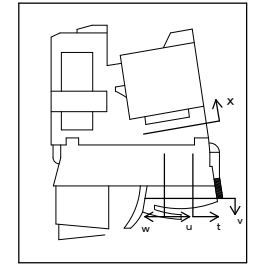


□ は石綿含有材を示す。

記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理	記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理
		仕上	下地	仕上	下地					仕上	下地	仕上	下地		
①	外壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	⑬	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	ローラー	RB種	
②	外壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	⑭	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
③	外壁 3	RC	吹付タイル	防水形複層塗材 E【塗替え】	RC	吹付タイル	防水形複層塗材 E【塗替え】	⑮	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
④	外壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	⑯	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま			
⑤	外壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(焼付)アルミパネル	DP【塗替え】	鉄骨	フッ素樹脂塗装(焼付)アルミパネル	DP【塗替え】	⑰	植込立上	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑥	外壁 6	アルミパネル	アルミト仕上	既存のまま	アルミパネル	アルミト仕上	既存のまま	⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
⑦	外壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	⑲	ブレースカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種		
⑧	笠木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)	⑳	伸縮目地		シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】			
⑨	笠木 2		アルミ製笠木	既存のまま		アルミ製笠木	既存のまま	㉑	打ち継目地		シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】			
⑩	笠木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	㉒	樋	硬質塩ビ管(径は図示)	硬質塩ビ管(径は図示)【撤去】	SUS製種継み金物【新設】			
⑪	屋根	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	㉓	落下防止鉄骨梁	鉄骨塗給メッキ処理材	既存のまま				
⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材 RE(平滑仕上げ)【塗替え】	㉔	防水 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)			

■ は磁器タイル(100角)を示す。  
■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。

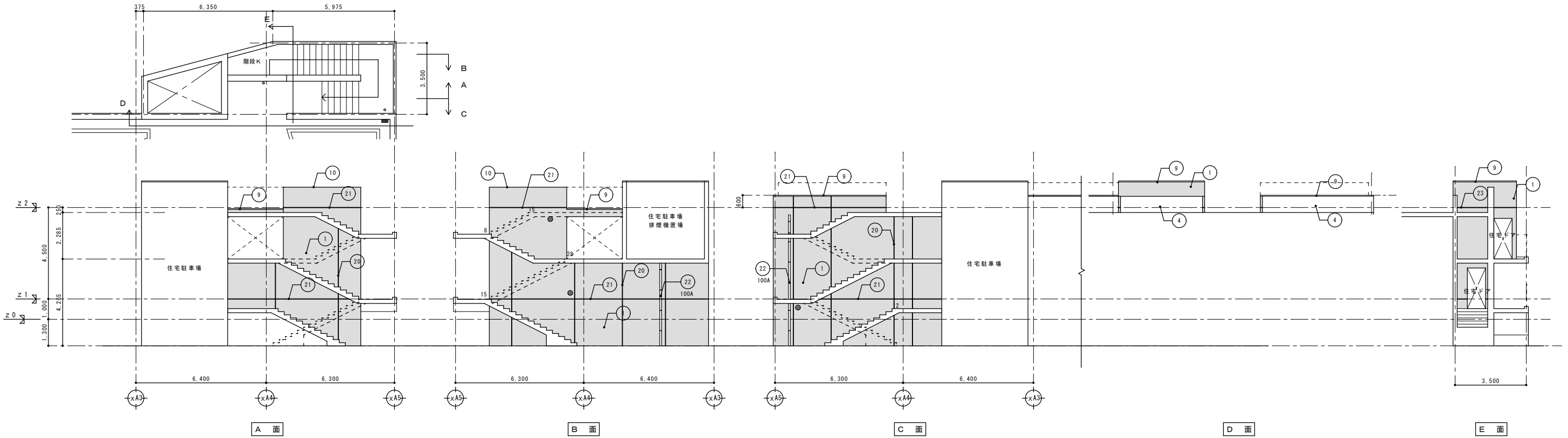
□ に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。  
アスベスト含有仕上げ材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。



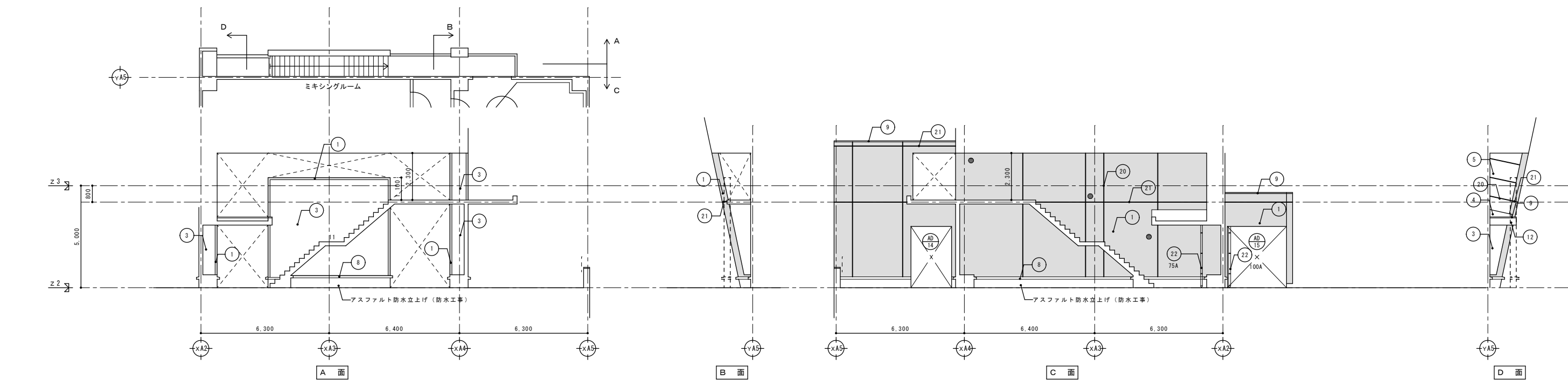
完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 立面図7	図面番号 (1/200) 縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-25	

階段K立面図



階段M立面図



□ は石綿含有材を示す。

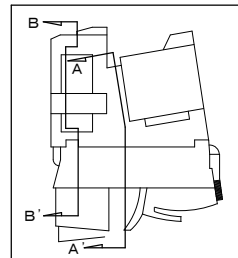
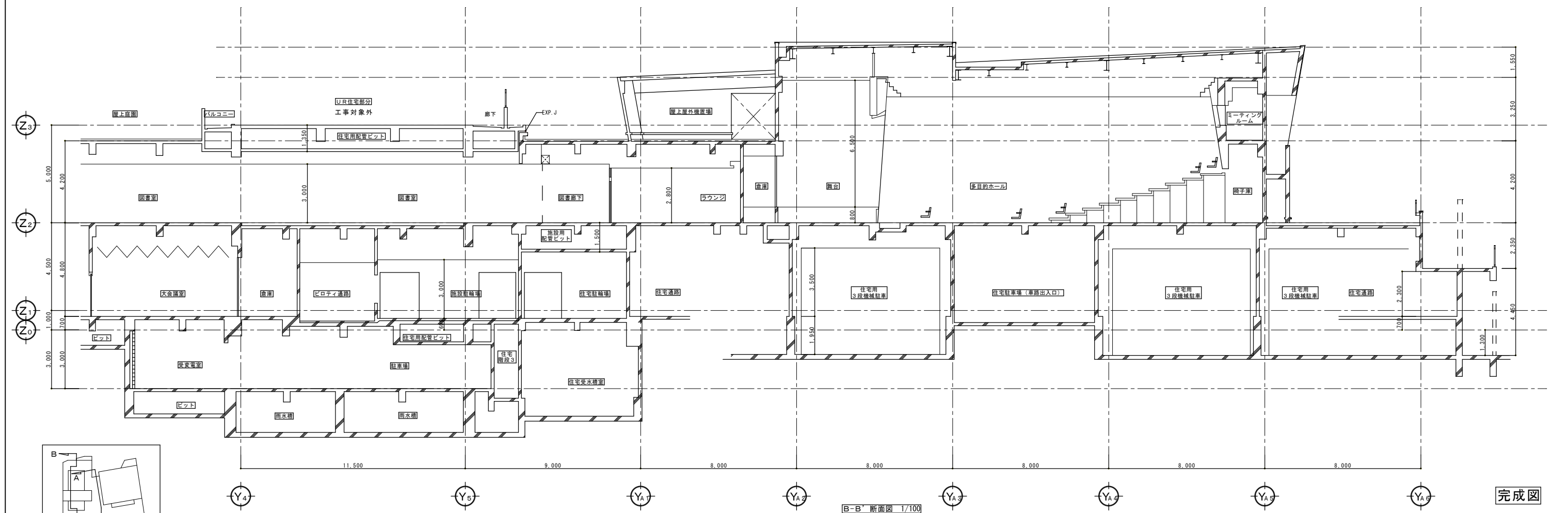
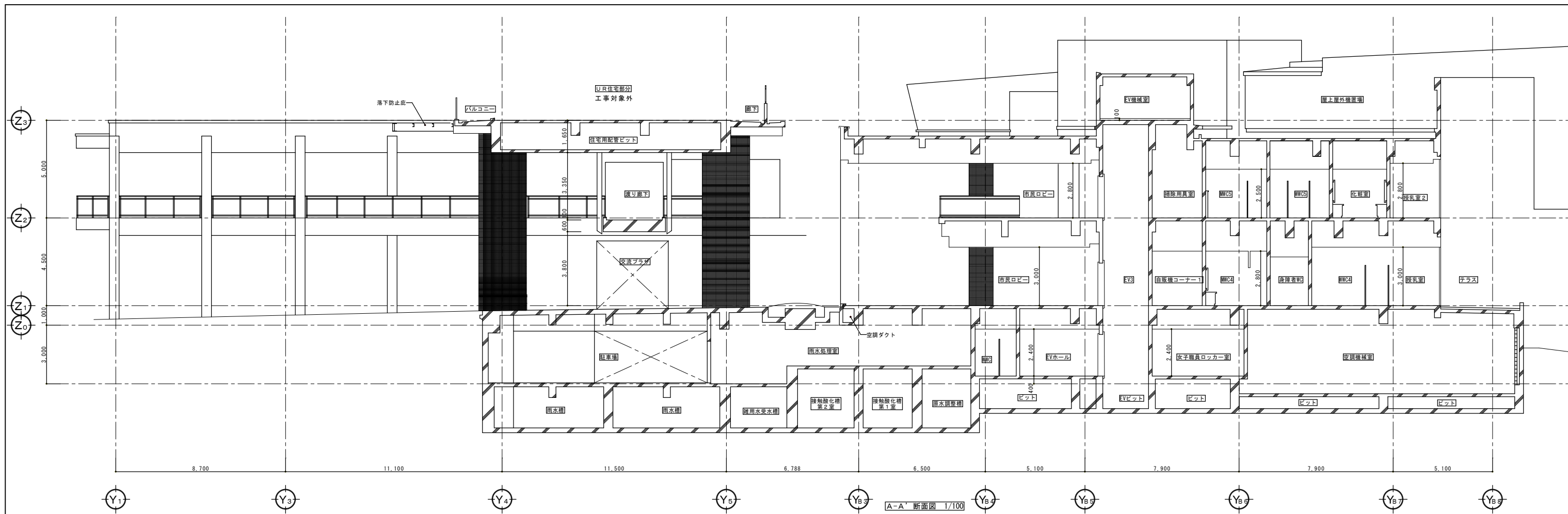
記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理	記号	部 位	改 造 前		改 造 後		工 法	下地処理
		仕上	材	仕上	材					仕上	材	仕上	材		
1	外壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル(100角)	高压洗浄		13	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	ローラー	RB種	
2	外壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	磁器モザイクタイル(25角)	高压洗浄		14	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
3	外壁 3	RC	吹付タイル	防水形複層塗材E【塗替え】	吹付タイル	ローラー	A-2工法	15	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	
4	外壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	アクリル樹脂エナメル(常温型)	ローラー	RB種	16	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま			
5	外壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(鏡付)アルミパネル	DP【塗替え】	フッ素樹脂塗装(鏡付)アルミパネル	ローラー	RB種	17	横込立上	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
6	外壁 6	アルミパネル	アルミマイト仕上	既存のまま	アルミマイト仕上	高压洗浄		18	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種	
7	外壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	アクリル樹脂エナメル(常温型)	ローラー	RB種	19	ブレースカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種		
8	笠 木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)	バラテックス防水			20	伸縮目地		シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】			
9	笠 木 2		アルミ製笠木	既存のまま	アルミ製笠木	高压洗浄		21	打ち継目地		シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】			
10	笠 木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	磁器タイル(100角)	高压洗浄		22	樋		硬質塩ビ管(径は図示)【撤去】	硬質塩ビ管(径は図示)【新設】			
11	屋 根	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(通熱)	カラーステンレス t=0.4	ローラー	RB種	23	落下防止鉄骨梁		鉄骨塗膜メッキ処理材	既存のまま			
12	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	アクリル樹脂エナメル(常温型)	ローラー	RB種	25	防 水 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)			

■ は磁器タイル(100角)を示す。 ● は照明DP塗装塗替えを示す。  
■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。

□ に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。アスベスト含有仕上げ塗材が付着したシーリング材についても、同様に処理を行うこと。

完成図

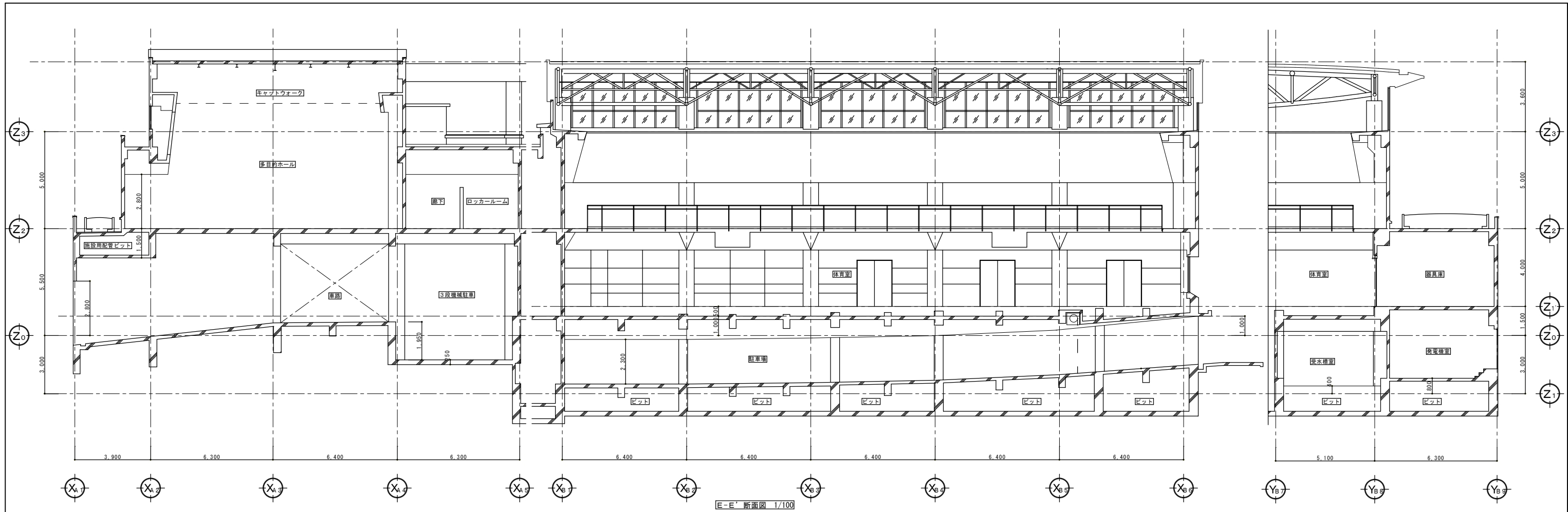
有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 階段立面図	縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-27	



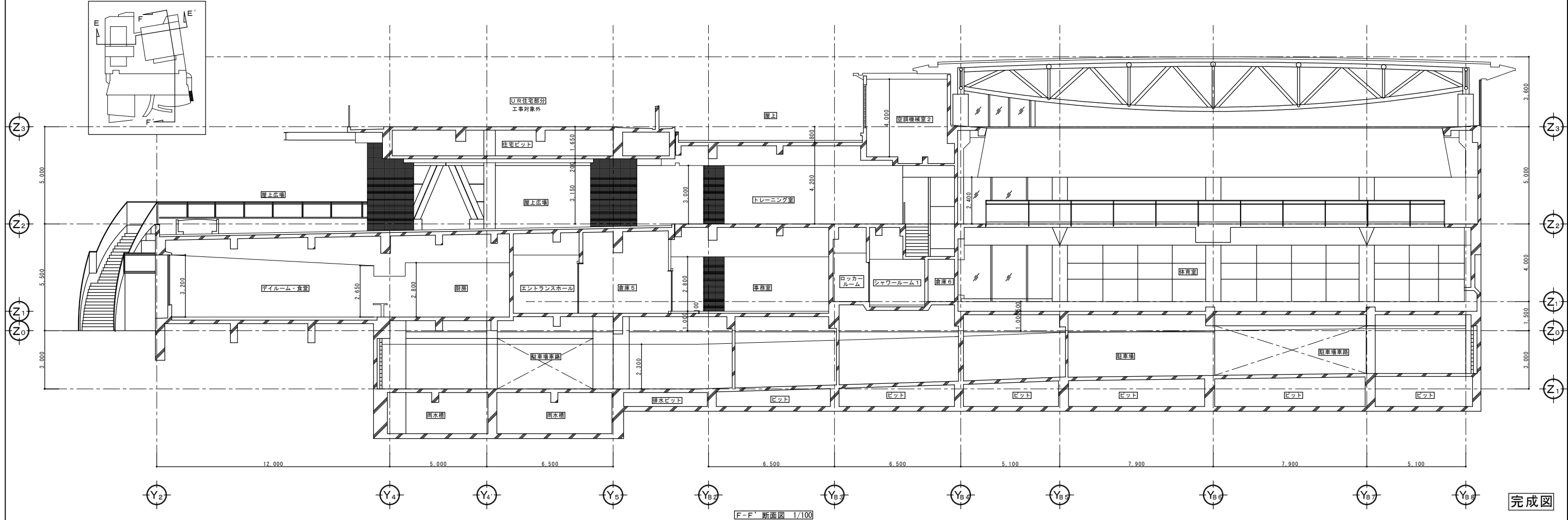
完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 断面図 1	縮尺 1/200
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-28	





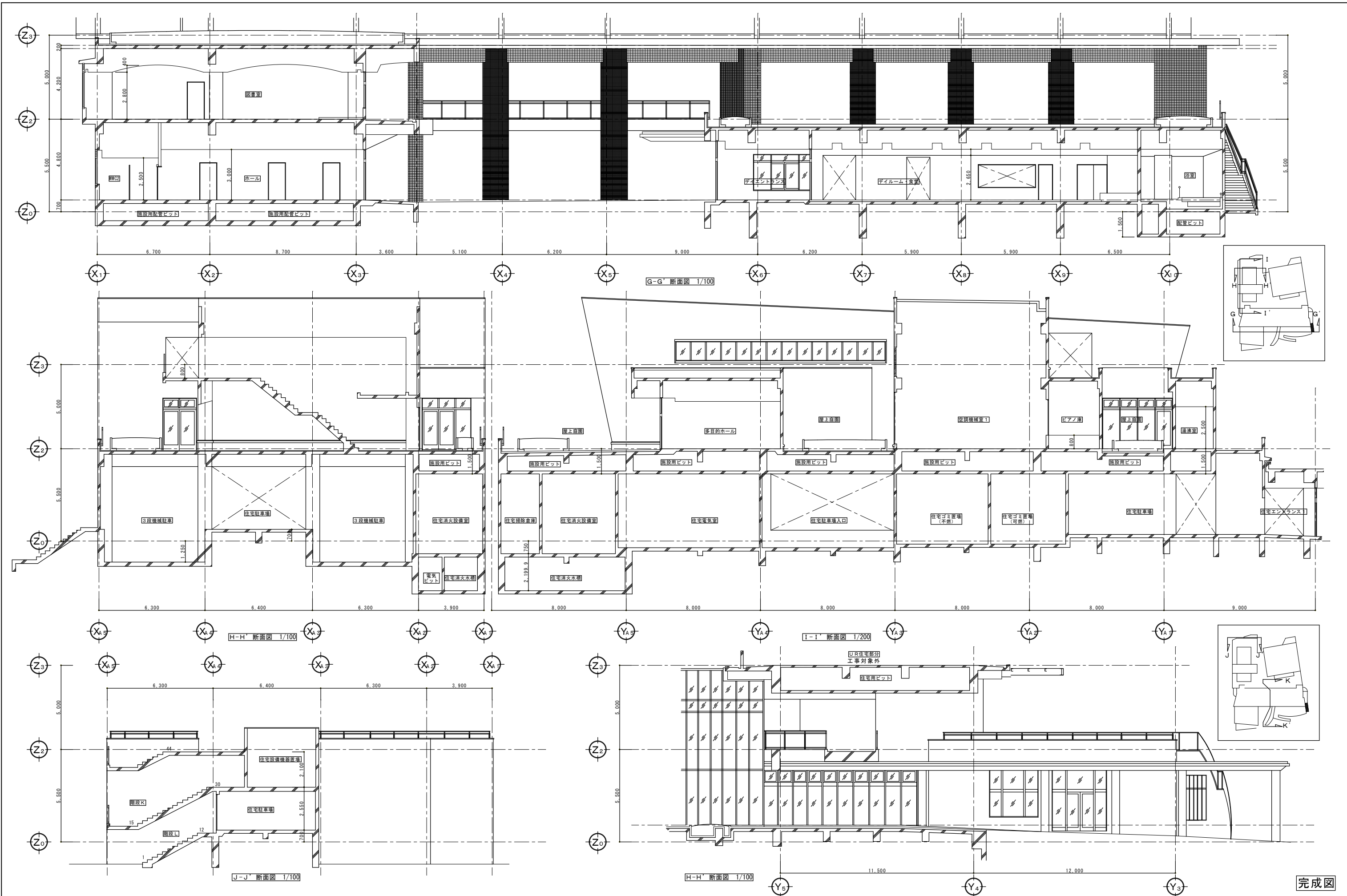
E-E' 断面図 1/100



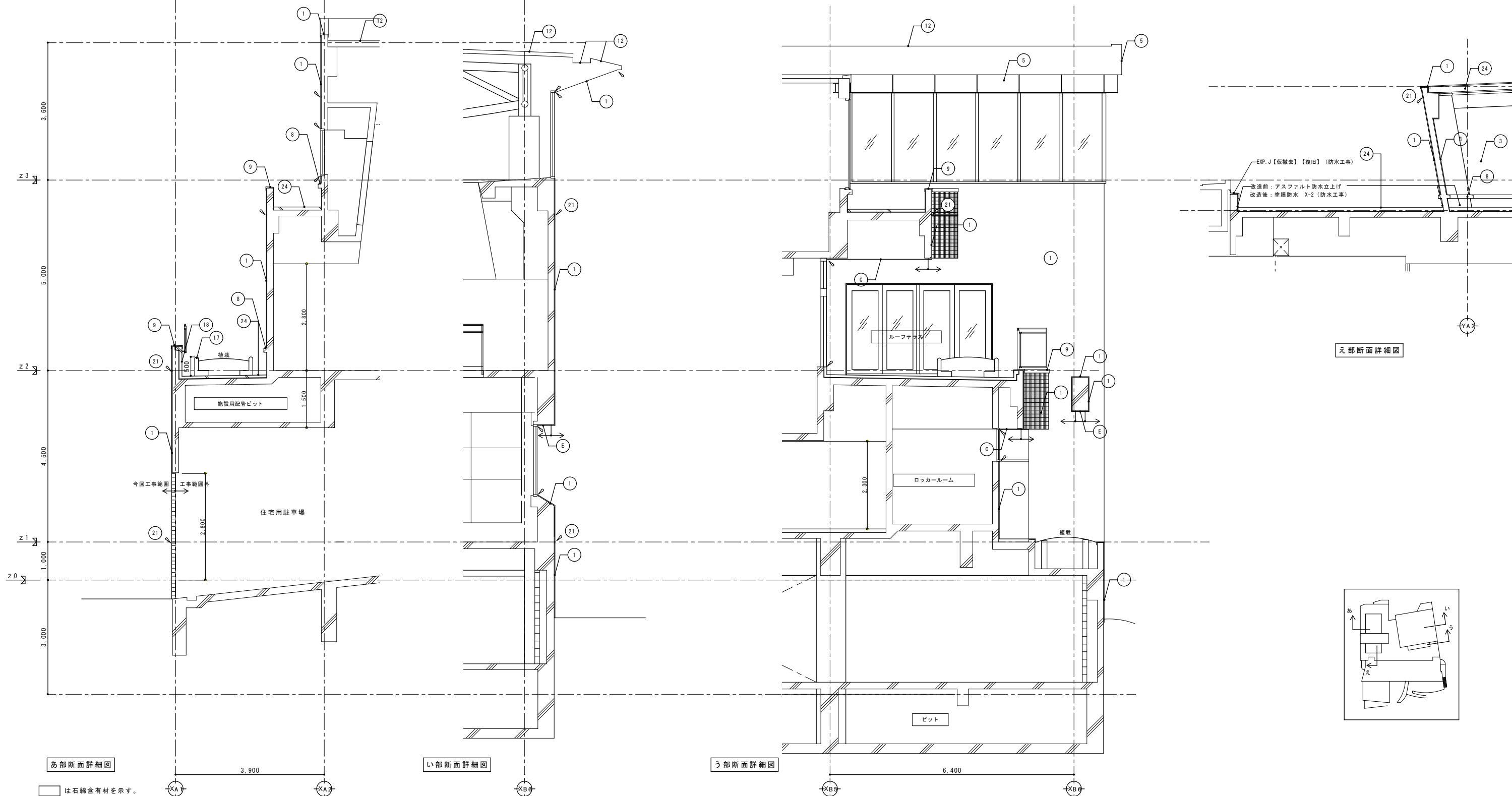
F-F' 断面図 1/100

完成図

有限会社 漸 建築設計室 1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 図面名 断面図 3 縮尺 1/200 福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-30
---	---------------------------------	---



有限会社 漸 建築設計室 1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事 図面名 断面図 4 縮尺 1/200 福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-31
---	---------------------------------	---



あ部断面詳細図

い部断面詳細図

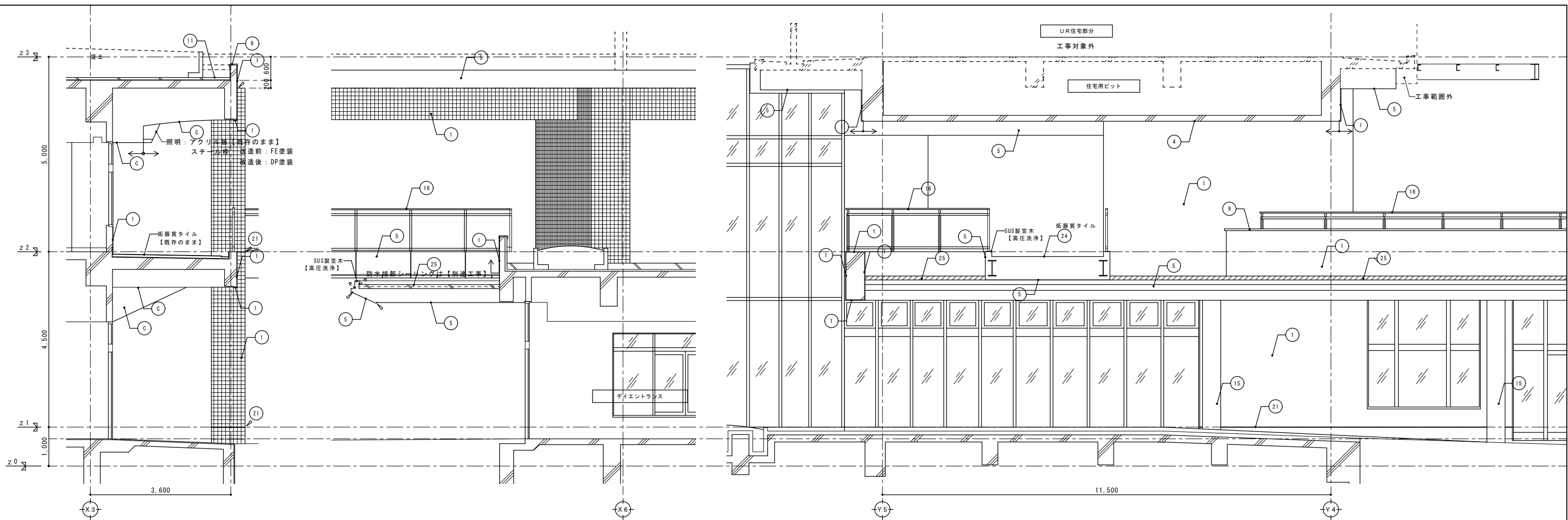
う部断面詳細図

え部断面詳細図

□ は石含有材を示す。

記号	部 位	改 造 前				改 造 後				記号	部 位	改 造 前				改 造 後				
		下 地	仕 上	仕 上	工 法	下 地 処 理	記号	部 位	下 地			仕 上	仕 上	工 法	下 地 処 理					
①	外 壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	高圧洗浄		⑪	屋 根 1	鉄骨 木毛セメント板	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料 (塗替)	ローラー	RB種	②①	打 ち 廻 目 地	シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】			
②	外 壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	高圧洗浄		⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材RE (平滑仕上げ) 【塗替え】	ローラー	RB種	②②	樋	硬質塩ビ管 (径は図示) 【撤去】	硬質塩ビ管 (径は図示) 【新設】	SUS製樋組み金物 【新設】	SUS製樋組み金物 【撤去】	
③	外 壁 3	RC	吹付タイル	防水形複層塗材E【塗替え】	ローラー	A-2工法	⑬	庇 2	モルタル	カラーステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料 (塗替) 【塗替え】	ローラー	RB種	②③	落下防止鉄骨梁	鉄骨垂れメッキ処理材	既存のまま			
④	外 壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材RE (平滑仕上げ) 【塗替え】	ローラー	RB種	⑭	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	②④	防 水 1	アスファルト防水	押えコンクリート目地切	塗膜防水 (防水工事)		
⑤	外 壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装 (焼付) アルミパネル	DP【塗替え】	ローラー	RB種	⑮	柱 (庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	②⑤	防 水 2	RC	バラテックス防水	塗膜防水 (防水工事)		
⑥	外 壁 6	アルミパネル	アルマイト仕上	既存のまま	高圧洗浄		⑯	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま			②A	天 井 1	アルミパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
⑦	外 壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材RE (平滑仕上げ) 【塗替え】	ローラー	RB種	⑰	樋立上1	PC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材RE (平滑仕上げ) 【塗替え】	ローラー	RB種	②B	天 井 2	ケイカル板	VP塗装	EP-G【塗替え】	ローラー	RB種
⑧	笠 木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水 (防水工事)			⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材RE (平滑仕上げ) 【塗替え】			②C	天 井 3	ケイカル板	アクリルペイント	EP【塗替え】	ローラー	RB種
⑨	笠 木 2	鉄骨	アルミ製笠木	既存のまま	高圧洗浄		⑲	ブレースカバー	スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種	②D	天 井 4	RC目地切	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材RE (平滑仕上げ) 【塗替え】	ローラー	RB種	
⑩	笠 木 3	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	高圧洗浄		⑳	伸 縮 目 地	シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】			②E	天 井 5	RC	アクリル樹脂エナメル (常温型)	可とう形改修用塗材RE (平滑仕上げ) 【塗替え】	ローラー	RB種	

完成図

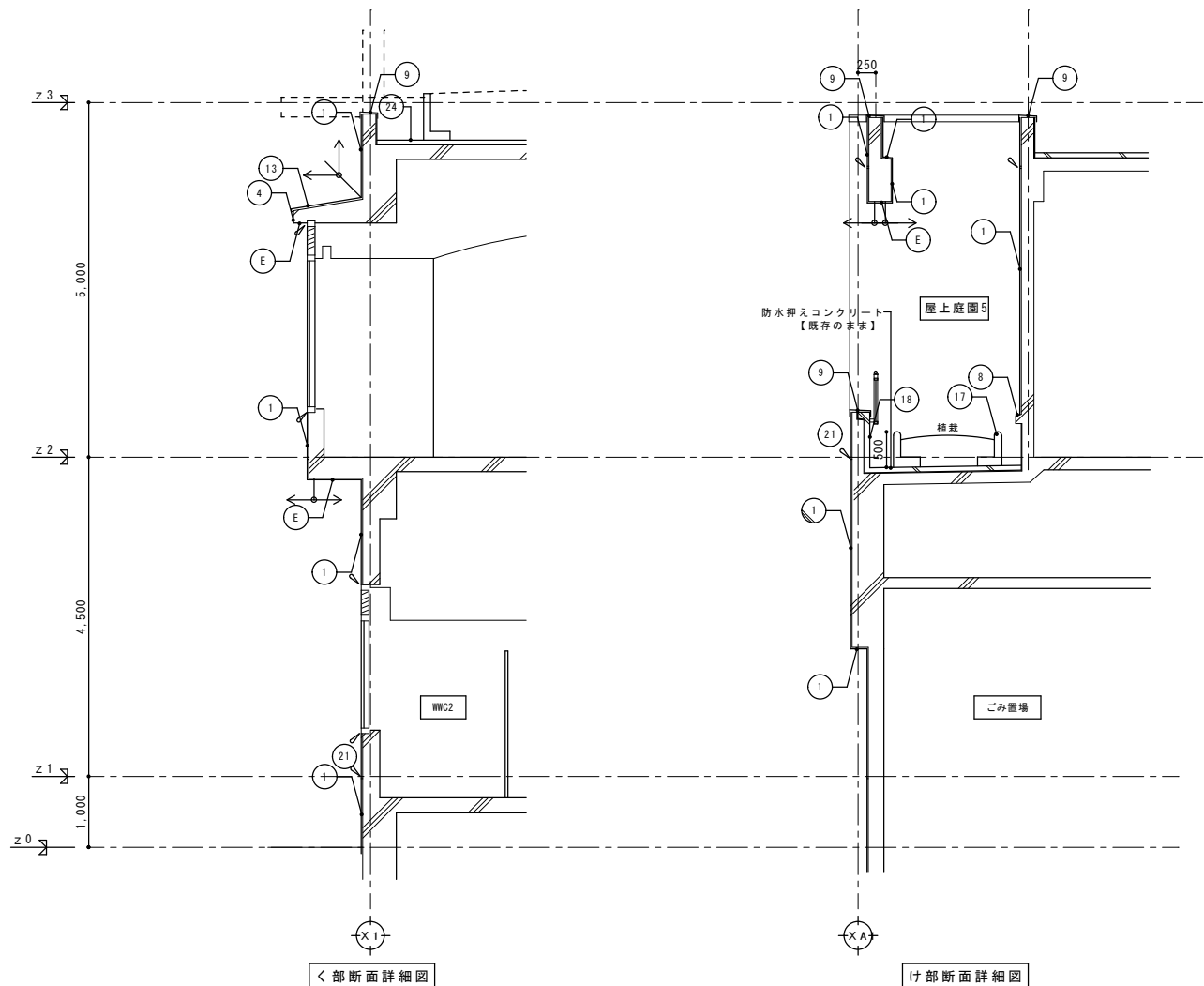


お部断面詳細図

か部断面詳細図

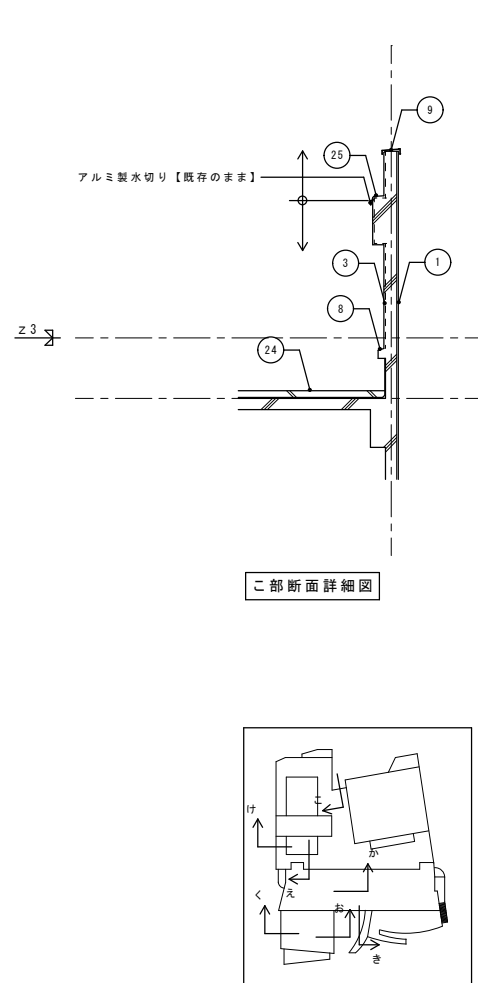
き部断面詳細図

は石綿含有材を示す。



く部断面詳細図

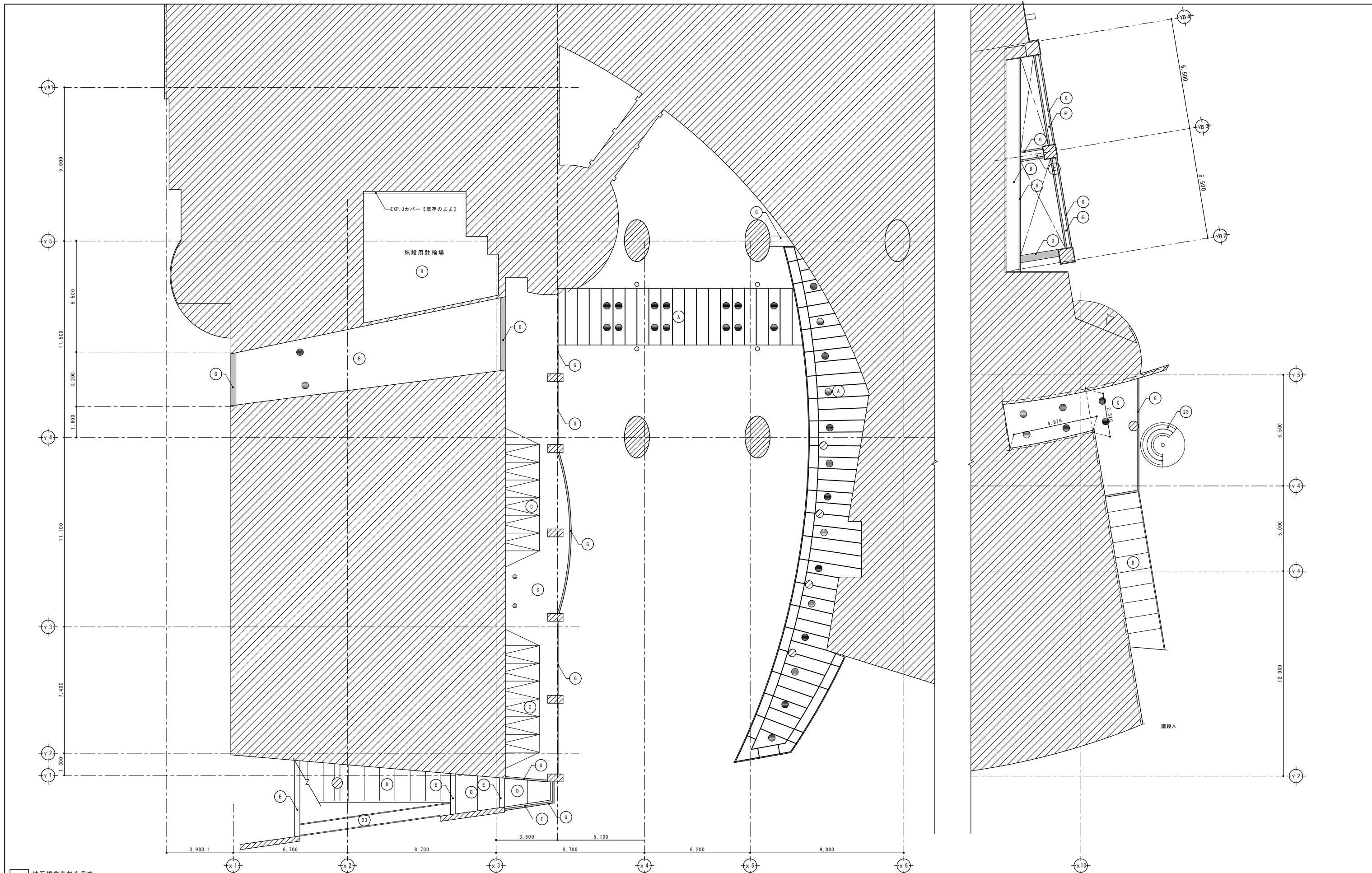
け部断面詳細図



こ部断面詳細図

記号	部 位	改 造 前		改 造 後		下地処理
		下 地	仕 上	仕 上	工 法	
①	外 壁 1	モルタル	磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	高圧洗浄	
②	外 壁 2	モルタル	磁器モザイクタイル貼り(25角)	既存のまま	高圧洗浄	
③	外 壁 3	RC	吹付タイル	防水形修繕塗材E【塗替え】	ローラー	A-2工法
④	外 壁 4	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種
⑤	外 壁 5	鉄骨	フッ素樹脂塗装(焼付)アルミパネル	DP【塗替え】	ローラー	RB種
⑥	外 壁 6		アルミパネル アルマイト仕上	既存のまま	高圧洗浄	
⑦	外 壁 7	押出成形セメント板 リブ付き	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種
⑧	笠 木 1	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)		
⑨	笠 木 2		アルミ製笠木	既存のまま	高圧洗浄	
⑩	笠 木 3		磁器タイル貼り(100角)	既存のまま	高圧洗浄	
⑪	屋 根 1	鉄骨 木毛セメント板	カラスステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(遮熱)【塗替え】	ローラー	RB種
⑫	庇 1	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種
⑬	庇 2	モルタル	カラスステンレス t=0.4	屋根用フッ素樹脂塗料(遮熱)【塗替え】	ローラー	RB種
⑭	庇 3	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
⑮	柱(庇3部)	鉄骨	アルミパネルフッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
⑯	手 摺	アルミ	電解着色	既存のまま		
⑰	補込立上1	PC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種
⑱	巾 木	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E(平滑仕上げ)【塗替え】		
⑲	ブレースカバー		スチールパネルの上フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
⑳	伸縮目地		シーリングw20【撤去】	シーリング(PS-2)w20【新設】		
㉑	打ち継目地		シーリングw30【撤去】	シーリング(PS-2)w30【新設】		
㉒	樋		硬質塩ビ管(径は図示)【撤去】 SUS製樋組み金物【撤去】	硬質塩ビ管(径は図示)【新設】 SUS製樋組み金物【新設】		
㉓	落下防止鉄骨梁		鉄骨塗鉛メッキ処理材	既存のまま		
㉔	防 水 1	アスファルト防水	押えコンクリート目地切	塗膜防水(防水工事)		
㉕	防 水 2	RC	バラテックス防水	塗膜防水(防水工事)		
A	天 井 1	アルミパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	RB種
B	天 井 2	ケイカル板	V P 塗装	EP-G【塗替え】	ローラー	RB種
C	天 井 3	ケイカル板	アクリルペイント	EP【塗替え】	ローラー	RB種
D	天 井 4	RC目地切	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種
E	天 井 5	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	RB種

完成図



は石含有材を示す。

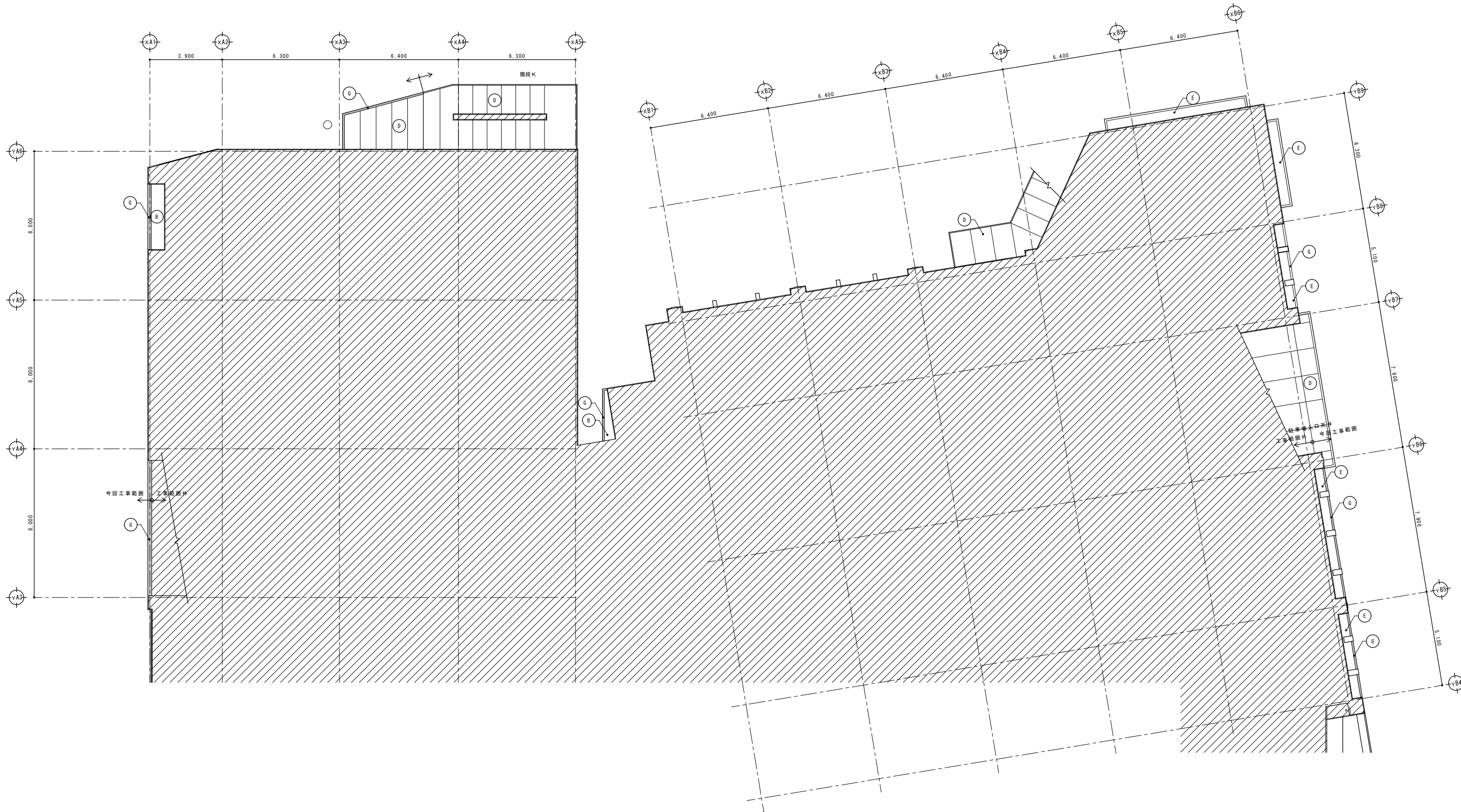
記号	改造前				改造後			
	下地	仕上	仕上	工法	下地	仕上	仕上	工法
A	アルミパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	F	アルミ吸音パネル	DP【塗替え】	ローラー
B	ケイカル板	VP塗装	EP-G【塗替え】	ローラー	G	モルタル	磁器タイル貼り	既存のまま
C	ケイカル板	アクリルペイント	EP【塗替え】	ローラー	H	RC	吹付タイル	防水形複層塗材E【塗替え】
D	RC目地切	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E (平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	I	スチールパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】
E	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材R E (平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	J	鉄骨塗油メッキ処理材	既存のまま	高圧洗浄

は磁器タイル(100角)を示す。 ●は照明を示す。  
 は磁器モザイクタイル(25角)を示す。

に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。

完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 1階天井伏図1	(1/200) 縮尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-34	



□ は石含有材を示す。

記号	改 造 前		改 造 後		記号	改 造 前		改 造 後	
	下 地	仕 上	仕 上	工 法		下 地	仕 上	仕 上	工 法
(A)	アルミパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	(F)	アルミ吸音パネル	DP【塗替え】	ローラー	
(B)	ケイカル板	VP塗装	EP-G【塗替え】	ローラー	(G)	モルタル	磁器タイル貼り	既存のまま	高圧洗浄
(C)	ケイカル板	アクリルペイント	EP【塗替え】	ローラー	(H)	RC	吹付タイル	防水形模倣塗材E【塗替え】	ローラー
(D)	RC目地切	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	(19)	スチールパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー
(E)	RC	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	(23)	鉄骨重鉛メッキ処理材	既存のまま	高圧洗浄	

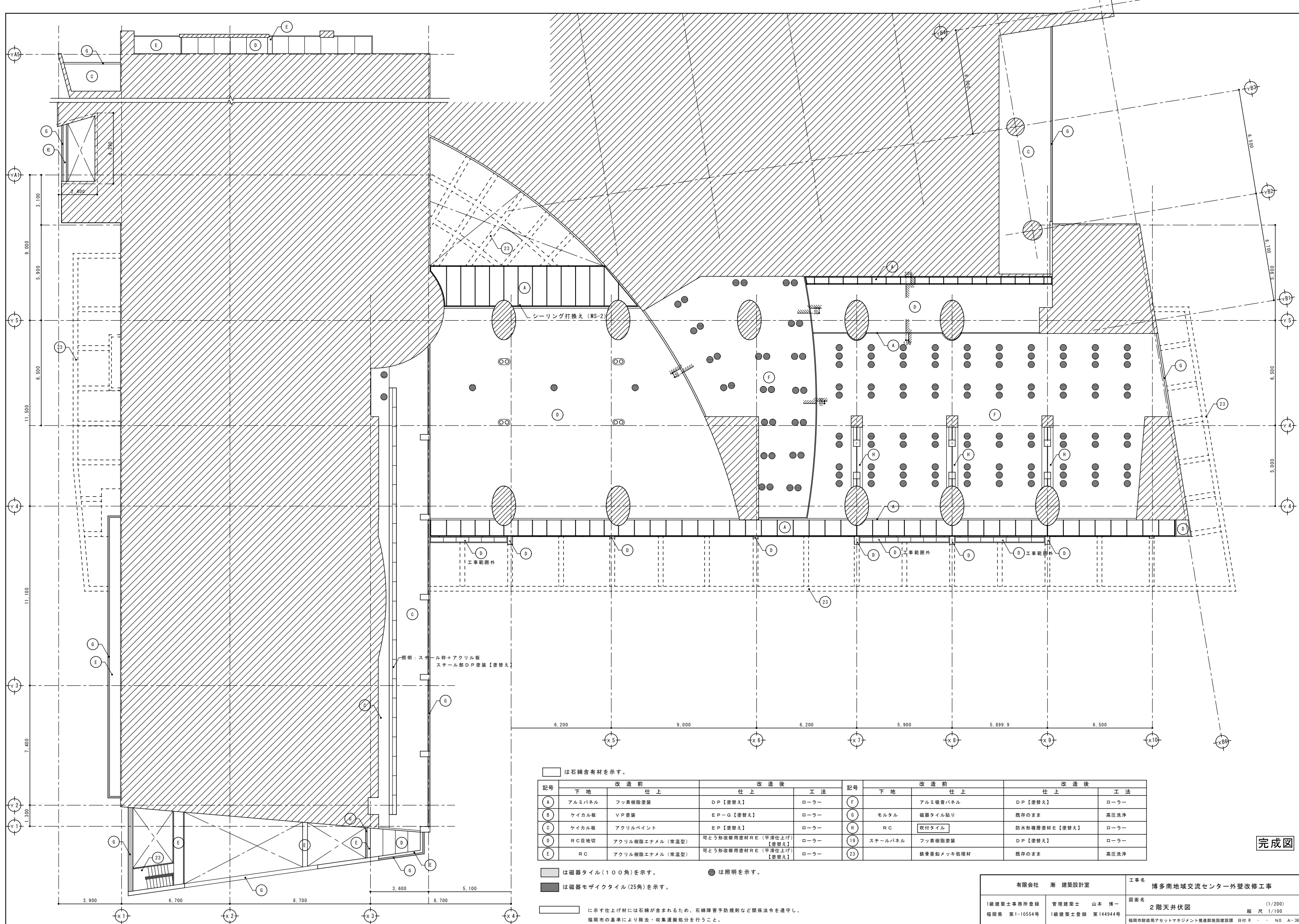
■ は磁器タイル(100角)を示す。

■ は磁器モザイクタイル(25角)を示す。

□ に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。

完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 1階天井伏図2	(1/200) 縮 尺 1/100
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-35	



は石含有材を示す。

記号	改造前	改造前 仕上	改造後 仕上	工法	記号	改造前	改造前 仕上	改造後 仕上	工法
A	アルミパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー	F	下地	アルミ吸音パネル	DP【塗替え】	ローラー
B	ケイカル板	VP塗装	EP-G【塗替え】	ローラー	G	モルタル	磁器タイル貼り	既存のまま	高圧洗浄
C	ケイカル板	アクリルペイント	EP【塗替え】	ローラー	H	RC	吹付タイル	防水形複層塗材E【塗替え】	ローラー
D	RC目地切	アクリル樹脂エナメル(常温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	19	スチールパネル	フッ素樹脂塗装	DP【塗替え】	ローラー
E	RC	アクリル樹脂エナメル(高温型)	可とう形改修用塗材RE(平滑仕上げ)【塗替え】	ローラー	23		鉄骨垂鉛メッキ処理材	既存のまま	高圧洗浄

は磁器タイル(100角)を示す。 ● は照明を示す。

は磁器モザイクタイル(25角)を示す。

に示す仕上げ材には石綿が含まれるため、石綿障害予防規則など関係法令を遵守し、福岡市の基準により除去・収集運搬処分を行うこと。

有限会社 漸 建築設計室		工事名	博多南地域交流センター外壁改修工事	
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号	図面名	2階天井伏図	(1/200) 縮尺 1/100
		福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-36		

完成図





記号・名称	AD 23 排煙窓+Fix+ガラリ	AD 24 外開き窓+Fix	AD 25 片引き窓+排煙窓+Fix	AD 26 片引き窓+Fix	AD 27 Fix+ガラリ			
図面								
室名	2階授乳室	2階多目的ホール	2階ラウンジ2	2階会議室(和室)	2階図書室			
数量	1	1	1	1	1			
備考	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ			
記号・名称	AD 28 外開き窓+ガラリ	AD 29 外開き窓+Fix+排煙窓	AD 30 外開き窓+片開きドア+排煙窓	AD 31 Fix	AD 36 外開き窓			
図面								
室名	2階図書事務室、参考図書コーナー	2階図書チャイルドコーナー	2階図書児童閲覧	2階ブラウジングコーナー	3階湯沸し室			
数量	4	1	1	1	1			
備考	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ			
記号・名称	AD 32 Fix+排煙窓	AD 33 Fix+片引き窓	AD 1 引分戸+排煙窓	AD 2 引分オートドア+排煙窓+Fix	AD 6 引分オートドア+排煙窓+Fix	AD 13 両開きドア	AD 14 両開きドア+排煙窓	
図面								
室名	3階多目的ホール上部	地階車庫警備員室	1階大会議室	1階サービス	1階サブエントランス	2階体育館ギャラリー	2階廊下	
数量	1	1	1	1	1	1	1	
備考	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ					
記号・名称	AD 15	AD 16 引分オートドア+Fix	AG 1 ガラリ	AG 2 ガラリ	AG 4 ガラリ	AG 6 ガラリ	AG 14 ガラリ	
図面								
室名	2階多目的ホール	2階図書室	1階サブコンコース	1階北側DS	2階北側DS	2階南側DS	2階南東側DS	
数量	1	1	1	1	1	1		
備考			面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	
記号・名称	AG 7 ガラリ	AG 8 ガラリ	AG 9 ガラリ	AG 10 ガラリ	AG 11 ガラリ	AG 12 ガラリ	AG 13 ガラリ	
図面								
室名	2階東側DS	2階空調機械室1	3階空調機械室1	3階空調機械室3	3階空調機械室3	3階空調機械室2	1階掃除倉庫、3階EV機械室	地階消火ポンプ室
数量	1	1	1	1	1	2	2	2
備考	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ	面台: アルミ

既存建具枠廻りは全て4周シーリング (PU-2) W=15打ち替え

完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 建具表2 (1/200) 縮尺 1/100	福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R . . . NO. A-39

記号・名称	AG15 ガラリ	AG16 ガラリ	AG18 ガラリ		SD4 片開きドア	SD5 両開き格子ドア	SD6 片開きフラッシュドア	SD7 両開きフラッシュドア
図面								
室名	地階発電機室	地階発電機室	1階体育館		1階駐輪場PS	1階会議室給湯器置場	1階階段室	1階ディスプレイ搬入口
数量	1	1	1		1	1	1	1
備考	面台：アルミ	面台：アルミ	面台：アルミ		DP塗替え	DP塗替え シーリング：石綿含有	DP塗替え	DP塗替え
記号・名称	SD8 片引きオートフラッシュドア	SD13 両開きフラッシュドア	SD14 片開きフラッシュドア	SD15 片開きフラッシュドア	SD24 片開き格子ドア+格子パネル	SD24 両開きフラッシュドア（安全エアータイト）	SD29 片開き格子ドア	SD30 片開きフラッシュドア（安全エアータイト）
図面								
室名	1階ディスプレイ	1階体育館	1階南側倉庫	1階東側DS	2階外部階段M	2階多目的ホール空調機械室	2階外部階段C	3階メキシングルーム前室
数量	1	1	1	1	1	1	1	1
備考	DP塗替え	DP塗替え	DP塗替え	DP塗替え	FE塗替え	枠とも撤去	DP塗替え	FE塗替え
記号・名称	SD32 片開きフラッシュドア（安全エアータイト）	SD33 両開きフラッシュドア（安全エアータイト）	SD36 両開きフラッシュドア（安全エアータイト）	SD37 両開きフラッシュドア（安全エアータイト）	SD38 両開きフラッシュドア（エアータイト）	SD40 両開きフラッシュドア（エアータイト）	SD41 両開きフラッシュドア（エアータイト）	SD50 片開きフラッシュドア
図面								
室名	2階体育室、3階空調機械室3	3階空調機械室3	3階空調機械室2	3階空調機械室2	地階消火ポンプ室	地階ごみ置場	地階発電機室	3階EV機械室
数量	3	1	1	1	1	2	1	1
備考	枠とも撤去	枠とも撤去	枠とも撤去	枠とも撤去	FE塗替え	FE塗替え	FE塗替え	FE塗替え

○は撤去建具を示す。

新設建具表 1/50

符号・形式	SD24 両開きフラッシュドア（完全エアータイト）	SD33 片開きフラッシュドア（完全エアータイト）	SD33 両開きフラッシュドア（完全エアータイト）	SD36 両開きフラッシュドア（完全エアータイト）	SD37 両開きフラッシュドア（完全エアータイト）
形状・寸法					
場所	2階空調機械室	3階空調機械室3	3階空調機械室3	3階空調機械室2	3階空調機械室2
数量	1	1	1	1	1
見込	扉厚 50	扉厚 50	扉厚 50	扉厚 50	扉厚 50
仕上	亜鉛メッキ鋼板の上DP塗装	亜鉛メッキ鋼板の上DP塗装	亜鉛メッキ鋼板の上DP塗装	亜鉛メッキ鋼板の上DP塗装	亜鉛メッキ鋼板の上DP塗装
硝子					
金物	重荷重用丁番 4×2、ｼﾘﾝｸﾞ-本閉まり錠、グレモン錠、ドアチェック フランス産とし、扉内ガラスウール充填	重荷重用丁番 4×2、ｼﾘﾝｸﾞ-本閉まり錠、グレモン錠、ドアチェック フランス産とし、扉内ガラスウール充填	重荷重用丁番 4×2、ｼﾘﾝｸﾞ-本閉まり錠、グレモン錠、ドアチェック フランス産とし、扉内ガラスウール充填	重荷重用丁番 4×2、ｼﾘﾝｸﾞ-本閉まり錠、グレモン錠、ドアチェック フランス産とし、扉内ガラスウール充填	重荷重用丁番 4×2、ｼﾘﾝｸﾞ-本閉まり錠、グレモン錠、ドアチェック フランス産とし、扉内ガラスウール充填
備考	特定防火設備 枠共新設	特定防火設備 枠共新設	特定防火設備 枠共新設	特定防火設備 枠共新設	特定防火設備 枠共新設

既存建具枠廻りは全て4周シーリング（PU-2）W=15打ち替え

完成図

有限会社 漸 建築設計室	工事名 博多南地域交流センター外壁改修工事
1級建築士事務所登録 福岡県 第1-10554号	管理建築士 山本 博一 1級建築士登録 第144944号
図面名 建具表3	(1/200, 100) 縮尺 1/100, 50
福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課 日付 R... NO. A-40	